

官報

號外

大正二年三月二十七日

木曜日

印 刷 局

○第三十回衆議院議事速記録第十六號

大正二年三月二十六日(水曜日)午前十時九分開議

議事日程 第十七號 大正二年三月二十六日

午前十時開議

- 第一 刑事略式手續法案(政府提出貴)
- 第二 登錄稅法中改正法律案(高木正年君)
- 第三 蠶絲業法中改正法律案(西谷金藏君)
- 第四 辯護士法改正法律案(岡田泰蔵君)
- 第五 日本勸業銀行法中改正法律案(大君間此農)
- 第六 衆議院議員選舉法中改正法律案(古島一三名)
- 第七 治安警察法中改正法律案(雄君外)
- 第八 酒造稅法中改正法律案(野添宗三君)
- 第九 酒造稅法中改正法律案(武藤金吉君)
- 第十 質屋取締法中改正法律案(岡田榮君外)
- 第十一 朝鮮總督府裁判所令改正ニ關スル建議案(岡田榮)
- 第十二 復古功臣前功表彰ニ關スル建議案(武富時敏君)
- 第十三 織物消費稅徵收猶豫ノ擔保ニ關スル建議案(小林源蔵君)
- 第十四 鐵道國有法廢止ニ關スル建議案(江副靖臣)
- 第十五 和服ノ制限ニ關スル建議案(江副靖臣)
- 第十六 日華聯絡航路開始ニ關スル建議案(江副靖臣)
- 第十七 明治節設定ニ關スル建議案(松田源治君)
- 第十八 撫養港改築ニ關スル建議案(大久保弁太郎)
- 第十九 醫術開業試驗ニ關スル建議案(松田政壯君)
- 第二十 海洋調查機關設置ニ關スル建議案(小西和)

第二十一 取引所制度調査機關設置ニ關スル建議案(小泉策太郎君提出)

第二十二 鎮昌鐵道建設ニ關スル建議案(久保通猷)

(委員長報告)

第六十八	(特別報告第八十二號)薩摩義士表彰ノ請願	(委員長報告)
第六十九	(特別報告第八十三號)倉敷稅務署位署變更 ノ請願	(委員長報告)
第七十	(特別報告第八十四號)粗製樟腦樟腦油專賣 法實施當時ノ損害補償ノ請願	(委員長報告)
第七十一	(特別報告第八十六號)岩内港灣修築ノ請願	(委員長報告)
第七十二	(特別報告第八十七號)奈古浦丸被害者救恤 ノ請願	(委員長報告)
第七十三	(特別報告第八十八號)司法官及辯護士試驗 制度改正ノ請願	(委員長報告)
第七十四	(特別報告第九十號)酒類戻稅擔保物ノ請願	(委員長報告)
第七十五	(特別報告第九十一號)煙草專賣法改正ノ請 願	(委員長報告)
第七十六	(特別報告第九十二號)大津宮創設ノ請願	(委員長報告)
第七十七	(特別報告第九十三號)本坂峠開鑿ノ請願	(委員長報告)
第七十八	(特別報告第九十四號)北馬城村登記所設置 ノ請願	(委員長報告)
第七十九	(特別報告第九十六號)羽越線速成ノ請願	(委員長報告)
第八十	(特別報告第九十七號)能越鐵道速成ノ請願	(委員長報告)
第八十一	(特別報告第九十八號)朝山驛前郵便局設置 ノ請願	(委員長報告)
第八十二	(特別報告第九十九號)西筑摩郡電話架設ノ 請願	(委員長報告)
第八十三	(特別報告第一百號)一溪永田口永良部島間電 信架設ノ請願	(委員長報告)
第八十四	(特別報告第一百一號)酒造稅法改正ノ請願外 一件	(委員長報告)
第八十五	(特別報告第一百二號)酒類戻稅擔保物ノ請願	(委員長報告)
第八十六	(特別報告第一百三號)酒造稅法改正ノ請願外 一件	(委員長報告)
第八十七	(特別報告第一百四號)織物消費稅法中改正ノ 請願	(委員長報告)
第八十八	(特別報告第一百五號)千曲川治水工事國費施 行ノ請願	(委員長報告)
第八十九	(特別報告第一百六號)輪島區裁判所柳田村出 張所設置ノ請願	(委員長報告)
第九十	(特別報告第一百七號)行事區裁判所安武出張 所設置ノ請願	(委員長報告)
第九十一	(特別報告第一百八號)未登記土地登錄ノ請願	(委員長報告)
第九十二	(特別報告第一百九號)網走區裁判所上湧別出 張所設置ノ請願	(委員長報告)
第九十三	(特別報告第一百十號)鷹島村ニ登記所設置 ノ請願	(委員長報告)
第九十四	(特別報告第一百十一號)岩木山國有林ニ於ケ ル造林計畫廢止ノ請願	(委員長報告)
第六十	(特別報告第七十六號)比樂島村郵便局設置 ノ請願	(委員長報告)
第六十一	(特別報告第七十三號)野波村郵便局設置 ノ請願	(委員長報告)
第六十二	(特別報告第七十二號)湊別上頓別間鐵道敷 設ノ請願	(委員長報告)
第六十三	(特別報告第七十四號)都賀行村郵便局設置 ノ請願	(委員長報告)
第六十四	(特別報告第七十五號)三澤村郵便局設置 ノ請願	(委員長報告)
第六十五	(特別報告第七十九號)葉煙草鑑定ノ請願	(委員長報告)
第六十六	(特別報告第八十一號)葉煙草標本ノ請願	(委員長報告)
第六十七	(特別報告第八十二號)葉煙草鑑定ノ請願 査定ニ變更ノ請願	(委員長報告)

第九十五 (特別報告第百十二號)發明保護實施ノ請願	(委員長報告)
第九十六 (特別報告第百十三號)鯛魚人工孵化ノ請願	(委員長報告)
第九十七 (特別報告第百十四號)高知須崎間鐵道急設 ノ請願	(委員長報告)
第九十八 (特別報告第百十五號)天鹽線敷設ノ請願	(委員長報告)
第九十九 (特別報告第百十六號)上越鐵道速成ノ請願	(委員長報告)
第一百 (特別報告第百十七號)上越鐵道速成ノ請願	(委員長報告)
第一百一 (特別報告第百十八號)都城志布志飫肥間鐵 道敷設ノ請願	(委員長報告)
第一百二 (特別報告第百十九號)鐵道踏切撤去ノ請願	(委員長報告)
第一百三 (特別報告第百二十號)上越鐵道速成ノ請願	(委員長報告)
第一百四 (特別報告第百二十一號)旭川野上間鐵道敷設 ノ請願	(委員長報告)
第一百五 (特別報告第百二十二號)今泉村郵便局設置 ノ請願	(委員長報告)
第一百六 (特別報告第百二十三號)杵東村郵便局電信 ノ請願	(委員長報告)
第一百七 (特別報告第百二十四號)村上村郵便局設置 ノ請願	(委員長報告)
第一百八 (特別報告第百二十五號)村君村郵便局設置 ノ請願	(委員長報告)
第一百九 (特別報告第百二十六號)國座村郵便局設置 ノ請願	(委員長報告)
第一百十 (特別報告第百二十七號)西之濱無集配郵便 局設置ノ請願	(委員長報告)
第一百十一 (特別報告第百二十八號)官有地拂下ノ請願	(委員長報告)
第一百十二 (特別報告第百二十九號)軍人恩給法中改正 並同法ニ基ク遺族扶助料下附ノ請願	(委員長報告)
第一百十三 (特別報告第百三十號)横濱港海陸施設其ノ 他ノ請願	(委員長報告)
第一百十四 (特別報告第百三十一號)國事犯ノ爲沒收セ ラタル賞典祿給與金下附ノ請願	(委員長報告)
第一百十五 (特別報告第百三十二號)本坂峠開鑿ノ請 願	(委員長報告)
第一百十六 (特別報告第百三十三號)福岡區裁判所種市 出張所設置ノ請願	(委員長報告)
第一百十七 (特別報告第百三十四號)湯澤村ニ登記所設 置ノ請願	(委員長報告)
第一百十八 (特別報告第百三十五號)水口區裁判所石部 出張所設置ノ請願	(委員長報告)
第一百十九 (特別報告第百三十六號)上越鐵道速成ノ請 願外一件	(委員長報告)
第一百二十 (特別報告第百三十七號)上越線立信越河東 線速成ノ請願	(委員長報告)

○副議長(關直彦君) 本日ハ最終ノ會議日テオザイマスルカラ、例ニ依リマシテ午前十時ヨリ開會致シマシタ、左様御了承ヲ願ヒタウゴザイマス、諸般ノ報告ヲ致サセマス。置ノ請願

第百二十一 (特別報告第百二十八號)陰陽連絡倉吉勝
山間鐵道速成ノ請願 (委員長報告)

第百二十二 (特別報告第百二十九號)北見根室線鐵道
速成ノ請願 (委員長報告)

第百二十三 (特別報告第百四十號)鳥飼村郵便局設置
ノ請願 (委員長報告)

第百二十四 (特別報告第百四十一號)深芝村郵便局集
配事務取扱ノ請願 (委員長報告)

第百二十五 (特別報告第百四十二號)王喜村郵便局設
置ノ請願 (委員長報告)

○副議長(關直彦君) 本日ハ最終ノ會議日テオザイマスルカラ、例ニ依リマシテ午前十時ヨリ開會致シマシタ、左様御了承ヲ願ヒタウゴザイマス、諸般ノ報告ヲ致サセマス。置ノ請願

第百二十一 (特別報告第百二十八號)陰陽連絡倉吉勝
山間鐵道速成ノ請願 (委員長報告)

第百二十二 (特別報告第百二十九號)北見根室線鐵道
速成ノ請願 (委員長報告)

第百二十三 (特別報告第百四十號)鳥飼村郵便局設置
ノ請願 (委員長報告)

第百二十四 (特別報告第百四十一號)深芝村郵便局集
配事務取扱ノ請願 (委員長報告)

第百二十五 (特別報告第百四十二號)王喜村郵便局設
置ノ請願 (委員長報告)

一議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

營業稅法中改正法律案ニ對スル修正案
提出者 伊藤英一君

營業稅法中改正法律案ニ對スル修正案
提出者 町田忠治君 片岡直溫君 武富時敏君

營業稅法中改正法律案ニ對スル修正案
提出者 浅羽靖君 阪本彌一郎君 山田珠一君

刑事略式手續法案ニ對スル修正案
提出者 高柳覺太郎君 高木益太郎君 野添宗三君

一貴族院ニ於テ本院ノ送付ニ係ル左ノ議案ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒ヲ受領シ
タリ
愛知縣下郡廢置法律案(政府提出)
提出者 小西和君 市川文藏君

米麥實收報告ニ關スル質問
提出者 村松恒一郎君

一政府ヨリ提出セラレタル答辯書左ノ如シ

内閣大臣ノ責任ニ關スル質問
提出者 村松恒一郎君

東京株式取引所直取引ニ關スル質問(山本農商務大臣)
日本銀行在外正貨ニ關スル質問(高橋大藏大臣)

土地增稅ニ關スル質問(原内務大臣、高橋大藏大臣)
結核病ノ蔓延及其豫防ニ關スル質問(原内務大臣、木越速軍大臣、奥田文部大臣)

對米外交ニ關スル件(牧野外務大臣)
火災豫防政策ニ關スル件(原内務大臣)

政府ト地方自治體トノ關係其他ニ關スル件(山本内閣總理大臣、原内務大臣、
奥田文部大臣、元田遞信大臣)

露領沿海州ノ漁業ニ關スル件(牧野外務大臣)

宗教ニ關スル件(山本内閣總理大臣、奥田文部大臣)

大正二年三月二十五日

衆議院議長大岡育造殿 内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

衆議院議員福澤桃介君提出東京株式取引所直取引ニ關スル質問ニ對シ別紙農
商務大臣答辯書差進候

(別紙)

衆議院議員福澤桃介君提出東京株式取引所直取引ニ關スル質問ニ對スル答辯書
東京株式取引所ノ直取引ニ付テハ之レカ弊害ノ矯正ニ付注意ヲ懈ラス理事者ニ對
シテ警告ヲ加ヘタルコト一再ニ止マラス而シテ東京株式取引所ハ明治四十五五年二月
以降斷然東京株式取引所新株ノ直取引ヲ停止シ以テ今日ニ及ヘリ現今現物又ハ
「チキ」ノ名ノ下ニ行ハル、賣買行為ニ付テハ取締上ノ困難勘ナカラスト雖モ政府ハ
之カ取締ニ付キ常ニ注意ヲ懈ラサルヘシ
右及答辯候也

大正二年三月二十日

農商務大臣山本達雄

大正二年三月二十五日

衆議院議長大岡育造殿 内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

移牒

衆議院議員水野正己君提出日本銀行在外正貨ニ關スル質問ニ對シ別紙大藏大
臣答辯書差進候

(別紙)

衆議院議員水野正己君提出日本銀行在外正貨ニ關スル質問ニ對スル答

辯書
日本銀行ノ計算ハ同行毎半季末貸借對照表並同行毎年營業報告ヲ以テ報

告シツ、アリ但該報告ヲ以テ發表シタル程度以上詳細ナル計數ハ同行營業上
ノ機密ニ屬スルヲ以テ公示セシメ難シ

二 日本銀行ハ日露戰役後其所有スル在外正貨ヲ以テ「コンソル」公債ヲ買入レタ
ルコトナシ

三 日露戰役後日本銀行及政府所有ノ正貨月次表ハ煩雜三瓦ルヲ以テ別表ニ依
リ其ノ大要ヲ了知セラレタシ
右及答辯候也

大正二年三月二十五日

大藏大臣男爵高橋是清

日本銀行並政府所有在外竝在内正貨總額

明治三十八年十二月末 四九四、〇〇六、六四四

三十九年十二月末 四六三、七二九、九五一

四十一年十一月末 三九一、六〇九、一二九
四十二年十一月末 四四五、九四三、六九五
四十三年十一月末 四七一、九九九、二八六
四十四年十一月末 三六二、一四一、四七八
大正元年十一月末 三五〇、七五〇、四八七

大正二年三月二十五日

衆議院議長大岡育造殿 内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

移牒

衆議院議員中川虎之助君外二名提出土地增價稅ニ關スル質問ニ對シ別紙内務
大臣答辯書差進候

(別紙)

土地增價稅ニ關スル質問ニ對スル答辯書
土地ノ自然的増加ニ對スル課稅制度ニ付テハ政府ハ學理ト外國ノ立法例ト參
酌シテ調査スル所アリ理論上良好ノ稅種タルコトヲ認メタルモ重要ナル稅源ト爲ス
ニ足ラサルノミナラス直ニシテ本邦ニ施行スルハ實行上困難ニシテ土地ニ關スル現行
各種ノ租稅トノ間ニ於ケル調節ニ付慎重ナル考量ヲ要スル等尙研究ヲ要スヘキモノ
ト認メタリ

右及答辯候也

大正二年三月二十五日

内務大臣 原 敬

大藏大臣男爵高橋是清

衆議院議長大岡育造殿 内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

移牒

衆議院議員田川大吉郎君提出結核病ノ蔓延及其豫防ニ關スル質問ニ對シ別紙
内務陸軍文部三大臣答辯書差進候

(別紙)

衆議院議員田川大吉郎君提出結核病ノ蔓延及其豫防ニ關スル質問ニ對
スル答辯書

一 肺結核死亡者及其他ノ結核死亡者ハ内閣統計局死因統計表示ス所ノ如シ
我邦ニ於テハ結核患者ノ届出ノ規定ヲ設ケサルカ故ニ其數ヲ明シ難シ

二 養生院若クハ診察所ノ設置ハ豫防上必要ト認ムルモ其施設方法順序等ニ付
テハ經費ノ關係モアリ慎重ノ調査研究ヲ要ス

三 結核患者ハ我邦ニ於テハ比較的中壯年者ニ多シ軍隊ニ於ケル肺結核患者ノ
數ハ增加ノ傾向ヲ認メス

五 最近ノ内閣統計局死因統計表ニ依レハ教員ノ結核死亡者ハ教員千人中
一二ニシテ一般國民ノ千人中結核死亡者ハ一、七ナリ

右及答辯候也

大正二年三月二十五日

内務大臣 原 敬
陸軍大臣 男爵木越安綱
文部大臣 法學博士奥田義人

大正二年三月二十六日

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

衆議院議長大岡育造殿 移牒

衆議院議員鈴木梅四郎君提出對米外交方針ニ關スル質問ニ對シ別紙外務大臣
答辯書差進候

(別紙)

衆議院議員鈴木梅四郎君提出ニ係ル對米外交方針ニ關スル質問答辯書

一 日本人ノ米國ニ入國スル權利ハ曰米通商條約ノ規定上歐洲諸國人ニ比シ何等ノ差等ナシ然レトモ政府ハ日米兩國々交ノ大局ニ鑑ミ我勞働者ノ米國渡航ニ對シ自ラ制限取締ヲ加フルノ必要ヲ認メ過去數年間之ヲ實行シ來ボレリ而シテ將來ニ於テモ尙ホ此方針ヲ持続スルノ見込ナリ

二 米國ノ一部ニ於テ日本人ニ對シ時ニ多少ノ反感アルハ政府ノ遺憾トスル處ニシテ萬一之カ爲メ帝國臣民ノ權利利益カ不當ニ侵害セラントスル如キ場合アラハ政府ハ外交上盡シ得ラルベキ適當ノ手段ニ訴ヘ之カ防護ニ關シ努力スルニ躊躇セサルハキ勿論ナリ而シテ米國政府カ我正當ノ主張ニ對シ常ニ誠意ヲ以テ考量ヲ與ヘ來レルノ事實ハ本大臣ノ深ク諒トスル處ナリ

三 对シテハ政府ハ質問第一ニ對スル答辯ノ趣旨ニヨリ尙乙ラ制限スルノ必要ヲ認ムルモ其ノ然ラサル者ニ對シテハ必シモ之ヲ抑制スルノ意思ナシ
四 政府ハ米國政府ノ當局者ニ交替アルモ兩國ノ關係ニ何等ノ差異ヲ生スルモノニアラサルコトヲ確信ス而シテ我邦人ノ海外發展ヲ以テ邦家急務ノ一ナリト認ムルノ點ニ於テハ質問者ト大體ニ於テ所見ヲ同ウスルモノナリ
右及答辯候也

大正二年三月二十六日

外務大臣男爵牧野伸顯

衆議院議長大岡育造殿 移牒

衆議院議員高木益太郎君提出火災豫防政策ニ關スル質問ニ對シ別紙内務大臣
答辯書差進候

(別紙) 衆議院議員高木益太郎君提出火災豫防政策ニ關スル質問ニ對スル答辯書
書

火災豫防ニ關シテハ政府ノ常ニ細心注意ヲ怠ラサル所ニシテ平素警邏查察ヲ周到ニシテ非常ヲ警防組ノ訓練器具機械ノ整備ヲ督勵シテ警防上遺憾ナキヲ期シ又警察取締ニ屬スル營業者殊ニ公衆ヲ收容スル業體ニ對シテハ建築物ノ構造及燈具

ノ種類等ニ制限ヲ加ヘテ火災ヲ豫防セシム所アリ而シテ一般家屋ノ建築ニ付テハ土地ノ状況ヲ斟酌シ地方命令ヲ以テ取締規則ヲ制定シ必要ニ應ゼルノ地方之レナキニアラスト雖モ家屋建築法ニ關シテモ政府ハ之カ調査ヲ忽ニセサルナリ然レトモ本件ハ民力ニ多大ノ關係ヲ有シ實行亦容易ナラス極メテ慎重ナル調査ヲ要スルヲ以テ未タ内容ヲ明示スルノ時期ニ到ラス
右及答辯候也

大正二年三月二十六日

衆議院議長大岡育造殿 移牒

衆議院議員石橋爲之助君提出政府ト地方自治體トノ關係其ノ他ニ關スル質問ニ對スル答辯書

(別紙)

衆議院議員石橋爲之助君提出政府ト地方自治體トノ關係其ノ他ニ關スル質問ニ對スル答辯書

一大阪市ニ於ケル電氣軌道ノ問題ハ軌道條例ニ依リ處分スルモノニシテ毫モ自治體ニ對スル監督權ヲ濫用シ干渉シタルコトナシ而シテ本件ハ目下之ト關聯セル事件ノ調査中ニ屬シ未タ處分ヲ爲スノ時期ニ至ラス

二 淀川改良工事ノ設計ハ土木會ニ諮詢シ慎重調査ノ上決定シタルモノニシテ特ニ市ニ諮詢シタルコトナシ又將來是等ノ土木事業ニ付市ニ諮詢スルヤ否ハ其ノ必要ヲ認メタル場合ニ於テ決定セントス

三 停車場ノ改築ニ方リ道路水路等ノ公用ニ供スル營造物ノ設廣變更ヲ要スルトキハ市ニ諮詢スベキモ停車場其モノ、規模及設計ニ付テハ市ト打合セラバ爲ス考ナシ

四 大正二年度鐵道特別會計豫算中資本勘定ハ資金ノ關係ニ因リ尙調査ヲ要スヘキモノアリ隨テ大阪臨港鐵道ハ同年度ニ於テ起工スルヤ否ヤ未定ナリ又該線路ハ南北孰レ採ルヤ未タ決定スルニ至ラス

丁抹大北電信會社ト帝國政府トノ間ノ協商ハ昨年來引續キ今日ニ至リ續行シ著々進行中ナルモ協議中ナルヲ以テ未タ其ノ經過並内容ヲ發表スルノ時機ニ到達セサルヲ遺憾トス

五 第二十五回議會ニ於テ建議セラレタル羅馬字ヲ普通教育中ニ加フルノ件ニ關シテハ政府ハ爾來調查ヲ爲セルモ羅馬字ハ未タ一般ニ日常須知ノ文字ト認ムルヲ得サルヲ以テ將來小學校ノ教科目中ニ之ヲ加フルニ就キテ尙慎重考慮ヲ要ス

右及答辯候也

大正二年三月二十六日

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

内務大臣 原 敬
文部大臣 法學博士奥田義人
遞信大臣 元田 肇

大正二年三月二十六日

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

衆議院議員小西和君提出露領沿海州ノ漁業ニ關スル質問ニ對シ別紙外務大臣

(別紙) 移牒
答辯書 差進候

衆議院議員小西和君提出ニ係ル露領沿海州ノ漁業ニ關スル質問ニ對スル
露國政府ハ今般魚族保護ノ必要ヲ理由トシ沿黑龍江總督府管内河川二十三箇所ノ河口ニ禁漁區域ヲ設定シ其結果現ニ本邦漁業者ノ租借中ニ係ル漁區三箇所ニ對シ閉鎖ノ通告ヲ爲セリ政府ハ此行動ヲ以テ我漁業者ノ條約上ノ權利ト利毎重大ナル關係ヲ有スルモノト認メ且下露國政府ニ對シ交渉中ナリ
右及答辯候也

大正二年三月二十六日

衆議院議長大岡育造殿

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛
外務大臣男爵牧野伸顯

衆議院議員高柳覽太郎君提出宗教ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候

(別紙)

衆議院議員高柳覽太郎君提出宗教ニ關スル質問ニ對スル答辯書

一 政府ハ憲法ノ條規ヲ遵守シテ信教ノ自由ヲ尊重シ各宗教ニ對シテハ常ニ教化ノ任ヲ完ウセシムコトニ注意シ以テ國運ノ伸張ニ資セムコトヲ期ス

二 頃ニ內務大臣ヨリ口頭ヲ以テ答辯シタリ
三 教育ト宗教トノ關係ニ就テハ一般ノ教育ヲシテ宗教ノ外ニ特立セシムルコトヲ必要トシ明治三十一年中官立公立學校及學科課程ニ關シ特別ノ規定アル學校ニ於テハ宗教上ノ教育ヲ施シ又ハ儀式ヲ行フコトヲ許サル旨訓令シ爾來此ノ方針ヲ維持シテ今日ニ及ヘリ然レトモ以上ニ掲ケタル以外ノ學校ニ於テハ宗教ノ教育ヲ施スモ其ノ學校ノ任意トシ何等節制ヲ加ヘタルコトナシ
右及答辯候

大正二年三月二十六日

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛
文部大臣 奥田義人

(左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)
一委員長及理事事左ノ通り當選セラレタリ

刑事略式手續法案委員會

鶴澤總明君
結核橡防ニ關スル建議案委員會

委員長 丸尾光春君
樺太漁業制度改正ニ關スル建議案委員會

委員長 川原茂輔君
質屋取締法中改正法律案委員會

委員長 石川甚作君
國民ノ政治的智德涵養ニ關スル建議案委員會

小久保喜七君
理事

村松龜一郎君

教員檢定委員會ニ關スル建議案委員會
委員長 三浦蒲覺一君
(左ノ質問書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)
米麥實收報告ニ關スル質問主意書
右成規ニ據り提出候也
大正二年二月二十五日 提出者 村松恆一郎 贊成者 高木益太郎 市川文藏
内閣大臣ノ責任ニ關スル質問主意書
右成規ニ據り提出候也
大正二年三月二十五日 提出者 村松恆一郎 贊成者 犬養毅
内閣大臣ノ責任ニ關スル質問主意書
内閣大臣カ次ノ内閣ニ留任スルハ其ノ主義政策ニ於テ前後一致ノ場合ナラサルヘカラス然ルニ陸海軍官制ニ對シ前桂内閣ハ現制ヲ以テ憲政ノ運用ニ支障ナシト明言シ現内閣ハ支障ナキヲ保シ難シト稱シテ此ノ官制改正ノ意思ヲ表明シタルニ徵スレハ其ノ間明白ニ意見ノ相違アリ然ルニモ拘ラズ前内閣ノ陸海軍大臣ニシテ依然現内閣ニ列スル理由如何政府ハ之ヲ以テ立憲主義ニ反シタル無責任ノ行爲ト認メサルカ
右及質問候也
(左ノ質問書ハ前號ニ載錄スヘキヲ脱漏ニ付茲ニ掲載ス)
内閣ノ政綱ニ關スル再質問主意書
右成規ニ據り提出候也
大正二年三月十一日 提出者 犬養毅 尾崎行雄 關直彦
岡崎邦毅 尾崎行雄 關直彦
加瀬禱逸 林毅 陸石田仁太郎
花井卓藏
贊成者 高木益太郎
外七十七八人
内閣ノ政綱ニ關スル再質問主意書
犬養毅君及林毅陸君ノ質問ニ對シ山本總理大臣カ二月十一日ノ議場ニ於テ答辯シタル所ハ甚ダ明瞭ヲ缺クニ因リ更ニ左ノ四項ニ付來ル十五日迄ニ書面ヲ以テ明確ナル答辯ヲ與ヘラレムコトヲ望ム

一 現内閣ハ陸海軍大臣任用ニ關スル官制及文官任用令ヲ改正スルノ意アルカ
如シ果シテ然ラハ直ニ其ノ實行ニ著手シ本期議會會期中ニ其ノ實現ヲ期スル
ノ意アリヤ否ヤ

二 現内閣ハ陸海軍大臣任用ニ關スル官制改正ニ於テ兩大臣ヲ武官ニ限ルノ制
度ヲ廢止スルノ意アリヤ否ヤ又朝鮮及臺灣ノ總督ニ就アモ同一趣意ノ改正ヲ
爲スノ意アリヤ否ヤ

三 現内閣ハ文官任用令ノ改正ニ於テ勅任官ヲ登用上ノ制限外ニ置クノ意アリヤ
否ヤ

四 現内閣ハ國防上ノ見地ヨリ現在ノ常設師團ヲ不足ト認メ更ニ之ヲ増設スルヲ
必要トスルヤ將不必必要トスルヤ

右及再質問候也

現内閣ノ施政並議員ノ質問應答ニ關スル質問主意書
右成規ニ據り提出候也

大正二年三月八日
提出者 澤來太郎 贊成者 尾崎行雄 外三十八人

現内閣ノ施政並議員ノ質問應答ニ關スル質問主意書

一 現内閣施政ノ方針ハ政黨主義ニ基キ政友會ノ主義方針ニ則リ其ノ政綱政
策ノ實行ヲ期スルニアルコトハ山本首相ノ宣明シタル所ナリ果シテ然ラハ獨リ財
政計畫ノ一部分ノミナラス陸海軍官制中陸海軍大臣ハ現役大中將ニ限ルノ
規定及文官任用令ノ改正其ノ他外交、國防、文政等一般ノ施政ニ至ル迄政
友會ノ方針ニ依據スルノ意ナル乎若然ラストセハ其ノ政友會ニ則ル範圍ヲ明
示セラレヨ

二 速記録ニ徵スルニ今期本會議並各委員會ノ質問ニ對スル山本首相暨高橋藏
相、木越陸相等ノ答辯ハ啻ニ其ノ要領ヲ得サルノミナラス動モスレハ口ヲ就任日
尚淺キニ藉リテ答辯ノ責ヲ避ケ是レ議院法ノ規定ニ背ク不法ノ行爲ニシテ無
責任ノ甚シキモノト認ム政府ノ所見如何

右及質問候也

大正二年三月十日
提出者 早速整爾 贊成者 花井卓藏 外四十四人

公債政策等ニ關スル質問主意書
右成規ニ據り提出候也

一 外債募集ハ現時ノ我が財政經濟ニ對シテ悪影響ヲ及スラ免カレスト信ス而モ
政府ハ已ラ得サルニ藉口シ不利ナル條件ヲモ顧ミシテ外債ヲ募集シ將來又更
ニ外債ヲ募集セムトスルモノノ如シ是レ果シテ財政整理ノ本義ニ適フモノナル乎
外債ニ次クニ外債ヲ以テスルハ人爲的ニ在外正貨ヲ持続セムトスル目的ニ出ツ
ルニアラサル乎果シテ然レハ以テ益我財政經濟ヲ紊亂セシムル所以タルヲ免カ
レスト信ス政府ハ斯ノ如キ彌縫策ニ依頼シテ尙我財政經濟ノ基礎ヲ鞏固ニ
シ得ヘシト信スル乎

二 公債政策等ニ關スル質問主意書
三 人爲的ノ彌縫策ニ依レル在外正貨ノ持續ハ更ニ我が貿易ノ輸入超過ヲ助長
スル所以ナリト思惟セサル乎
斯テ又不自然的ニ成レル在外正貨ノ增加ハ延々益我財政經濟セシメ且
物價ヲ騰貴セシムルノ弊ニ陥ラサル乎
現ニ我カ兌換券ハ其ノ自動的伸縮ノ機能ヲ缺ケルノ實情ニアリ政府ハ之ヲ認
メサル乎
敢テ問フ政府カ募債政策ヲ擲ツ能ハサルハ我カ財政整理ノ根本義ヲ滅却スル
所ニニアラサル乎
更ニ問フ政府ハ通貨膨脹、物價騰貴、輸入超過ニ對シテ果シテ如何ナル方策
ヲ執リ如何ナル救濟ヲ施サムトスル乎或ハ之ヲ自然ニ放任セムトスルニアラサル
乎

四 陸軍軍政ニ關スル質問主意書
右成規ニ據り提出候也

大正二年三月十八日
提出者 田川大吉郎 贊成者 岩下清周 外二十九人

陸軍軍政ニ關スル質問主意書

一 日露戰役後政府カ陸軍ノ動員計畫及編制ヲ參謀本部ヨリ割キテ陸軍省ノ
主管ニ移シタル理由及其ノ後ノ成績如何政府ハ之ヲ參謀本部ニ歸屬セシムヘ
キ必要ヲ認メサルヤ

二 富津海堡ハ外間或ハ之ヲ幕末品川臺場ノ一ノ舞ナルヘシト譏笑スルモノノアリ
此ノ如キハ全然理由ナキ批評ナリヤ其ノ目的其ノ效用如何更ニ築城本部ト要
塞司令部トハ兩立セシムル必要ナカルヘシトノ說アリ本員モ亦之ヲ然ルヘシト信
斯政府カ殊更ニ之ヲ分立セシメテ好ムテ人ト事ヲ滋クスルカ如クナルノ理由如
何陸軍省ノ會計監督部ハ政府ニ會計検査院アリ各師團其ノ他ニ經理機關ノ存
スル以上重複ニシテ之ヲ省クモ差支ヘナキ機關ナルヘシト信ス如何
軍馬補充部ト馬政局トハ幾度之ヲ考フルモ重複ノ機關ナリト思惟スルノ外ナシ
改メテ之ヲ重設スル理由如何ヲ承リタシ更ニ補充部ニテ一歲駒ヲ買入レ數年
飼養ノ後之ヲ士官等ニ或ハ貸付シ或ハ抽籤ニテ賣却シツツアルノ理由如何且
何等カ改正ノ意ナキヤ

元帥府ト軍事參議院トノ實際ニ於ケル職務權限ノ分域如何

三 士官學校生ヲ現今ノ候補生制度ト爲シタル其ノ前其ノ後ノ比較優劣如何

四 内地兵ノ副食物ハ一日八錢三厘當リニシテ朝鮮兵ハ一日十八錢ナリトイフハ
真カ其ノ理由如何

五 朝鮮派遣軍ノ將校ハ其ノ官舍以外ニ宅料ヲ給セラレツツアリトイフハ真カ及食
料ヲモ官給セラレツツアリトイフハ真カ其ノ理由如何

六 内地兵ノ副食物ハ一日八錢三厘當リニシテ朝鮮兵ハ一日十八錢ナリトイフハ
真カ其ノ理由如何

七 政府ハ朝鮮及臺灣ノ壯丁ヲ召集スルニ意ナキヤ其ノ地方民ヲ馴用スル能ハサル
ノ殖民地統制ヲ以テ政府ハ殖民政策ノ成功セムモノト信スルヤ

八 日露戰役後各師團ニテ不用品ヲ賣却シ「特別積立金」ト稱スルモノ合計六百
餘萬圓ナリシト傳フルハ眞ナリヤ而シテ今幾何ヲ存スルヤ

九 右及質問候也

○副議長(關直彦君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、日程第一刑事略式手續法案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス、鵜澤總明君
○法學博士鵜澤總明君 本案ニ就キマシテハ、チヨット政府ト打合セラヌル必要ガアリ
マスカラ、午後マテ延期ヲ願シテ置キマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○副議長(關直彦君) 御異議アリマセヌカ

○高木益太郎君 委員長ニ御尋シマスガ、昨晩午後八時頃マテ掛ツテ本案ハ討議ガ濟シテシマッタノテアリマスガ、ドウ云フ必要ガアッテ政府ト打合セラレルカ
○法學博士鵜澤總明君 案ノ内容ニ就キマシテハ、委員會ノ決議通り少シモ異議ハアリマセヌ、併ナガラ此會期切迫ノタメニ此案ノ尙政府ノ意向ヲ確ムルノ必要ヲ委員長ニ於テ認メタ點ガアルノデ、ソレデ延バサウト云フノデス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○副議長(關直彦君) 御異議ガナケレバ午後ノ會議ニ廻シマス、次ハ日程ノ第一、登錄稅法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長帆足隼太郎君

第二 登錄稅法中改正法律案(高木正年)

第一讀會ノ續(委員長)
(報告)

(帆足隼太郎君登壇)

○帆足隼太郎君 諸君、私ハ登錄稅法中改正案ノ委員會ノ經過並ニ結果ヲ御報告致シマス、委員會ニ於キマシテハ本案ハ聊カ修正ヲ加ヘマシテ大體可決ヲ致シマシタ

ノテゴザイマス、依テ聊カ其理由ノアルトコロヲ説明致シマス、抑、本案ノ要點ハ現行法ニ據リマスト、登記申請ニ際シマシテ、申請者ノ申告シタル課稅標準價格ニ對シマシテ、登記所が決定ヲ與ヘマシタルトコロノ其認定價格ガ、縱シ如何ニ不當ノ決定ヲ與ヘ

マシテモ、申請者ニ於キマシテハ、ソレニ對シテ異議ガゴザイマシテモ、其不服ヲ訴ヘルトコロノ途が現行法ニ於テハ備ツテ居ナノテゴザイマス、是故ニ其申請者ノ不便ヲ除キ又

登記官吏ノ詠求ノ弊ヲ避け、登記ニ關シマルトコロノ金融ヲテシ圓滿ナラシムルダタニ、此法案ヲ提出ニナリマシタ次第デゴザイマス、而シテ其改正スルト云フトコロノ方法ハ、曩ニ

諸君へ廻シ致シテ居リマスル報告書ニ依テ條文ハ分リマスルガ、右ノ如ク申請者ノ標準價格ト登記所ノ認定價格ト衝突ヲ致シマシタル場合ニ於キマシテハ、其物件所在地ノ市町村長ヲシテ、一名乃至三名ノ鑑定人ヲ選定セシメ、其鑑定人ノ評價ヲ以テ標準價格ト致シ、而シテ若シ其鑑定人ノ標準價格ニ於キマシテ申請者ニ於テ異議ガゴザリマス場合ハ——其ノ場合ニ於キマシテハ管轄地方裁判所ヘ異議ノ申告ヲ致シテ宜シ

イト云フトコロノ方法ヲ設ケタノデ、然ルトキハ一方ニ於キマシテハ或ハ登記ヲ中止スルノ不幸ニ陥ルコトガゴザイマスカラシテ、其不便ヲ除キマスルノニハ申告シタル標準價格ト登記所が裁定致シマシタル裁定價格トノ差——差金ヲ現金ナリ又ハ印紙ナリヲ以テ供託ヲ致シマスレバ、登記所ニ於テハ其手續ハ進行ヲ致スト云フ方法デゴザイマス、此案ニ付ギマシテハ委員會ハ政府委員ニ對シマシテモ、十分ニ質問應答ヲ重ネマシタデゴザイマスルガ、政府ニ於キマシテモ現行登記法ノ不備ノ點ハ多々見テ居ラル、趣デゴザイマシテ、孰レ來期議會アタリニ於テハ改正法律案ヲ提出致ス、之ヲ直ニ實施スルト云フコトニ致シテハ、一方ニ於テハ多少ノ經費ヲ要スル、ソレ故ニ先づ今期ノトコロハ延期ヲ致シタイト云フトコロノ理由ヲ以チマシテ、本案ノ撤回ヲ求メマシタデゴザイマス、而シテ其中ニハ義ニ申上ゲマシタル如ク、鑑定人ノ選定法ガ物件所在地ノ市町村長ニ選定ヲ命ズルト云フ點ニ於テハ、是亦不同意アルト云フコトヲ表明セラレマシテゴザイマス、ソレデ結

局委員會ニ於キマシテハ慎重審議ヲ盡シマシタル末、假シ政府當局者ノ言ハル、如ク、明年ヲ待テマシテモ、果シテ經費ヲ要スベキ點ガゴザイマスレバ、明年ニ至リマシテモ要ルベキダケノ經費ハ要リマスル、又其經費ノ要ラナイヤウノ便法ガゴザイマスレバ、政府ハ宜シク今ニ於テ之ヲ攻撃セラレテ差支ナイト考ヘル、(「簡單」ト呼フ者アリ)右ノ薄弱ナル理由ヲ以テ本案ヲ延期スル如キハ、誠ニ此問題ト云フモノハ、先づ一箇年ノ登記所ニ於テ取扱ヒマスルトコロノ登記ノ件數ハ殆ト五百一十万ノ件數ニ當シテ居ル趣テゴザイマスルガ、其中ニハ所謂登記所ノ訴求ニ對シテ、甚ダ苦痛ヲ感シテ居ルトコロノ人モ澤山アラウト考ヘマスルカラシテ、是ハソレ等ノ點ヲ以テ延期スルト云フコトハ行カナイ、速ニ此ノ如キ弊害ノアルトコロノモノハ除クト云フトコロノ法案デゴザイマスカラ、即チ單ニ其鑑定人ノ選任ヲ市町村長ニ任セルト云フトコロノ點ダケテ削リマシテ、他ハ全部滿場一致ヲ以テ可決ヲ致シマシタノテゴザイマス、本會ニ於キマシテモ願クハ滿場一致賛成アラムコトヲ希望致シマス(拍手起立)

○松田源治君 本案ハ直ニ二讀會ヲ開キニ二讀會ヲ省略シテ、委員會ニ於テ修正ノ通り可決確定アラムコトヲ希望致シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○副議長(關直彦君) 松田君ノ動議ニ御異論アリマセヌカ

○副議長(關直彦君) 御異議ナシ(拍手起立)

○松田源治君 本案ハ直ニ二讀會ヲ開キニ二讀會ヲ省略シテ、委員會ニ於テ修正ノ通り可決確定アラムコトヲ希望致シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○副議長(關直彦君) 委員長ノ報告通り御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○副議長(關直彦君) 御異議ガナケレバ直ニ二讀會ヲ開キマシテ省略致シマシテ委員長報告通り確定致シマシテ差支アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○副議長(關直彦君) 御異議ガナケレバ委員長報告通り確定致シマシタ、——次ハ

日程第三、蠶絲業法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長武藤金吉君

○副議長(關直彦君) 御異議ナシ(拍手起立)

○副議長(關直彦君) 委員長ノ報告通り御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○副議長(關直彦君) 御異議ガナケレバ直ニ二讀會ヲ開キマシテ省略致シマシテ委員長報告通り確定致シマシテ差支アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○副議長(關直彦君) 委員長ノ報告通り御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

マシテ到底堪へルコトハ出來ナイノデアリマスルカラシテ、本案ニハ賛成が出來ナイ次第デ

アリマス

○武藤金吉君 政府カラ反対ノ演説ガアリマシタカラ、一言當席カラ反駁ヲ致シマス（必要ナシト呼フ者アリ）必要ガアリマス（登壇々々ト呼フ者アリ）

〔武藤金吉君登壇〕

○武藤金吉君 本案ニ付キマシテ政府ハ反対ノ演説ヲセラレマシタカラ、已ム得ズ此處ニ登ルコトニナツタノテアリマス、元來農商務省ノ——唯今ノ農商務省ハ農商務大臣ヲ初メト致シマシテ、農務局長道家君モ餘り蠶絲ノコトヲ御承知ナイ、蠶絲コトヲノ理由トシテ受取ルベキ説ハ誠ニ薄弱デアッテ、今日蠶絲製造業者ニ對シマシテモ一般ノ蠶絲業界ニ對シマシテモ、政府ノ見ル所ト委員會ノ見ル所ハ全然異ニ居ルノデアリマステ、別段演説ガナケレバ演説スル必要モナインデアリマスケレドモ、實際今日ハ委員會ニ於キマシテモ政府ノ議論ハ議論ガ立ツテ居ナインデアリマス、——此會期切迫ノ折デアリマスカラシテ、滿場一致ヲ以テ御賛成ラ願ヒマス

〔武藤金吉君登壇〕

望トシテ大審院其他ニ專屬スベキ辯護士制度ヲ極メタイト云フ希望モアリマシタ、此議モ無論一致シマセナシ、要スルニ政府ノ意見ト調和シテ多少ノ修正ヲ加ヘテ、此案ヲ成立ヲ見ルト云フ委員會ノ考量モ其結果ヲ得ルニ至リマセズシテ、政府ノ修正意見ヲ採用セズ、原案ヲ維持シテ然ルベキモノトシテ全會一致ヲ以テ原案ヲ可決シタヤウナ次第デアリマス、御賛成ヲ願ヒマス

〔賛成々々ト呼フ者アリ〕

〔賛成々々ト呼フ者アリ〕

○松田源治君 本案ハ在野法曹ノ多年ノ希望デアリマシテ、昨年モ全會一致ヲ以テ本院ヲ通過シタ案アゴザイマス、直チニ二讀會ヲ開キ二讀會ヲ省略シテ委員長報告ノ通り可決確定セラレントラ望ミマス

○副議長(關直彦君) 松田君ノ動議ニ御異議ハアリマセスカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○副議長(關直彦君) 御異議ガナケレバ直ニ二讀會ヲ開キマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○副議長(關直彦君) 三讀會ヲ省略シテ委員長報告通リ可決確定スルニ御異議ハアリマセスカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○副議長(關直彦君) 然ラバ委員長報告通リ可決確定致シマシタ、次ハ日程第五、日本勸業銀行法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長小出君

〔日本勸業銀行法中改正法律案(水) 第一讀會ノ續(報告)〕

○小出五郎君 本案ハ極ク簡単ナル案アリマシテ、日本勸業銀行法中第十四條第三項ノ鐵道財團及軌道財團ヲハリ不動産ト見做スト云フ改正案アリマス(分りマシタ)ト呼フ者アリ、此改正案ニ付キマシテハ、委員會ニ於テ始ド同一ノ性質ヲ持テ居ルトコロノ輕便鐵道財團ト云フモノヲ、ヤハリ同様ニ加ヘタイト云フ修正案が出マシタ、鐵道財團及軌道財團ニ付キマシテ、不動產ト見做シテ之ヲ擔保ニシテ、日本勸業銀行カラ金ヲ借リマスコトヲ許ス以上ハ、輕便鐵道財團ニ付テモ同様ニシテ宜イト云フ趣意アツタノデアリマス、政府ニ於キマシテモ此改正案竝ニ修正案ニ付キマシテハ異存ナイト云フコトアリマス、委員會ハ全會一致ヲ以テ此修正案ノ通り可決致シマシタ、此段御報告致シマス

○松田源治君 本案ハ直チニ二讀會ヲ開キ二讀會ヲ省略シテ、委員會ニ於テ修正セシ通り可決確定アランコトヲ望ミマス

〔賛成々々ト呼フ者アリ〕

〔政府委員勝田主計君登壇〕

○政府委員(勝田主計君) 本案ニ付キマシテハ(政府ハ異議ハアリマスマイト呼フ者アリ)異議ノナイコトハナインデス(政府ハ反対デスカ)ト呼フ者アリ)大體本案ニ付キマシテハ鐵道ノ財團、或ハ此軌道財團輕便鐵道財團ニ對シテ金融ノ方法ヲ研究スルト云フコトニ付テハ、是ハ政府ハ大ニ同情ヲ持テ居ルノデアリマス、併ナガラ勸業銀行ヲ改正致シマシテ、斯ノ如クスルト云フコトハ尙熟考ヲ要スルト政府ハ考ヘテ居リマス(政府ノ熟考ハ百年河清ヲ待ツガ如シ)ト呼フ者アリ)ソレハ第一ニ斯ノ如キモノヲ本案提出ノ趣旨トハ勿論又委員會全體ノ意見ト一致致シマセナシ、此外ニ政府ノ勸業銀行ノ中ニ入レマシテ、勸業銀行ヨリシテ資金ヲ投資スルト云フヨリナリマスト云

ト、資金ノ潤澤ト云フコトニ付テノ其方法ヲ此處ニ研究シカレバナリマセヌ、今日ハ勸業銀行法ニ於テ、勸業銀行ノ資本ガ現今ノ勸業債券發行ノ力ニ依ッテ、是等ノモノニマテモ十分資金ヲ供給シ得ルヤ否ヤト云フコトハ、是ハ考ヘナケレバナラヌ問題アリマス、ソレカラ致シマシテ又此勸業銀行ニ斯様ナ修正ヲ致シマスト云フト、勸業銀行同一ノ性質ヲ有テ居リマス、例へバ北海道ノ拓殖銀行ニアリマストカ、或ハ農工銀行ニアリマストカ、斯ウ云フモノニ付テモ、ヤハリ如何スルカト云フコトヲ研究シテ見ナケレバナラヌ必要ガアルノテアリマス、ソレカラ又此ヤハリ是ハ資金ノ關係ニナリマスガ、勸業銀行ノ本務トシテ居リマス、即チ産業ニ充テル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、サウシマスト云フト之ヲ今日單ニ斯ウ云フ改正ヲシテ許シマスト、農事ナリ商工業ニ使フト云フ其方ノ金が此方ニ喰込ンデ來マスカラ、此方ニ充分資金ガイカヌト云フ憾ミガアリマス、サウ云フ次第アリマスカラシテ、此趣旨ニ於キマシテハ政府ニ於テハ大體ニ於テ大ニ諒トシテ居ルノデアリマスガ、兔ニ角今日此勸業銀行法ヲ改正シテ、斯様ナコトニスルト云フコトニ付キマシテハ、政府ハ反對ヲ表シマス

○松田源治君 政府ハ熟考ヲ要スル問題ナリト云フコトヲ言ヒマスケレドモ、本員ハ一向熟考ヲ要スベキ問題ト考ヘマセヌカラ、本員ハ前ニ提出シタル動議ノ通り可決確定セラレントヲ望ミマス

○副議長(關直彦君) 松田君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○副議長(關直彦君) 御異議ガナケレバ直チニ一讀會ヲ開キマス

○副議長(關直彦君) 三讀會ヲ省略シテ委員長報告通り可決確定スルニ御異議ハアリマセヌカ

日本勸業銀行法中改正法律案 第二讀會(確定議)

○副議長(關直彦君) 二讀會ヲ省略シテ委員長報告通り可決確定致シマス(拍手起立)次ハ日程第六、衆議院議員選舉法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ラ開キマス——委員長鵜澤總明君

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○副議長(關直彦君) 御異議ガアリマセヌケレバ、委員長報告通り可決確定致シマス(拍手起立)次ハ日程第六、衆議院議員選舉法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ラ開キマス——委員長鵜澤總明君

○副議長(關直彦君) 二讀會ヲ省略シテ委員長報告通り可決確定致シマス(拍手起立)次ハ日程第六、衆議院議員選舉法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ラ開キマス——委員長鵜澤總明君

第六 衆議院議員選舉法中改正法律案(古) 第一讀會ノ續(報告)

(法學博士鵜澤總明君登壇)

○法學博士鵜澤總明君 衆議院議員選舉法中改正法律案ノ委員會ノ經過並ニ結果ヲ報告致シマス、此改正案ニ付キマシテハ數回委員會ヲ開キマシテ段々討議ヲ重ねマシタガ、委員會ニ於キマシテハ本案ハ否決スルト云フコトニ極シタノデアリマス、テ此案ノ討論ニ現ハレマシタ所ヲ簡單ニ申シマスト、先づ年齢ノ制限ヲ今迄ヨリモ減ラスト云フコトガ一ツニナッテ居ルノテアリマス、即チ第八條ノ第一號中ノ「年齡滿二十五年以上」ト云フノヲ「年齡滿二十年以上」ニ改メルト云フコトニナッテ居リマスノデ、ソレカラ第十條中ノ「年齡滿二十年以上」トアルノヲ「滿二十五年以上」ニ改ム、斯ウ云フコトニアリマシテ選舉人ノ年齡制限ヲ「二十年ト爲シテ被選舉人ノ年齡制限ヲ「十五年ニスルト云フコトガ一ツアリマス、テ此點ニ付キマシテハ現行法通り差支ナイト云フ論ト、ソレカラドウシテモ此改正案ニ依リ削ラレナケレバナラヌト云フ論ガアツタノデアリマス、反對論者ノ主張ハ私共提案

○副議長(關直彦君) 關和知君 (拍手起立)

○副議長(關直彦君) 關和知君 諸君、本案ニ付キマシテハ、唯今委員長ノ御報告ノアリマシタ通り、委員會ニ於テハ不幸ニシテ多數ノ反對ノタメニ本案ハ否決ヲ致サレタノデアリマス、本員ハ此案ノ提出者ノ一人ト致シマシテ、此場合更ニ提出ノ理由ヲ明カニ致シテ、我黨ノ同志が今日ノ時勢ニ鑑ミテ如何ニ此選舉權擴張ノ必要ヲアルカト云フ主張ヲ天下ニ徹底シタ伊ヒマス、タシカニ十七讀會ト記憶シテ居リマシタ、衆議院ニ於テ普通選舉ニ關スル法律案が大多數ヲ以テ通過フ致シテ、進シテ其案が貴族院ノ門ニ入リマスルト云フト、例ノ同院ニ於キマスル一種ノ固陋ナル閥族政治家官僚政治家、而シテ曲學阿世ノ論者ニ依リマシテ、將來此ノ如キ案ハ再び貴族院ノ門ニ入ラシムベカラズト云フ制シタイト思ヒマス、タシカニ十七讀會ト記憶シテ居リマシタ、衆議院ニ於ケル普通選舉ノ理想ヲ有シ、其主張ヲ實カントシテ居リマシタコロノ多數ハ、此時ニ於ケル貴族院ノ所ノ遺憾ナル立場ニ立チマシタコトハ、如何ニ浮世ノ變遷が速カデアリ且ツ不思議ニアリモ、餘リニ其甚シキニ驚カザルヲ得ナインデアリマス、ソレカラドウシテモ此改正案ニ依リ削ラレナケレバナラヌト云フ論ガアツタノデアリマス、反對論者ノ主張ハ私共提案

ヲ致シマシタ年齢ノ制限ニ於テ、之ヲ緩メ、又財産ノ制限ニ於テ之ヲ緩ヤカニ致シ、更ニ教育智識ノ此一階級ニモ選舉權ヲ附與セントスルトコロノ此改正ヲ以テ、其精神ハ誠トスルケレドモ、寧口其必要ナシト云フ意味合ニ於テ反對ヲセラレタノアリマス、御承知ノ如ク今日世界ノ文明國、一等國ト稱セラル、國々ノ其多くハ普通選舉ヲ實施セラレ居ルトコロノ國ミテアリマス、即チ立憲政治代議政治ヲ行フ以上ハ、其趣旨ニ基キマシテ選舉權ヲ國民ノ大多數ニ分配シテ、國民ヲ基礎トシテ政事ヲ行フ、所謂國民政治ノ實ヲ舉ゲルト云フコトハ今更繰返スマテモナイコトアリマス、普通選舉ハ此理想ニ依テ行ハル、トコロノ國ミテアリマス、吾々ハ一度普通選舉ヲ主張セザル所以ノモノハ、尙改革ノ一時ニ急激ナルコトノ其目的ヲ達スルニ於テ、聊カ不利ナルコトヲ感シマシタガ故ニ、退イテ彼ノ頑冥者流カラ見マシテモ、當然且穩健ナル程度ニ於テ選舉權ノ擴張ヲ試ミタイト云フ趣意カラ、此案ヲ提出シタ次第アリマス（拍手起ル）私ハ此處ニ諱ミシク諸外國ニ於ケル統計ヲ繰返シマセヌ——繰返シマセヌガ、唯其中ニ申上ヶ置クコトハ、多クノ普通選舉ノ行ハレテ居ル國ノ中テ、伊太利ト言ヘバ今日世界ニ於ケル第二等國ニアリマス、無論一等國ヲ以テ尊敬セラレテ居ル國デハナリ、併シ此伊太利ト日本トヲ比較シテ見マシテモ、伊太利ノ人口ニ千三百万人ニ對シテ、選舉權ヲ持ツテ居ルトコロノ數ハ二百五十四万人程アリマス、然ルニ日本ニ於テノ現在ハ如何カト云フト、五千万ノ人口ニ對シテ僅カ二百五十四万人ト云フ少數アリマス、一等國ヲ以テ誇ルトコロノ日本帝國トシテ、立憲國ヲ以テ立ツトコロノ故伊藤公が、三十一年丁度第十二議會ノ當時選舉等國ニ對シテスマモ遙ニ劣ベキトコトハ、單リ立憲ノ本旨ニ鑑ミテ遺憾トスルノミナラズ、帝國ノ名譽ノ上ニ於テ私ハ些カ耻カシキ感ニ堪ヘナインアリマス（拍手起ル）嘗テ政友會ノ創立者タル名譽ヲ有スル明治時代ニ於ケル立憲政治家トシテ最モ尊敬セラル、トコロノ故伊藤公が、三十一年丁度第十二議會ノ當時選舉法ノ改正ヲ提案サレタ、其際ニ公ノ選舉權ニ關スル制限ヲ見マスルト、二十五歳以上ノ男子而シテ五圓以上ノ地租ヲ納メ、三圓以上ノ所得稅營業稅ヲ納ムルトコロノモノハ投票權ヲ與フルト云フトコロノ趣意ニ成立シテ居タルモノニアルト承知致シテ居リマス、政友會ノ總裁タル故伊藤公が如何ニ先見ノ明アル人、而シテ如何ニ立憲政治ニ忠實ニアッタカト云フコトハ、私共今日泉下ノ伊藤公ニ對シテ、此場合一段ノ尊敬ヲ拂ハザルヲ得ナインアリマス、反對ノ御論ニ依リマスト、今日斯カル選舉權擴張ノ必要ナイト言ハレマスガ、事實ニ於テ如何ニアリマスカ、今日ノ如ク國民ノ大多數ヲ政權ノ範圍外ニ驅逐シテ、而シテ最少部分ノ人々が選舉權ヲ占有シテ行ハル、立憲政治ハ、名ハ立憲政治ニアリマスケレドモ、其實ニ於テハリ一階級政治アリマス、閥族官僚政治家が已レ等一部ノ小階級ニ立籠シテ、權利ヲ獨占セントスルニ營々タルコトノ非ハ諸君ノ疾クニ認メテ居ラル、トコロニアリマス、唯選舉權擴張ニ反對スルトコロノ論者由ハ説明シテアリマス、而シテ今日實際議會ヲ組織シテ居ル要素ニ就テ考ヘテ見マシテモ、如何ニモ其内容が全國民ノ代表タル實ヲ缺クテ居ルノアリマス、即チ農業者ニ於テ或ハ地主ノ側ヲ括メタコロノモノガ八十人、會社員ト云フ資本家ノ部類ニ屬スペキモノガ五十八、斯様ニ國家ニ全階級ヲ代表スベキ議會ノ組織ガ、一部ノ農業者ニ屬シ

資本家ニ偏シテ居ルト云フコトノ結果カラ致シマシテ、自然ニ現ハレ來ルトコロノモノハ世ニ謂フトコロノ階級的立法ノ弊ノ著シキモノデ、顧ミマスレバ、先年工場法案ナルモノノ提出セラレタ場合ニ、此法案が下級ノ勞動者ヲ保護スルトコロノ目的ニナツテ居ツダ、現ハシテ居ルモノニアリマス、又昨日ノ議場ニ於キマシテモ彼ノ一般大多數ノ下等ナル勞動階級生活ニ直接困難ヲ感シテ居ルトコロノ、其多數國民ノ上ニ必要ナル穀物關稅ノ撤廃ノ問題ガ、年々此議場ニ於テ通過スルコトノ甚ダ困難ナル所以モ、亦階級立法ノ弊ノ一端ヲ現ハシテ居ルモノト信ズル、而シテ私共カ此年齡ニ付テ二十五年ヲ二十年ニ致シタイト云フコトニ付イテ、最モ痛切ニ感シマスルコトハ、御互セ議員ノ此平均年齡ニテアリマス、帝國議會ガ一十二年ニ初メテ開カレタル時、議員ノ平均ノ年齡ハ四十二年四箇月デアツノアリマス、然ルニソレガ段々下リマシテ前々回ノ選舉、即チ第十四回ノ選舉ノ結果ニナル議員ノ平均年齡ハズット御年ヲ召サレテ四十八年一箇月ト云フコトニナツテ居ル、是が最近ノ十一回ノ選舉ニ依ツテハ四十八年六箇月トナツテ居リマス、凡ソ（ソレガ何ノ理由ニナル）ト呼フ者アリ）能ク聽き給ヘ、斯ノ如ク議員ノ年齡ノ平均數が段々高マツテ來タル結果ガ、實際議場ノ動キニ於テ如何ニ現ハレテ居ルカト言ヒマスレバ、甚ダ遺憾ナガラ近來ニ於ケル議會ノ此威信、議會ノ面目、議會ノ意氣、議會ノ活動ト云フモノガ鈍リ來リツ、アルト云フコトハ爭フベカラザル事實デハナイカ（拍手起リ又「ノウ」ト呼フ者アリ）而シテ此爭フベカラザルトコロノ此原因ハ、諸君ノ大政黨タル立憲政黨タルトコロノ政友會ノ諸君ニシテ、動モスレバ妥協政治若ハ情意投合或ハ聯合ト云フが如キ閥族ニ代ル閥族内閣ト相結ンデ、一時ノ權勢ヲ苟クモスルト云フガ如キ嫌フ招クト云フコトハ、抑、大多數ヲ占メテ居ルトコロノ政友會ノ議員諸君が革新ノ意氣ノ乏シキ所以テアルト云フコトハ已ムヲ得ナインアリマス、（拍手起ル）斯ノ如キ事柄ハ不幸ニシテは諸君ノ年齡ノ老タル所以（拍手起リ又「ノウ」ト呼フ者アリ）所謂精神ノ衰微シタルトコロノ是ハ大ナル證據アリマスル（若イ者ガ居ルヨ）ト呼フ者アリ）諸君、諸君ハ選舉權ノ擴張ノ必要ナシト言ヒマスルガ（支離滅裂ト呼フ者アリ）諸君、曾テ第十回ノ選舉ノ時ニ選舉ノ有權者ガ百六十七万六千人程アツタ、此選舉人が第十一回ニ於テハ二百五十四万三千餘人ニ減シテ來テ居ルノアリマス、即チ是ハ地租ノ八厘減若ハ宅地價ノ修正ニ依ツテ、其結果トシテ選舉ノ有權者ヲ減少シタノアリマス、又現ニ昨日諸君が御熱心ナル御盡力ノ結果ニ依リマシテ、所得稅ト營業稅トハ一千餘万圓ノ削減ヲ得タノアリマスル、是ハ私共モ無論此削減ノ結果ヲ喜アモノアリマスルガ、併シ此減稅ノ半面ニ於キマシテハ（簡單々々）ト呼フ者アリ）權利即チ衆議院議員選舉ノ有權者ノ資格ヲ幾千幾万、或ハ幾十万ヲ削減スルコトニナツテ居ルノアラウト思フノアリマス、諸君、孝子ハ能ク其ノ親ノ口腹ヲ養フ、所謂其口ト腹トテアリマス、而シテ今日實際議會ヲ組織シテ居ル要素ニ就テ考ヘテ見マシテモ喪失ヲ見ルト云フコトハ、是ハ一面ニ於テ更ニ選舉權ヲ擴張ニ依テ其趣旨ヲ徹底スルト云フコトノ必要ガアルデハナイカト私ハ思フノアリマスル（拍手起ル）以上ノ理由ニ依リマシテ、私ハ此場合ニ於ケル選舉權ヲ擴張ヲ實行ヲ致シテ、而シテ大正新政ノ實ヲ

舉ヶ、先帝立憲ノ聖旨ヲ「元ウセント欲スルモノニアリマスル、最後ニ一言ヲ加ヘテ置キタ」イコトハ「モウ加ヘナクテモ宜イヨ」ト呼フ者アリ)政友會ノ領袖タル原内務大臣ハ昨年ノ議會ニ於キマシテ選舉法ノ改正ヲ企テ、所謂小選舉區大選舉區ノ彼ノ區劃ノ問題ヲ拂臘セシメタルトコロノ人テアリマス、而シテ此原君ハ選舉權ノ擴張ニ付テ如何ナル意見ヲ有ツテ居リマスルカト云フコトヲ、昨年ノ委員會ニ於テ議員ノ質問ニ對シマシテハ、

擴張ノ必要ヲ認メズト明カニ答ヘラレテ居リマスル(而シテ今回ノ委員會ニ於キマシテモ、政府委員ハ調查ハシテ居ルト云フ、調査ハシテ居ルガ、然ラバ擴張ノ目的、擴張ノ意味ヲ以テ調査ラシテ居ルカト云フコトヲ政友會ノ議員ノ一人タル横田君ヨリ質問ニ及バレタトキ、政府委員ノ答ハ擴張ト云フ意味ハ分ラナイ、持ツテ居ラナイト云フコトヲ答ヘテ居ルノアリマスル、幸ニ政友會ノ諸君が本案ノ精神ヲ諒トシ、之ニ同情ヲ有スルト云フナラバ、宜シク進ンデ諸君ノ戴クトコロノ原内相ノ選舉權ニ關スル固陋ナル偏見ヲ改メテ、來ル議會ニ於テハ諸君ニ依ツテ寧口理想的ナルトコロノ完全ナル修正若ハ改正ノ案ヲ提出セラレムコトヲ希望致シマス(拍手起ル)

○福井三郎君 議長——議長

○副議長(關直彦君) ナヨット御待チ下サイ——唯今關君ノ言論中ニ少シク貴族院

ニ對シテ穩カナラヌ言葉ガアツヤヤニ聽取リマシタカラ、注意ヲ與ヘマス

○關和知君 若シ不穩ナル言葉ガアリマシタナラバ、ソレハ速記錄カラ取除イテ戴キマス

○副議長(關直彦君) 速記錄カラ取除クコトニ致シマス

○福井三郎君 ソレハソレア宣シイ、關君ニ質問アル、議長宜ウゴザイマスカ

○副議長(關直彦君) 御質問デスカ

○福井三郎君 質問デス、關君ハ提案者ノ一人デアルト云フコトアルカラシテ、チヨッ

ト承ツテ見タイノアスガ、所謂新智識ノアル方ノ御提案タケアツテ、總テ案ノ斬新ナノニハ誠ニ敬服致シマシタ、序ニ今少シク新智識ヲ得テ置キタイト思フノハ、婦人ノ選舉權ヲ

モ未來ハ與ヘタイト云フコトデアル故ニ、本案ハ寧口ソレノ前提アルカノ如キノ意味ヲ含

シテ居ルト云フコトヲ、委員長報告ノ中ニ承リマシタガ、果シテサウダストレバ婦人ト云ウ

テモ婦人ニモ種類ガアリマスガ(笑聲起ル)人ノ妻モアルシ、寡婦モアルシ、娘モアルシ、又

イロノ一年齡モアリマスガ、先づ婦人ト云フニ付テハ其種類ハドナシ種類デ、年齡ハ幾

歳デアルカ之ヲ承リタイ、ソレカラ(本案ニ關係ナシ)ト呼フ者アリ)幾ツモアリマス、靜ニ

聽キ給ヘ、案ガ珍索ゲケニ問モ珍問ダカラ僕ハ今登ツテ反對演説ヲシマスカラ、ソレデ之

ヲ確メテ置ク(笑聲起ルソレカラ又其御答ヲ承ツタ後テ聞イテ置キタイノハ、婦人ノ選舉

權ヲ與ヘタイトマテ親切ニ御考ニナツタナラバ、何モ先キノコトテナクテモ今テモ善ササウナ

モモ擴張スルト云フ主意ニ成立ツテ居ルノアルカ、斯ウ云フ御尋デアル、此婦人參政權

御書込ニナラナカッタ理由ハ、今ハ時機ニアラズト御考ニナツタノアルカ、果シテサウデ

アルナラバ其時機ハ何時頃ト云フ御考テアリマスカ、是ダケジヨット承ツテ置キタイ

○關和知君 福井君ニ御答致シマスル、此案ヲ提案シタ目的ガ、進テ婦人ノ選舉權ヲ詳シク知リマセヌガ、併シ議事錄ニ據ツテ見マスト(福井三郎君「イヤー、アナタノ御意ヲモ擴張スルト云フ主意ニ成立ツテ居ルノアルカ、斯ウ云フ御尋デアル、此婦人參政權

ト云フ事ニ付キ委員會ニ於キマシタ實際ノ應答ハ、不幸ニシテ私ハ缺席シテ居リマスカ

テ詳シク知リマセヌガ、併シ議事錄ニ據ツテ見マスト(福井三郎君「イヤー、アナタノ御意ヲモ擴張スルト云フ主意ニ成立ツテ居ルノアルカ、斯ウ云フ御尋デアル、此婦人參政權

ナ問ニアツタ、然ルニ相島君ハ無論理想トシテ將來サウ云フ考ヲ持ツテ居ルト云フノアツテ、所謂是ハ將來ノ問題理想ノ問題デ、福井君ノ如キ賢明ナル御方ノ御細君ノ婦德完備シタル所ノ婦人ガ、全社會ニ滿ツルヤウナコトニナリマスレバ、無論是ハ實現スルコトガアルテアリマセウ

○副議長(關直彦君) 横田千之助君

(横田千之助君登壇)

○横田千之助君 諸君、本案ハ多年憲政ノタメニ奮闘セラレタル國民黨諸君ノ提案デアリマシテ、而シテ新政黨ノ諸君ノ同意ヲ表セラル、所アリマス、吾々ハ此提案ノ精神ニ對シテハ大ナル敬意ヲ拂フ者デアリマスガ、提案其モノハ此精神ト遠ザカルコト非常ニ遠イモノアリマス、凡ソ此選舉法ノ改正——要スルニ選舉法ニ對スル立法ノ事業ハ頗ル大ナル事業デアリマシテ、是ハ市町村制ノ關係、縣制ノ關係、各種ノ選舉法ノ聯絡ヲ取り調和ヲ取ツテ組立ナケレバナラズ程ノ大ナル立法事業デアリマス、此立法事業ヲ會期切迫ノ今日、僅ニ二箇條ノ法案ニ纏メテ選舉法ノ精神ヲ發揮セントスル如キ企ヲスコトハ、常ニ國民黨ノ諸君ノ企テラル、所アツテ實際ノ經緯ニ遠ザカルコト頗ル大ナルモノデアル(拍手起ル)諸君、此意味ニ於テ私ハ先づ大體ニ提案ニ反對スル者デアリマス、少シク細カナ方面ニ參リマスト、先づ此中學程度ノ卒業者ニ向ツテ、若クバ是ト同等ナル所ノ學力ヲ有スル者ニ向ツテ選舉權ヲ與ヘルト云フ、是ハ一面ニ於テハ非常ニ進グル法案ノヤウテアリマスケレドモ大ナル不公平ニ陷ルモノデアル、私ハ提案者タル關和知君ニ此壇上ヨリ勸告ラスル、關和知君等宜シク地方へ往ツテ村落ノ狀況ヲ御覽ニナルガ宜シイ、村落ニ於テ政治上ノ智識ヲ有シ、政治上ノ識見ヲ有スル人々ハ必ズシモ中學校ノ卒業免狀ヲ有スル者デナインデアル、是等ノ人々ハ學校ノ教科書以外ノ書類ニ據リ講演ニ據リ雜誌ニ據リ、初メテ政治上ノ智識ヲ有シ政治上ノ實情ニ通ジテ投票ノ如何ナル方面ニ向ツテナスベキカフ了解スルノアリマス、而シテ是等ノ青年ガ寧口中學卒業程度ノ學生ハ、寧口是等ノ青年ニ依ツテ指導サレテ居ル所ノ團體デアルノアリマス、然ルニ若シ此提案ノ如クニ致シマスレバ、中學卒業生、卒業程度ノ學力ヲ有スル者ノミ獨リ選舉權ヲ有シテ、寧口是ヨリ以上ノ政治上ノ智識ヲ有シテ居ル者ハ、却テ選舉權ヲ有スルコトガ出來ヌト云フガ如キ不公正ナル結果ニ陥ルノアリマス、而シテ又當議會ニ於キマシテモ、官學ノ官立學校ニ形式上附與シタル所ノ條項ニ満足シテ居ナリ、形式上ノ條項ニ満足シテ居ナリ、精神實質ノ如何ヲ印イテ後特權ヲ與ヘヤウト云フガ如キ建議若バ法案ト云フモノハ幾ツモ通過シテ居ルノアル、然ルニ獨リ選舉法ノミ中學程度卒業生ト云フ形式ニ信賴シテ、サウシテ之ヲ智識階級トシテ選舉權ヲ附與スルト云フが如キ案ト云フモノハ、從來我衆議院が採リ來タル所ノ精神ト全然背戾スルキニ至ルマテノ者及其ノ執行ヲ終リタルトキヨリ五年ヲ經過セサル者」選舉權及被選舉權ノ縮小ナリト斷定スベキ所ノ見遁ス可カラザル大ナル缺點ガアルノアルコトナシテ十一條ノ第四項ト云フ所ニ、斯ウ云フ追加ガアルノアリマス「六年以下ノ懲役又ハ禁錮ノ刑既ニ過ギ、其人が苦役ニ服シタル後二世間ヘ出テ來タ後ハ、之ニ對シテソレカラキニ至ルマテノ者及其ノ執行ヲ終リタルトキヨリ五年ヲ經過セサル者」選舉權及被選舉權ノ縮小ナリト斷定スベキ所ノ見遁ス可カラザル大ナル缺點ガアルノアルコトナシテアリマス、然ルニ此法律ニ依リマスルト云フト、此人ニ對シテモ刑期終ツタ後モ尙五箇年間選舉權及被選舉權ヲ與ヘナイト云フコトノ規定ニナツテ居ル、懲役六年以下ノ刑

ノ中ニハ種々ノ犯罪がアルノアリマス、内亂ニ關スル罪及ビ外患ニ關スル罪、其他言論ニ依テ獲クル所ノ犯罪モ此中ニ包含サレテ居ルノアリマス、而シテ此政治上ノ犯罪ニ依テ一旦牢獄ニ投セラレタル人、其人ハ國法ニ觸レタル所ニ過チアリトスルモ、政治上ノ意味カラ云ヘバ過ヲ見テ始メテ仁ヲ知ルノアル、其人ノ政治上ノ良心ノ輝キ、政治上ノ勇氣ト云フモノハ、此政治的犯罪ニ依テ始メテ其光リヲ増スコトガアルノアリマス、現ニ我黨ノ杉田定一君ノ如キ、年少ノ人トシテハ小久保喜七君ノ如キ、而シテ又新政黨ノ畏敬スベキ河野廣中先生ノ如キ、大石正巳先生ノ如キ、斯ノ如キ人ミノ政治的ノ發足點ト云フモノハ、皆ナ此政治上ノ犯罪ノ爲メ、政治上ノ良心ト勇氣が國民ニ識認セラレテ、サウシテ政治上ノ地歩ヲ出發シタ人ニアルノアル、議長ノ後ロニ掲ゲラレタル所ニ油繪ニ依テ其光榮ヲ表セラル、人々多數ハ、皆ナ斯クノ如キ閱歷ヲ有シタ人ニアルノアル、言葉ヲ換ヘテ言ヘバ我國ノ憲法政治ノ發達ハ、是等ノ人ニ貢フ所ガ頗る多イノアリマス、然ルニモ拘ラズ十一條第四項ノ規定ハ、此刑法ニ觸レタル所ノ人ミノ其罪質ノ如何ニ拘ラズ、出獄後五箇年間選舉及ビ被選舉ノ權利ヲ停止スルト云フコトハ、人生五十年ノ十分ノ一二二十五歳以上ニアラズンバ選舉權ヲ得ナイトスル新案ノ規定カラ云ヘバ、其五分ノ一ト云フモノヲ政治上ノ活動區域ヨリ奪ハントスル所ノ、頗る暴戾ナル所ノ規定ガ此中ニアルノアリマス、私ハ名ハ選舉權ノ擴張ナリト雖モ、實ハ選舉權ノ縮小ナリト論斷スル所以ノモノハ正ニ此ニ在ルノアル、而已ナラズ、今日ノ選舉法ノ改正ハ如何ニシテ神聖ナル投票ヲ得ント云フコトが大眼目アリマス、言葉ヲ換ヘテ言ヘバ公正ナル投票、自由ナル投票、眞率ナル所ノ三箇ノ要件ヲ具ヘタル正シキ投票ヲ如何ニシテ多ク選舉法上ノ規定ニ依テ得ベキカト云フノガ、時代ノ要求シテ居ル所ノ聲ニアル、而シテ此法律ハ今日提案サレタル所ノ法案ハ、少シモ此點ニ指ヲ染メテ居ラヌノアリマス、提案者ハ揚言シテ曰ク吾ミノ求ムル所ハ唯選舉權ノ擴張ニ在リ、選舉ノ公正ヲ維持スベキ所ノ方法ハ別ニ規定ヲ設ケレバ宜イト云フノアル、是非常ニ誤レル所ノ議論ニアル、凡ソ一ツノ法律ノ効キハ選舉法ノ上カラ見マスレバ、選舉ニ關スル所ノ區域、選舉權及ヒ被選舉權ノ規定、而シテ投票ノ方法、而シテ此投票ノ結果付クベキ所ノ取締ノ規定ト相須シテ、是等ノ各條項が相倚リ相扶ケテ始メテ法案ノ精神ヲ實際ノ上ニ發揮スルモノニアル、然ルニ單リ法ヲ三條ニ約シテ選舉權ノ擴張ノミヲ計シテ、此擴張サレタル選舉權ヲ如何ニ正シク行ハセルカト云フ、選舉法ノ大眼目ヲ閑却シタル所ノ本案ハ、如何ニ名前が美シイト云フモ底ナキ器ニ水ヲ盛ルガ如キ所ノ法案テアルコトヲ斷言スルノアル、而已ナラズ、國民黨ノ提案者ハ、此法案ニ反對スル者ヲ指シテ閑族官僚ノ政治ヲ謳歌スルモノニアルト云フガ如キ口吻ヲ洩サレマシタガ、私ハソクリ其儘此評言ヲ國民黨ノ人ニ返却セントスル者アリマス、閑族官僚ノ政治トヘ何ヲ言ハレルカ、官僚ノ政治トハ國民ノ思想ト感情ヲ正シク了解セズ、國民ノ實際ノ生活ヲ解ク了解セズ、國民ノ喚起ス所ノ必須ノ要求ノ見分ケヲ誤シテ、徒ランセント企テラル、ガ如キ行爲ト云フモノハ、机上——守屋君ノ常ニ言ハル、空論ヲ弄ン外國ノ例ヲ引キ來リ徒ラニ翻譯的政治ヲ施シテ、机上ノ空論ニ基イテ法律ヲ編シテ國民ニ臨マントスル有様ハ、官僚政治ノ弊害ノ著シキ狀態ノ一ツアル、國民黨ノ諸君が僅三二箇ノ法條ニ此改正ヲ企テ、サウシテ複雜ナル選舉界ニ向シテ、選舉法ノ精神ヲ發揮外國ノ例ヲ引キ來リ徒ラニ翻譯的政治ヲ施シテ、机上ノ空論ニ基イテ法律ヲ編シテ國民ニ臨マントスル有様ハ、官僚政治ノ弊害ノ著シキ狀態ノ一ツアル、國民黨ノ諸君が僅三二箇ノ法條ニ此改正ヲ企テ、サウシテ複雜ナル選舉界ニ向シテ、選舉法ノ精神ヲ發揮セント企テラル、ガ如キ行爲ト云フモノハ、机上——守屋君ノ常ニ言ハル、空論ヲ弄ン法條ヲ玩具ニシテ國民ニ臨ムト云フ官僚輩ノ爲ス所ト其行ヲ同シウスルモノアリマス、私ハ國民黨ノ提案ノ精神ニ向シテハ多大ノ敬意ヲ表スル、併ナガラ此法案ハ全然提案ノ精神ト背戾スル最莫甚シキ杜撰ナル提案ナルニ依リ、速ニ本議場ニ於テ否決ノ意思ヲ大多數ヲ以テ表明サレシコトヲ切望致シマス

○副議長(關直彦君) 齋藤隆夫君

○齋藤隆夫君 諸君、木案ハ委員會ニ於キマシテ政府委員之ニ反對シ、委員會モ亦少數ノ差ラレバテ之ヲ否決シタノデアリマス、本員ハ政府ノ意見ニ反對シ、委員會ノ決議ニ反對シ、而シテ原案ニ贊成スルガタメニ此處ニ現ハレタノデアリマス、改正ヲ要求シテ居リマスル條文ハ頗る簡単デゴザイマスルガ、事柄ハ頗る重大デアリマス、凡ソ立憲國ニ於キマシテ選舉法ノ改正ホド重要ニシテ且困難ナル問題ハナノデアリマス、是ハ單リ我邦ニ於テノミニナラズ、國米立憲國ノ歴史ヲ御承知ニナシテ居ル御方ハ必ズヤ私ト其感ヲ同ジクセラル、デアラウト思フ、併ナカラ如何ニ困難ナリト雖モ、時代ノ進歩ニ伴ウテ適當ノ改正ヲ加ヘルニアラザレバ、代議政治ノ進歩ト云フモノハ到底望ムコトハ出來ナイノデアル、提出者ガ本案ヲ提出セラレマシタ趣旨モ、亦本員ガ之ニ贊成スル趣旨モ、全ク此ニ在ルノデアリマス、此案ニ含マレテ居リマスル事柄ハ、一方ニ於キマシテハ深キ學理ニ關係ヲ致シテ居リマスルシ、又他ノ方面ニ於キマシテハ國家ノ政策ニ關係ヲ致シテ居リマスカラシテ、本員ガ是ヨリ述ベマスルコトモ、勢ロ此方面ニ接觸シナクテハナラヌノデアリマス、會期終了ノ日今日ニ於キマシテ餘リ長イ時間ヲ費スコトハ誠ニ恐縮デゴザイマスルケレドモガ、事柄ガ重大デゴザイマスカラシテ、願クハ諸君ニ於キマシテモ寛星ノ徳ヲ發揮セラレマシテ、暫クノ間御清聰ヲ煩シタノデアリマス（「簡単々々」ト呼フ者アリ）縱令簡單ト申サレマシタ所デ、大體論旨ヲ盡スマデハ決シテ止メルコトハ出來マセカラシテ、豫メ御斷リ致シテ置キマス（「謹聽致シマス」又「ヤルベシ」ト呼フ者アリ）改正ヲ要求致シテ居リマスル點ハ第一ハ選舉權ニ關シ、第二ニハ被選權ニ關スル事柄テアリマス、而シテ選舉權ニ關シテハ納稅資格ノ點ニ就キマシテ、從來ノ納稅條件タル直接國稅十圓以上ヲ改メテ五圓以上トナス、而シテ中學校若クハ其程度以上ノ學校卒業者ニハ納稅ノ條件ヲ免除スルト云フコトガ一ツ、其外年齡ニ付キマシテ二十五歳以上ヲ改メテ二十歳以上ト爲シテ居ルノデアリマス、何レモ適當ト認メマス、本員ガ改メテ申ス迄モザイマセヌガ、凡ソ此選舉權ニ關スル問題、卽チ如何ナルモノニ選舉權ヲ付與スベキカト云フ事柄ハ、選舉法ヲ構成スル最も重要アル條件デゴザリマシテ、之ニ關スル問題ハ一般ノ丁年男子ニ選舉權ヲ與フル所謂普通選舉ヲ行フ諸國ニ於キマシテハ、最早根本的ノ解決ヲ告ゲテ居ルヤウニ思ハレマスルガ、決シテサウデハナノデゴザイマス、御承知ノ如ク近來歐米ノ一角ニ於キマテハ、新三女子參政權ノ問題が起リマシテ其論争ハナカク、盛級選舉トカ云フモノハ、現今ノ我國ニハ何等ノ關係ハアリマセヌカラ、是ハ姑ク止メテ置キマスルガ、今日ノ立憲國ニ於キマシテハ普通選舉制ト制限選舉制ノ一大主義ニ分レ

テ居ルコトハ諸君ノ御承知ノ通りアル、而シテ獨逸トカ佛蘭西トカ、瑞西トカト抹トカ、或ハ白耳義ノ如キハ普通選舉制ヲ採用シテ居リマスガ、英吉利、露西亞、伊太利、換地利洪牙利、和蘭、瑞典ノ如キハ制限選舉制ヲ採用シテ居リマス、英國ニ於キマシテモ昨年ノ六月ノ議會ニ於キマシテ普通選舉法案が現ハレマシテ、第一讀會ハ終リマシタが第二讀會ヲ開ク以前ニ於テ議會ハ閉會ヲ告ゲマシテ、其儘ニナシテ居リマス、是モ近キ將來ニ於テ普通選舉制ノ國トナルニハ相違アリマセヌ、此ノ如ク世界ノ大勢ハ普通選舉制ニ傾イテハ居リマスルガ、本員ハ之ヲ以テ直ニ我國ニ採用セントスルモノハアリマセヌ、第二十七讀會ニ於キマシテ此衆議院ハ普通選舉制ニ關スル法律案ヲ通過致シマシタケレドモガ、本員ハ容易ニ之ニ賛成スルコトハ出來ナイノニアリマス、御承知ノ如ク歐米ノ國民ハ夙ニ自由政治ノ爲ニ奮闘致シマシテ、政治上ニ就ア幾多ノ經驗ヲ重ねテ居リマスルカラシテ、政治上ノ智識並ニ政治上ノ道德モ大ニ發達シテ、選舉權ヲ行使スル道ヲ誤ルモハ甚ダ少ナイ、アル、併ナガラ我國民ハ全ク之ニ反對ヲ致シテ居リマス、御承知ノ如ク我邦ハ建國以來長期間、終始一貫シテ專制政治ノ下ニ支配ヲセラレテ居タノアル、ソレ故ニ多數ノ國民ハ政治上ノ服從ヲ知リマスルケレドモガ、政治上ノ自由ヲ解スル者ハ甚ダ少ナイノアル、輓近ニ至リマシテ或ハ府縣會が行ハレ、或ハ自治制が行ハレ、續イテ國會が開ケテ國民ノ或階級ニ選舉權ヲ與ヘテ、サウシテ此中央議會ヲ構成スルニ至ツタノゴザイマスル、ケレドモガ何レモは外國制度ノ模倣ニ過ギナインオアル、ソレ故ニ國民ハ與ハレタル所ノ權利ノ何者タルヲ解シナイ、解シナイカラシテ此責重ナルコロノ權利ヲ行使スルノ道ヲ誤ル者ノ多キコトハ、過去ノ経験ガ吾等ニ教ヘテ居ルトコロテアル、斯様ナ國民ノ間ニ於キマシテ普通選舉ヲ行フカ如キニ至ツテハ、實ニ危險デアルノミナラズ、徒ラニ選舉界ヲ攪亂セシメ、野心政治家若クハ煽動政治家ノ跋扈ヲ招クノアリマス、併ナガラ本員ハ現今ノ我選舉法ニ於ケル納稅上ノ制限ヲ以テ、決シテ今日ノ時勢ニ適應シテ居ルモノト認ムルコトハ出來マセヌ、元來選舉權ニ納稅ノ條件ヲ附スルト云フコトハ、是ハ十二世紀時代ノ遺物テゴザイマシテ、今日ノ學理ヨリシテハ到底説明スルコトハ出來ナイノアリマス、御承知ノ通り十二世紀ノ初メニ於キマシテ、英國ニ庶民院が萌芽ヲ發シマシタキニ於テハ、庶民院ノ職務ハ國工ノ租稅徵收權ヲ制限スルノガ主タル目的デアッタノゴザイマスカラ、此讀會ヲ構成スルニ於キマシテハ、依然トシテ選舉者ニ納稅ノ制限ヲ付與シテ置クト云フコトハ、是ハ全ク學理ニ於テモ實際ニ於テモ反スルコトデアリマス、斯ク論ジマスレバ我選舉法ガ、納稅ヲ以テ唯一ノ制限ド爲シテ、直接國稅十圓以上ヲ納ムル者ハ、目ニ一丁字ナキ者ニ選舉權ヲ與ヘル、併ナガラ租稅ヲ納メナイ者ハ如何ニ學識アリ如何ニ政治思想アリト雖モ選舉權ヲ與ヘナイト、斯様ニ定メタト云フコトハ全ク標準ヲ誤テ居ルモノデアルコトハ、是テアリマス、然ラバ如何ニ之ヲ改正スルカト云フニ其方法ニハ一ツゴザイマス、第一ハ全ク納稅上ノ制限ヲ撤廢シテ、之ニ代ユルニ智識上ノ制限ヲ以テスルノアル、是ハ理論ニハ誠ニ適合致シテ居リマスルケレドモ、實際ニ行フハ甚ダ困難デアルノアル、ナゼカト云ヘ納稅ノ有無ハ有形的ノ事實デゴザイマスカラシテ、之ヲ識別スルコトハ頗る容易テゴザイマスケレドモ、智識ノ有無ハ無形上ノコトデゴザイマスカラ、之ヲ識別スルコトハ甚ダ困難デアル「モウ解ツタ」「簡單々々」ト呼フ者アリサリトテ、智識ノ有無ニ付テ試験デモシタナラバ宜シウゴザイマセウ、現ニ伊太利ノ如キニ於キマシテハ、此制度ヲ執

テ居ルノデゴザイマスガ、我國ノ現状ニ於キマシテハ、決シテ斯様ナコトハ出來ナイノアリマス、ソレ故ニ已ムラ得ズシテ第二ノ方法ヲ執ツタノガ本案改正ノ趣意アル、即チ一方ニ於キマシテハ納稅ノ制限ヲ保存シ、他ノ一方ニ於キマシテハ智識階級ニ屬スル者ハ、納稅ノ有無ニ拘ラズ選舉權ヲ與ヘルト云フコトニシタノアル、而シテ納稅ノ制限ニ至リマシテハ、現行法上ニ於ケル直接國稅十圓以上ヲ納ムル者ハ選舉ニ關シテ既二十年以降、即チ明治二十一年ニ始メテ行ハレマシタルトコロノ選舉法ニ於キマシテハ、納稅額ヲハ十五圓以上ト定メテ居リマシテ、十年ヲ過ギタル後即チ三十二年ノ改正ニ依リマシテ之ヲ現行法上ノ十圓以上ト改メタノアリマス、ソレカラシテモハヤ十二年ヲ過ギテ居リマスカラ、之ヲ輕減スル時期ハ寧ロ後レテ居ルノアル、斯ノ如ク漸次ニ選舉權ヲ擴張致シマシテ、國民ノ成ベク多數ニ選舉權ヲ與ヘテ、サウシテ彼等ノ政治上ノ智識竝ニ感情ヲ開發スルト云フコトハ、代議政治ニ向テ進ムベキ階梯デアル、ソレカラシテツレカラシテ智識上ノ制限ニ至リマシテハ、今日我國ノ狀態、已ムラ得ズシテ一定ノ階級ニ依ツテ定ムル外他ニ途ハナノアル、之ヲ中學程度若クハ其以上ノ學校卒業者ト定メマシテ選舉ト同一ノ結果ニナリマスカラ、之ヲ中學程度ト云フコトニ定メタノハ最モ適當デアルタノハ、是ヨリ以下ニ定メルコトが出來ナイカラデアリマス、若シ是ヨリ以下ニ定メマシタノハ、是ヨリ以下ニ定メルコトが出來ナイカラデアリマス、即チ第一ニハ直接國稅五圓以上ヲ納メル者ハ眼ニ一丁字ナキ者ニモ選舉權ヲ得ル、又中學程度ノ學校卒業者ニ悉ク選舉權ヲ得ル、又中學程度ノ學校卒業者ニ悉ク選舉權ヲ得ルコトニナリマスナラバ、義務教育ヲバ強制致シテ居リマス我國ニ於キマシテハ、全ク普通選舉ト同一ノ結果ニナリマスカラ、之ヲ中學程度ト云フコトニ定メタノハ最モ適當デアルト思ヒマス、以上ノ如ク定メスルト云フト、直チニ二箇ノ非難が起ツテ居ルノアル、即チ第一ニハ直接國稅五圓以上ヲ納メル者ハ眼ニ一丁字ナキ者ニモ選舉權ヲ得ル、又中學程度ノ學校卒業者ニ悉ク選舉權ヲ得ルコトニナリマスナラバ、義務教育ヲバ強制致シテ居リマス我國ニ於キマシテモ英吉利ヤ亞米利加或ハ獨逸伊太利瑞西ノ如キハ、何レモ二十歳以上ヲ定メルノハ或階級ニ依テ決スベキモノニアツテ、決シテ各人ヲ試験シテ決スベキモノニアノアル、故ニ各人ニ向テ絕對公平ナルトコロノ制度ハ、何レノ國何レノ時代ニ於キマシテモ決シテボタルコトハ出來ナイノアリマス、ソレカラシテ年齢ノ點ニ付キマシテ、現行法上ノ二十五歲ヲ改メ二十歲トシタノハ尤モ適當デアル、二十歲ハ民法上ノ成年デゴザイマスカラ、選舉權行使ノ能力ニ缺ケテ居ルトハ決シテ云ヘナノアリマス、此點ニ付キマシテモ英吉利瑞西ハ獨逸伊太利瑞西ノ如キハ、何レモ二十歲以上ヲ以テ條件トシテ居ル、單リ獨逸ノミ二十歲以上トシテ居ルガ、是ハ諸君が参考ニ供セラル、ノ值打ガアルト思ヒマス、ソレカラシテ次ニハ被選舉權ニ關シテ一ツノ改正ヲ加ヘテアル、即チ第一ハ年齡ニ關シ第一ハ犯罪者ニ關スルコロノ制度アル、即チ從來ノ二十歲以上ヲ改メテ二十五歲以上トシテ居ル、今日ノ世界立憲國ノニ關スル立法例ヲ見マスルト云フト、英吉利瑞西ハ二十一歲ヲ條件トシテ居ル、米國獨逸佛蘭西、白耳義、丁抹ノ如キハ二十五歲以上ニアツテ、單リ伊太利ノミ三十歲ノ制限ヲ附シテ居リマス、我國ニ於テモ之ヲ二十五歲以上トシマスレバ、青年議員ノ增加スルコトハ今日ヨリモモト多イノアル、是ハ最も喜ブベキ事デアツテ、決シテ憂ブベキ事デハナイノデアリマス、ソレカラシテ犯罪者ニ關スル點ニゴザイマスガ、現行法上ニ於キマシテハ剝奪公權者停止公權者ハ選舉被選舉權ヲ有シテ居リマセヌガ、其外ノ者ハ悉ク此權利ヲ有ツテ居ルノアル、故ニ停止公權者ト雖モ其刑期ヲ了リマシタナラバ、其日カラシテ選舉權被選舉權ヲ恢復スルノゴザイマスガ、是ハ甚ダ不都合ナルトコロノ規定テゴザイマシテ、犯罪ノ痕跡ノ専温カル者ヲバ議會ニ送シテ、議會ノ體面ヲ毀損スルコト決シテ少クナインオアリマス、若シ日本國民ノ現在ノ政治上ノ智識及政治上ノ道德ガ、斯

ノ如キ者ハ假令法律上ノ資格アリト雖モ、實際ニ於テ議院ニ送ラナイケノ進歩ニ達シテ居リマスルナラバ、宣シウゴザイマスガ、今日ノ我國民ニハ是ダケ、信用ヲ置クコトハ出來ナイノデアリマスカラシテ、已ムラ得ズ法律ノ力ヲ以テ之ヲ排斥スル必要ガアルノデアリマス、以上ハ本員が具體的ニ本案ニ賛成スル理由デゴザイマスガ、是ヨリ簡單ニ反対論ニ對スル駁撃ヲ加ヘ置ウト思フオテアル、委員會ニ於キマシテモ、本會ニ於キマシテモ、種種ノ反対論が出マシタケレドモガ、其反対論ハ一トシテ採ルニ足ルモノハナイノデアル、先ツ委員會ニ於ケル政府委員ノ反対説ハ大略ニツアルノデアル、其一ハ何デアルカト云ヘバ、政府ハ今尙選舉法ノ取調中アル、マダ選舉法ニ付テハ考ヘ中デアルカラシテ此案ニ賛成スルコトハ出來ナイト云フノデアルガ、若シ考ヘ中デアルト云フナラバ、速ニ考ヘルが宜シイノデアル又取調中デアルト云フナラバ、速ニ取調ベルガ宜シイノデアル、今日立憲政府ノ局ニ當ル者ガ、是等重要ナル問題ニ付テ、未ダ確タル信念ヲ得テ居ラスト云フ如キニ至マテハ、政府ニ無能瞻職ノ責アリト思ロマスカラシテ、斯カルコトハ決シテ反対ノ理由ニハナラヌノデアリマス、ソレカラシテ第一ハ、地方團體トノ關係アル、政府委員ノ言フトコロニ依リマスルト、選舉法ノ改正ハ地方團體ノ選舉法ト相一致セシメナクテハナラヌノデアル、然ルニ本案改正ノ趣意ニ依リマスルト、選舉權者ノ年齡ヲ二十一歳ニ引下ゲテ居ルガ、今日地方團體ノ議員ノ選舉權者ノ年齡ハ二十五歳デアルカラシテ、此點ガ一致シナイト云フノデアル、併ナガラ吾々ハ中央議會ノ選舉法ヲ論ズルニ當ッテ、少シモ地方議會ノ選舉法ヲ顧ミルノ必要ガ無イノデアリマス、若シ法律ト云フモノラバ、國家ノ節物ニスルナラバ、ソレハ宣シウゴザイマスガ、法律ヲ以テ時勢ノ要求ニ應ズルモノアルトスルナラバ、斯カルコトハ少シモ反対ノ理由ニハナラヌノデアル（「腹が減リマシタ」ト呼フ者アリ）而已ナラズ現行ノ法規ヲ對照致シテ見マシテモ、中央議會ノ議員選舉ト地方議會ノ議員選舉トハ、其間ニ於テ大ナル違ヒガアルノデアル、例ヘベ選舉權ニ關スル納稅資格ニ付キマシテモ、市町村會ノ場合ニ於テハ直接國稅一圓以上トシテ居ル、又府縣郡會ノ選舉人ハ直接國稅二圓トシテ居ル、若シ此順序ニ依リマシタナラバ、本案ニ於テ之ヲ五圓ニ引下ゲタト云フコトハ寧ロ適當アルカラシテ、政府ハ之ニ賛成ヲシナクテハナラヌノデアル、反對スル理由ハナリ、又被選權ニ於キマシテモ、地方議會ノ議員ノ被選權ニハ財產上ノ制限ヲ設ケテ居リマス、ケレドモカ中央議會ノ被選權ニハ財產上ノ制限ハ全ク撤廢シテアルノデアリマス、ソレ故ニ地方團體ノ選舉ト中央團體ノ選舉トヲバ、形ニ於テ一致スルトコロノ必要ハ更ニ無イノデアリマス、地方議會ハ地方議會ニ必要ナルトコロノ性質ガアル、中央議會ハ中央議會ニ必要ナルトコロノ特質ガアル、其特質が現ハレテ法律トナルノデゴザイマスカラシテ、此二者ノ法律ノ間に於テハ、何等ノ關係ハナイノデアリマス、此關係ノ無イトコロノ法律ヲ引用シテ、本案ニ反對スルト云フノハ、全く御門達ノ話ニアリマスカラシテ、政府委員ノ反対説ハ一トシテ採ルトコロハ無イノデアリマス、ソレカラシテ更ニ横田君ノ反対説ニ付テ聊カ辯解シテ置ク必要ガアル、其間委員會ノ手ニアシテ、尚是等ノ讀案ヲ議案アルカラシテ、輕舉ニ議決スルコトハ出來ナイト云フノデアル、固ヨリサウデアル、重要ナル議案アルガ故ニ一昨日マテ委員會ノ手ニ握ラレテ居タノデアリマス（「簡単」ト呼ヒ「冗談」ト呼ヒ「何ヲ言」ト呼フ者アリ）重要ナル議案アルガ故ニ、一月ノ五日ニ提出セラレタノガ一昨日マテ委員ノ手ニ握ラレテ居タノデアル、此長イ第一ハ本案ハ重要ナルトコロノ議案アルカラシテ、輕舉ニ議決スルコトハ出來ナイト云フノハ、全ク御門達ノ話ニアリマスカラシテ、政府委員ノ反対説ハ一トシテ採ルトコロハ無イノデアリマス、ソレカラシテ更ニ横田君ノ反対説ニ付テ聊カ辯解シテ置ク必要ガアル、其間委員會ノ手ニアシテ、尚是等ノ讀案ヲ議案アルカラシテ、イカスト云フノデゴザイマスケレドモガ、モ政治思想アリト斷言スルコトハ出來ナイカラシテ、イカスト云フノデゴザイマスケレドモガ、

吾々御互ノ間ニ於アモ必シモ政治思想アリト云フコトハ出来ナインデアル、併ナガラ之ヲ普通ニ解釋シテ、選舉權行使ニ能力ニ關スル政治思想デアルト見マシタナラバ、中學卒業者ニ政治思想無シト云フコトハ決シテ出來ナインデアリマス、若シ普通ノ中等教育ヲ受ケタ者ニモ選舉權ノ行使ニ關スル政治思想が無イト云フコトデアルナラバ、國民ノ中堅ニ政治思想ノ無イト云フコトヲベ斷言スルモノニアズテ、代議政治ノ根柢ト云フモノハ顛覆サレテシマフノニアリマス、是ハ常識ヲ以テ見レバ分ルコトニアリマスカラシテ斯様ナコトニ付テ少サナ理窟ヲ付スベキ必要ハ決シテナインデアル、ソレカラ最後ニ一言シテ置キマスガ、第三ニハ「アキレテシマフ」ト呼フ者アリ）本案ハ選舉權ノ擴張ト云フコトが目的デアルノニ、一方ニ於アハ犯罪者ニ向シテ選舉權ヲ制限シテ居ルカラシテ、矛盾ノ立法デアルト云フノニアル、併ナガラ擴張スベキ理由ガアツテ擴張スル、制限スベキ理由ガアツテ制限スルノニアル、何モ矛盾ニハナラヌノデアル、或ハ政治犯ニ向シテモ非政治犯ニ向シテモ、同一ニ選權權ノ制限ヲシテ居ルト云フノニアルガ、サウテハナイノニアル、若シ此論法ヲ以テ反對スルナラバ、ソレハ改正案ニ對スルトコロノ反對デハナクシテ、現行法ニ對スルトコロノ反對デアル、現行法ガ元來剝奪公權停止公權ニ付テ、政治犯非政治犯ノ區別ナク、選舉被選舉權ヲ剝奪シテ居ルノニアル、本案ハ唯此停止公權ヲハ少シク擴張シト云フニ過ギナインデアリマス、要スルニ（「要スルニハイラヌト呼フ者アリ」）諸君ハマダ本案ノ趣意ヲハ十分頭ノ中ニ入レテ居ラヌノニアル、而曰ナラズ反對者ノ說ハ一モ採ルモノハナイノテアリマス、此選舉權ノ問題ハ決シテ種ミナル感情ヤ種ミナル理窟ヲ以テ贊否ヲ決將來ニ於テ必ズヤ上院ト大ニ衝突ヲ來ス問題ト思ヒマスカラ、僅カノ感情ヤ僅カノ理スペキ問題デナインデアル、世界ノ立憲國ノ大勢ト我國ノ政治社會ノ要求トニ鑑ミテ改正ヲナスベキモノニアリマス、諸君が我國ノ有權者ノ數ヲ見、サウシテ歐米列國ニ於ケルトコロノ有權者ノ數ヲ對照シテ見マシタナラバ、大ニ驚カレルデアラウト思フ、此問題ハノゾアリマス、諸君ハ甚ダ選舉法ノ問題ニ付アハ不熱心デゴザイマスガ、此問題ハ頗ル重要ナル問題デアルカラ、ガヤ々言ハズシテ頭ヲ冷靜ニシテ決セラレントコトヲ望ミマス

○副議長(關直彦君) 福井二郎君

福長(關直彦君) 福井三郎君
〔福井三郎君登壇〕

○福井三郎君登壇
〔福井三郎君登壇〕
空腹ニナシテ來マシタケレドモ、前論者ノ述ヘルガ如ク是ハ國家ノ重大問題デアル、國家ノ重大問題デアレバ簡單ダノ腹ガ空ツタノ何ノト云フコトハ暫ク言ハズニ辛抱シヤウヤナイカ、本員ハ此選舉法ノ改正案ニハ絶對ニ反對ラスル者デアル、言換レバ若イ者ヲ煽テ上ゲテ役ニ立ツヤウナ者ニハシタクナイ、アレカラモワーツハ婦人ナドト云フ者ハ——日本ノ婦人位誠ニ世界ノ模範トナルベキ、淑德高イオトナシキ婦人ニ向ツテ今ノ論者ノ如キコトヲ言フト、「オテンバ」氣儘ナ新シキ婦人ト云フ者ガ增長シテ、ドンナ事ニナルカモ知レナイ、是ニモ女相當ノ分ヲ保セタイ、其若イ者ニハ若イ者タル分ヲ保セタイ、女ニハ女タル分ヲ保セテ、而シテ後ニ始メテ國家ノ維持ガ出来ルノニアリマス、若イ者ガウロタヘ回ツテ騒ギ回ツタリ、女ガ「オテンバ」ナコトヲシテ家ヲ外ニシテ飛ビ歩タヤウニナツタ時分ニハ、日本ノ國ノ存立ヲ疑ハナケレバナラヌコトニナツテ來マス、故ニ私ハ之ニ絶對ニ反對フルノアリマス、關君ハ私ガ平生非常ニ尊敬シテ居ル故ニ、關君ノ御議論ヲ拜聴致シマシタ、流石ニ關君ハ學問アリ經験アリ此壇ニ上ラレテ其語ヲレル所、誠ニ詳カデ能ク分リマシタ、分リマシタケレドモ其御趣意ニハ反對シナケレバナラヌ、分ツタケレドモ、言ヒ換レバ算用合ウテ金足ラズ、分ツダケレドモソレガ私ノ考ニ落チナイ所アルト思フ、此問

題ハ「新智識舊智識ノ爭デアレト」關君竝ニ提出者一派ハ考ヘテ居ラレルヤウデアリマス、私ハ之ヲ「新智識舊智識ノ争ト」思ハナイ、日本主義非日本主義非日本主義ノ争トトアルカト、日本主義ト非日本主義ト争アルカト云フコトハ、餘程冷靜ニ考テ見テ然ル後ニ判断スル價ガアルト思フ、本來此問題ハ瑣々タル法律規則ノ問題デハアリマセヌ、由來法律ヲ設ケルニ一二モ法律一二モ法律、ト云シテ種々雜多ナ法律ヲ作り、法が多クテ國家ノ進歩ハ法ニ躡イテ進ムコトガ出來ヌヤウニナル、諸君ハ否之ヲ提案シタル人ニ竝ニ贊成シタル諸君ハ、動モスレバ歐羅巴ガ斯ウデアルカラ日本モ斯ウナケレハイケナイ、亞米利加ガ斯ウデアルカラ日本モ斯ウナケレハイカヌ、現ニ代議政體即チ合議ノ政體モ是ハ歐羅巴ガ手本デ日本ニハ無カッタ、又亞米利加カラ來タモノノトカ云フヤウナ御話モアッタガ、思ハサルモ甚シキカナ、是ガ即チ罪日本主義タルコトヲ自カラ自由シテ御出デナサル、何シニ此代議政體ガ歐羅巴ノ輸入物アリマセウゾ、翻譯書ノ端クレヲ少シ讀マレタ御方ガ、左様ニ思ハレ依テ開カレテ而シテ八百万ノ神様ガ日向國ニ集シテ神謀リ給ヒタ、ソレガ當時ノ合議政體デアル、日本ノ神代ノ昔カラ即チ日本ハ此政體デアル、中頃時代ノ變遷ニ依シテ國造シ始メテ本家ヲ取シテ向フガ本家ノ如ク思ウテ居ル、ソレヲ請賣リシテ歐羅巴カラ來タ、亞米利加カラ來タト言ハレル諸君ハ、私ノ眼ヲ以テ見レバ非日本主義ナルコトヲ甚ダ痛嘆スル——ソレデ問題外ダヤト言フナカレ、是ヨリ本論ニ入ルノデアルガ、諸君ハ動モスレバ亞米利加歐羅巴ト言ハレンガ、ソレモ宜シイ、吾輩モ亞米利加歐羅巴ヲ一モニモナク排斥ハシナイ、吾輩モ亞米利加ノ片端ニ往シテ麵麺ノ少々位ハ嗜ウテ來タ、亞米利加ハ何處ニアルカ、歐羅巴ハ何處ニアルカモ知ラヌ人が、見テ來タヤウナ話ヲ請賣ラスル者ガアルガ、是等ハ實ニ片腹痛イ、ソレハマアドウデモ宜イガ、亞米利加ニモ貞イ所ガアリマス、歐羅巴ニモ貞イ所ガアッテ、之ヲ取シテモ宜イ、物質的ノ進歩ヲ致シテ居ルト云フ此點ニ向シテハ吾ミモ感謝ヨシテ居ル、善キモ惡シキモ、亞米利加ダト言ヘバ歐羅巴ダト言ヘバ皆持ツテ來ルモノ、如ク心醉シテハ困ル、諸君ハ亞米利加ガル歐羅巴ガル、成程ガッテモ宜シイ、ソンナラ進シテ亞米利加人ニナレ、進シテ歐羅巴人ニナレルナラバソレデ宜シイガ、退イテ日本人タルコトヲ脱スルコトモ出來ズト云フ、所謂人間無宿者ガ出來ル、是カラ本論ニ入リマス、選舉權ヲ二十歳三下ゲテソレカラ被選舉權ヲ二十五歳ニ擴ダルト云フノデアル、此理由ヲ聽クト云フト免角若イ者デナイト云フト新智識ガナイカラト云フ、其證據ニハ近來ノ衆議院議員ノ傾向ヲ見ルト過去二三回ノ選舉ニ徵シテ年齢ガ古クナシテ來タ、古クナシテ來タ結果ハ衆議院ノ活氣ヲ失ッタ、活動ヲ失ッタ云フコトデアル、成程諸君ノ眼ニハサウ見エルデアラウガ、私共ハ目下ノ衆議院ノ有様ニアシテハ、前途國家ヲ之ニ安心シテ託スルコトが出來ルヤ否ヤト云フコトガ氣遣ハレルノデアル、冀クハ吾輩ノ如キ者ハカリ揃シテ出タイト思フノデアル、全體年ノ二十ト云フモノハ生レテ二十年經タ人間ノコトデアルガ、ソレガ何ノ役ニモ立ツト諸君ガ思シテ居リマスカ、二十年位ノ者ハマダ中學校ニプラ付イテ居ル、正式ニ新智識ヲ養シテ行クトスレバ之ヲ高等學校三入レテ大學ニ入レテ、サウシテ出シテ漸ク學問一通リラヤシタ云フノグ、ズット旨カ往ジテア二十五六年掛カル、一遍カ一一遍落第スルト二十七八年、甚ダシキニ至シテハ四十

ト實ニ驚クベキモノデアル、御差支ガアルカモ知ラヌが、去年ヤ一昨年卒業シタ學士ノ幼稚ナルコトニ至ラテハ驚クベキモノデアル、成程行ハレモシナイ理窟ヲ言フコトダケハ覺エテ來テ居ルガ、理窟ガ直ニ實際ニ應用セラレルヤウニ考ヘテ居ルケレドモ、普通ノ常識が備ハツテ居ルカト云フソコラノ嘴ノ黃色ナ人ミヲ此處へ集メテ、論者ノ考ハ二十五歳ト之ヲ書ク位ダカラ、希クハ滿場ノ議員ヲ皆二十五歳ニシテシマヒタノデアラウ、理想ハサウデアリマセウ、滿場二十五歳ノ議員バカリナラ國家ハドウナリマス、誰ノ判断ヲ待タヌデモ此位ノ事ハ分ダテ居ルコトデアル、故ニ歐羅巴ノ理窟ガドウテアラウト、亞米利加ノ理窟ガドウアラウト、ソレハ向フノ流儀デ勝手ニヤツテ居ルノテ、日本必ズシモソリニ微ハナケレバナラヌト云フ必要ハナイ、日本ハ唯國ノ情況ニ適合シタル方法ヲ立ツテソレラ行ヘバ宜シイ、此點ニ於テ二十五歳ノ人が發言權ヲ得テ、役ニ立ツカ立タヌカハ自ラ御考ニナツタラ御分リテアラウ、遠イ所ノ判断ニハ及ベナイ、御自身ニ弟カ息子ガアルカシタナラバ、ソレニ徵シテ御考ニナレバ能クフル（拍手起ル）故ニ二十歳トカ何トカ云フ二十五歳ニモ足ラヌ者ノ役ニ立タヌコトハ言フマデモナイカラ、是ハ議論ノ外ダ、ソレカラ關君ニチヨット報シテ置カナケレバナラヌノハダ、議會ノ年齢ガ古クナツテ來タ、其結果ハ政友會ナドガ動モスレバ時勢後レナコトヲヤッタリシテ、大多數ノ政友會が議場ニ多クヲ占メテ居ルガタメニ、議會ノ進歩が後レント云フガ如クニ御歎キニナツタヤウデアリマス、成程御尤モナコトデアルガ、私共ハソレラ反對ニ考ヘル、此邊ニ主モニ議場ノ左ノ側ガ或ハザワ付クカモ知レヌケレドモ、ザワ付クト耳ヲ掩フテ釣鐘ヲ奪フト云フコトニナルカラシテ（笑聲起ル）靜カニ御聽キ下サイ、吾々ハ比較的國民黨アタリノ諸君ノ御若イノラ氣遣フテ居ルノデアル、御若イガタメニ國政ノ上ニ幾多ノ障碍ヲ來シハシナイカ、即チ議會ニ於テモ議會ノ態度ヲ缺クコトが多クハアルマイカ、國民ブシテ實ニ痛歎セシムルヤウナコトが多クハナイカト考ヘルノテアリマス、近ク實例ニ就イテ一一舉ゲルト、此程以來憲政擁護閥族退治ト云フ賑カナ政治運動が起リマシテ、成程此政治運動ハ進歩黨ノ御發明ニモアラズ、政友會ノ專賣ニモアラズ、當時ハ天下認メテ以テ必要トシタヤウデアリマスルガ故ニ、此必要ニ應ジテハ進歩黨モナカ御奮發ヲナサレテ御盡力デアツタ、同時ニ政友會モ敢テ其後ヘニハ落チナカツタノデアル、否落チナカツタヨリモ一步進メテ露骨ナ御話ラスルト、茲ニ斯ウ云フ譬がアル、虎ト狐ノ道中ト云フノガアル、ネー、狐が先キニ立ツテ威張ツテヤツテ往ク狸退治トカ、閥族退治トカ、憲政擁護トカ云ツテ後ロニ虎ガ尾イテヤツテ往ク、皆悉ク先キニ立ツテ往ク、狐ニ御辭儀ヲシテ巢窟ヲ明ケ渡ス桂内閣モ是ニ依ツテ倒レタ、山本内閣モ漸ク成立シタ、何モ言ツタ御考ヘ下ステハ困ル、左様ナ不敬ナコトハ申サヌ、濟々多士經驗ニ富メル學問カモ狐ガ一切先キニ立ツテヤツタノデアル、是デ全ク成功テアルトスウ云ウタナラバ人ガ承知フシマセウカ、由來狐ニソンナニ御辭儀ヲスル價值ハナノテアル、後ロニ虎ガ尾イテ來ルカラシテソレガ恐ロシイカラ御辭儀ヲスルノデアル、喻ガ惡イカラ國民黨ブ孤ト言ツタ御考ヘ下ステハ困ル、左様ナ不敬ナコトハ申サヌ、濟々多士經驗ニ富メル學問カモ孤ガ一切先キニ立ツテヤツタノデアル、是デ全ク成功テアルトスウ云ウタナラバ人ガ承知フシマセウカ、由來狐ニソンナニ御辭儀ヲスル價值ハナノテアル、後ロニ虎ガ尾イテ來ルカラシテソレガ恐ロシイカラ御辭儀ヲスルノデアル、憲法政治ハ所謂多數政治アリマスゾ、宣シシカ、ソレニ智識ノ比ベ合ヒデハナノイデアリマスゾ、智識ガ古カラウト新

ラシカラウト或ハ餘計ダラウト少ナカラウト、智識ノ比ベ合ヒデハナインデアリマス、進歩黨ニ如何ニ賢明ノ人ガ澤山アシテモ如何ニエライ人ガアシテモ、其數が足ラナケレバ月足ラズダ（笑聲起ル）要スルニ以テ何事モ爲スコトが出来ナイ、政友會ガ如何ニ愚ナリト雖モ「ノロマ」ナリト雖モ、以テ議會ノ多數ヲ占メテ居ルト、此方ニ即チ極マルノアル、此極タル事柄ガアナタ方カラ見テ愚ト見エテモ多數デ極メタモノヲ以テ之ヲ正論トシ、之ヲ適當トシ、是が間違ガナイト極マル（ヒヤー）ト呼フ者アリ）立派ナコトヲ言ヒナサレタニシタコロガ、少數デ消滅シタモノハ寧ロ言ハナカタニ優ツタ、無用ノ事ニ終ルノデアリマス（拍手起ル）憲法政治ト云フモノハ此處ニ勝負が付クノデアル、然ラバ大ナル虎ガ後ロカラ往クカラ何事モ出來ルガ、小ナル狐ガ些々タル小智惠ガアタニシタコロガ、ソレが往ツテ何事が出來マス、由來憲法擁護團族退治ガ國民黨諸君ニ依テ出來タナゾト思ウテ、甚ダシキニ至ツテハ政友會ハ國民黨ヲ賣ツタカ買ツタトヤラ、以テ愚ハ欺クベシ天下有識ノ士ハ欺カレマセヌ、歐羅巴人アヤ米利加人ハ欺カレルカ知レマセヌガ、是等ノ如キ分リ切ツタ事ヲ以テ、得タトシテ誇ルヤウナ面持ニ見エル諸君ガ國民黨ニ多イノハ、抑、何ガ爲メカト云フタナラバ、議會ノ議員ノ年齢ノ關係ト云フコトが明カニ含シテ居ルヤウニ見エル、成程國民黨諸君ハ比較的御若イ、是亦御若氣ノ致ストコロデアルノデアリマス、孔子曰四十二シテ惑ハズ、ネー古ヘノ聖人孔子ヲマサカ諸君ガ愚人トハ仰シヤルマニ、諸君ノ口カラハ時勢後レト言ヒタキマ知ラヌケレドモ、時勢ニ後レテ居ツテモ、孔子ハエライニ相違ナイ、是が即チ全言ヲ出シテ四十二シテ惑ハズト言ウテアアル、四十二シテ惑ハズト云フ孔子ノ教ニ依テ、即チ我國ハ神武天皇ノ時ヨリ今日ニ至ルマデ世ノ中が認メテ居リマス、ドナタカノ御議論ニ否苦情ヲ仰シヤルノニ、近來一二回ノ選舉ニ依テ悟ツタ結果が即チ世ノ中ノ趨勢トナツテ、一遍ハ一遍ヨリ二遍ハ二遍ヨリ、議員ノ年齢ガ段々後戻リシテ古クナツタ、是ハ社會ノ要求デス、故ニ諸君が社會ノ要求ニ副ハザルスノ如キ案ヲ出シテ、而モソレヲ自身ノ論據ニ引イテ御議論ヲ爲サルナド、云フノハ御自身ノ刀ヲ以テ御自身が御自殺ヲナサルニ等シノノデアルト私ハ思フ、ソレカラ尙甚ダンキニ至ツテハ、女ニ選舉權ヲ與ヘヤウナド、云フニ至ツテハ、私ハ提案者ハ吾ミノ測リ知ラレナイ深イ御考ガアッタノデアラウガ、若シ議員以外ニソシナ考ヲ有ツ者ガアッタナラバ、此人ノ常識ノ有無ヲ私ハ疑フノデアル、近日ノ新聞ニ於テ御覽ナサイ、歐羅巴ノ何處トヤラニ「オテンバ」ガ集マッテ參政權ヲ要求シテ「ダイナマイト」ヲ投ゲタトヤラ、何處ノ家ヲ壊ハシタカ、或ハ牢ニ入レラレタカ云フ大騒ギが出來居ツテ、歐羅巴人アヤ米利加人自身が此「オテンバ」ガ即チ歐羅巴トヤラアヤ米利加トヤララ「ボスモノノアル、之ヲ退治ナケレバナラスト、遠ガ女尊男卑ノ諸君ノ御崇拜ナサルアヤ米利加人モ、歐羅巴人モ、呆レテ是ヲ投ゲタチャナイカ、東京デ流行ツタ流行噴ガニ箇月モ五箇月モ經シテ田舎ヘ往ツテ見ルト、物珍ラシサウニ唄ハレテ居ルト、ドウモ向フノ人ニモ既ニ厭カレテ是ヲ投ゲ掛シタモノヲ、今頃物珍ラシサウニ今頃諸君が買フテ來テ、歐羅巴ガリ亞米利加ガルニ至ツテハ是遼東ノ豚ナリト私ハ言ハナケレバナラヌ、ソレデ中ノ第何條ガ何トヤラウトヤラニ、ナニソレハドウデアルトカ口角沫ヲ飛バシロヲ尖カシテ法文ライヂクル必要ハナイ、即チ國政ハ常識アルモノガ議スベシトナツテ居ル、ソレデ常識アル者ハドンナモノデアルデアラウカト云フ標準ハ、年ヲ取シテ經驗ニ長ケテ居ル者ニアラスンバ常識ハナイト云フ相場ハ極ツテ居ルノデアル、此處ニ御心付カレマシタナラバ、進歩黨ノ諸君ハ思ヒ半バニ過ギタリトシテ此提案ハ撤回セラレルデアラウト思ヒマス、若シ御撤回ナサレズ

バ以上ノ理由ヲ以テ本員ハ此案ニ絶對ニ反対ヲ表スルノデアリマス

○松田源治君 討論終結ノ動議ヲ提出シマス

〔贊成々々〕聲起ル

○副議長（關直彦君） 討論終結ニ反対

〔異議ナシ〕聲起リ討論終結ニ異議アリマスト呼フ者アリ

○副議長（關直彦君） 異議ガアリマスカ

〔異議ナシ〕反對

〔異議アリ〕ト呼フ者アリ

○副議長（關直彦君） 然ラバ討論終結ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

〔分マセヌ〕ト呼フ者アリ

○副議長（關直彦君） 討論終結ニ贊成ノ諸君ハ起立

○副議長（關直彦君） 起立者 多數

○副議長（關直彦君） 多數ト認メマス、本案ハ第一讀會ヲ開

〔ヤ百ヤノ決〕採リマス、第二讀會ヲ開クベシト云フ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

○副議長（關直彦君） 然ラバ討論終結ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

○副議長（關直彦君） 起立者 少數

○副議長（關直彦君） 多數ト認メマス、本案ハ第一讀會ヲ開

〔ヤ百ヤノ決〕採リマス、第二讀會ヲ開クベシト云フ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

リ、第四條第五條第六條ノ豫告ノ規定ハ之ヲ削除スル、ソレカラ第七條以下ノ條文
モ貴族院通り改メル、其他貴族院ノ修正通リト云フコトニ本案ヲ可決スルト云フ事ニ
ナツタノデアリマス、是ガ先ツ此經過ノ大要デアリマスガ、尙最後ニ附加ヘテ報告ヲ致
シテ置キタイト思ヒマズコトハ、委員ノ多クハ此刑事略式手續法ト云フモノハ簡単ナ法
律案デアルカ知ラヌケレドモ、兎ニ角人民ノ權利ニ關スル重大ナル案デアル、而シテ始メテ
斯様ナ案ヲ日本ニ布クト云フコトデアルカラシテ、モウ少シ餘日ノ許スモノガアルナラバ、十
分此案ニ付キマシテ調査ヲ重ネテ衆議院ノ意見ヲ定メテ、サウシテ此貴族院ノ意見ト若
シ反スル點ガアルナラバ、其點ニ付キマシテハ十分貴族院ノ意嚮ト果シテ折合ガ著クカ
折合ガ著カヌモノデアルカト云フコトニ付キマシテ、尙審査ヲシテ見タイト云フヤウナ意嚮
ガアッタノデアリマス、此段御報告申シマス

ハ如何ニエライ人ニアリマシテモ、亦常識ノ發達シテ居ル裁判官ニアリマシテモ、自分が囊ニ免モ角確定シタ意見ヲ變更スルト云フコトニナルノニアリマスカラシテ、其點ハ餘程私ハ困難ニアラウト思フ、初メニ發表シタ意見ト云フモノハ、ドウシテモソレニ羈束セラレ易イノニアリマス、是ハ獨り自分が申スノミナラズ、刑事訴訟法ノ規定ニ依リマシテモ、現ニ一露ニ裁判ニ干與シタ判事ハ再び同一ノ裁判ニ對シテハ干與が出來ヌト云フ規定ニナシテ居ルノニアリマス、是ハ要スルニ先入主トナル弊害ヲ防ケ心ニ出デタコト、信ズルノアリマス、サウ致シマズルト唯今ノ正式裁判ヲ受ケタ其人ニ向シテ、又同ジク不服ヲ言フト、前ノ意見ヲ固執セラル、所ノ處ガアルト私ハ信ズルノニアリマス、是が第二ノ反對ノ理由ニアリマス、ソレカラ第三ニハ違警罪即決例ト此法律ト一ツ置キマスト、簡易手續ノ爲ニ憲法ガ裁判官ヲ保障シ司法權ノ獨立ヲ確保スルニモ拘ラズ、此ノ如キ違警罪即決例ハ御承知ノ通り警察署長トカ若クハ警察分署長トカ云フ者が裁判スルノニアリマス、ソレカラ本案ハ憲法ノ保障シテアル判事が裁判スルケレドモ、其判事タルヤ事半

野村嘉六君 簡單ニ申上ゲマス、本案ハ平タク申シマスルト云フト、被告人ヲ取調べモセズ且證據ヲモ供セズシテ、書面ニ依シテサウシテ刑罰ヲ科スルト云フ、法律デアルノテアリマス、是ハ唯今委員長カラモ仰シヤタヽ通リ、丁度違警罪即決例ト同シク普通ノ裁判手續ヲセズ、略式ニ裁判ヲ執行スル所ノ手續ニ屬スルノデアリマス、元來裁判ハ公開ヲ致シマシテ、サウシテ被告人ヲ取調べテ、有ニル證據ニ基イテ裁判ヲスルノガ當然ト信ズルノデアリマス、然ルニ斯ノ如ク略式ノ手續ハ私ハ調べ方ハ宣シイデアリマスガ、之ヲ受ケル人ノ方ニナシテ見ルト隨分困ルコトデアラウト思フ、今日普通ニ區裁判所ナリ又地方裁判所ニテ判決ヲ受ケマシテモ、尙不服ヲ云フ人ガ多イノデアリマス、然ルニ本案ハ今申シマス通り之モ被告人ヲ調べズニ、詰リ全然知ラヌ所ヘ以テ來テ、其人ヲ罪人ニスルノデアリマスカラシテ、其人ノ名譽ナリ又信用ニ對シテハ至大ノ關係ヲ及ホスモノト信ズルノデアリマス、或ハ之ニ對スル反對議論ト致シマシテハ、正式裁判ニ依シテ其判決が取消サレタナラバ何モ差支ナイカト云フ 議論セアルノデアリマスケレドモ、一旦免ニ角罪人トシテ受ケタル判決ハ、ドウシテモ其汚名ハ残ルノデアリマス、是ハ丁度第一審テ有罪ニナリマシテ、サウシテ控訴ヲ取消サレタ同シ様ナ關係ニナルノデアリマスカラシテ、私ハ此裁判ヲ受ケル人ガ非常ニ迷惑ヲスルコト、信ズルノデアリマス、今日田舎等ニ於キマシテハ裁判所ヘ出頭スルノデスマモ、尙不名譽ノヤウニ感ジテ居ル人が多イノデアリマスニモ拘ラズ、初カラ調べズニ罪人トシテ取扱フノハ第一番ニ反對スル理由デアルノデアリマス、尤モ政府ハ此點ヲ苦心サレテ、サウシテ原案ニ依リマスルト、原案第四條ニハ豫メ豫告ヲシテサウシテ此迷惑ヲ防ぐ規定ガアッタノデアリマス、所が貴族院ニ於テハドウ云フ御考デアツカ、此人民ノ最モ利益ナル法條ヲ削除セラレテシマウタノデアリマス、私ハ政府委員ニ御問ヒ申シタコロガ、政府委員ニ於カレテハ原案ヲ維持セズニ、此貴族院ノ修正説ヲ以テ差支ナイト云フコトデアッタノデアリマス、サウシテマスルト云フト、獨リ自分等が此點ニ對シテ氣遣ウテ居ルバカリテナシニ、政府モ此原案ニ依リマスレバ、此點ニ對シテ大ニ苦慮サレタ點ガ分ツテ居ルノデアリマス、故ニ政府ニ於カレテモ此必要

○議長（大岡育造君） 阿部徳三郎君
起（ル）
内 容二見ノニ表半ナルノテアリマスガラ
確ニ是ハ特例ニ属スルノテアリマス
例ニ属スル手續ヲ兩々相對シテ行フトコロノ必要ガアルカト申スノデアリマス
御承知ノ通リ違警罪即決例ニ對シテハ本院ニ於カレマシテモ裏ニ廢止ノ建議案が通過シテ居
ルサウデアリマス、サウスルト此法律ヲ廢止シナケレバナラスト云フ所ノ意見ガアルニモ拘ラ
ベ、再ビ此ノ如キ特別ノ法律ヲ制定スルト云フコトハ、私ハ司法權ヲ殊更ニ憲法ガ確
保シタ精神ニ戾リハセヌカト云フコトヲ信スルノデアリマス、此點ニ於キマシテ吾ミハ政府
委員二問ウテ、若モ違警罪即決例ノ方ヲ廢メテ貴フナラバ此法律ヲ成立セシメモ差支
ナイ、ドチラガ一ソニシテ貴ヒタイト云フコトヲ資涉シマシクトコロガ、松田司法大臣ハ
免モ角此違警罪即決例ノ方ハ、今調ヘ中テアル斯ウ云フノデアリマス、ソレカラ内
務省ノ政府委員ハ、此違警罪即決例ハ縱シヤ此法律ガ確定シテ、サウシテ執行サレテ
モ、違警罪即決例ノ方ハ廢タルコトが出來ヌト云フ御意見デアリマシタ、シテ見マスルト
云云ト、ドウシテモ兩々相對シテ行ハル、御趣意ト見ルヨリ仕方ガナイ、若モサウシタナラ
バ此手續法、所謂憲法以外ノ例外ノ法律が盛ニナッテ往ツテ、サウシテ憲法ノ保障サレタ
ルトコロノ權能ヲ行フ法律ノ手續が極ク少ナクナリハセヌカト云フコトヲ疑フノデアリマス、
是ガ私ノ第二ニ反對ベル理由デアリマス、他ニ尙憲法上ノ議論ニ付テハ委員長ノ説明
中ニモアリマシタガ、憲法違反デナイト云フ議論モアリマシタ、又憲法違反デナイト云フ議
論モアリマシタガ、此點ニ付キマシテハ餘リ長クナリマスカラ申上ゲマセヌ、要スルニ自分等
が此三點ヲ以テ本案ハ廢棄スベキモノト信ズルノデス況ヤ此規定ニ依リマスルト、拘留
ノ如キハ直ニヤルヤニナッテ居ルノデアル、是ハ非常ニ迷惑ナ話デス、ソレカラ罰金ハ五
百圓マテト云フノデアリマスカラ、隨分多額ナコトニナル、又送達手續ニ於テモ、ツマリ
留守中ニ此事が確定スルト云フヤウナ疑ガアリハセカ、又サウ云フ處ノ生ズルコトガアル
ト云フコトヲ私ハ憂フルノデアリマス、因テ私ハ本案ニ反對スル次第デゴザイマス（拍手

ナル箇條ノ第四條乃至第六條ヲ貴族院が削ラレタト云フコトニ對シテハ、恐ク本意デナ
イト信ズルノデアリマス、私ハ第一ノ反對理由トシテ此點ヲ申述ベルノデアリマス、第一ノ
反對理由トシテハ本件ハ正式裁判デヤルノデアリマス、所ガ此正式裁判ニ不服ヲ申立テ
ル人ハ誰アルカト云ヘバ、正式裁判ヲ受ケタ人が不服ヲ申立テルノデアル、所ガ正式裁
判ヲヤツタ其人ガ又更ニ其不服ノ裁判ヲスルト云フコトニナルノデアリマスカラシテ、言換
ヘレバ自分ノ裁判ニ不服ヲ申立テル其人ノ裁判ヲスルト云フ結果ニナルノデアリマス、是

○阿部徳二郎君 私ハ本案ニ賛成ヲ致ス者アリマス、一體此問題ハ決シテ輕イ問題デハナイノテ、事實ヲ申上ゲマスレバ此會期切追トキニ於テ、斯様ナ重大ナル問題ヲ提出サレタト云フコトハ本員甚ダ之ヲ擇バヌノアリマス、併ナガラ 既ニ貴族院ヲ經テ本院ニ送付サレマシタ以上ハ、吾ミハ假令時間ガアリマセヌデモ、慎重ノ調査ヲ遂ゲテ此案ノ解決ヲ告ゲタイ、既ニ昨日委員會ヲ開イテ唯今ノ委員長ノ報告ノ通り決定シタノテ

アリマス、本員ハ本案ノ委員會ニ於テ決定致シマシタ事柄ニ付キマシテモ、實ハ甚ダ満足ヲ表シテ居ラヌモノ、此點ニ付キマシテハ同僚ノ松田君ヨリ修正意見ヲ提出サル、都合ニナシテ居ルノデアリマス、私共ハ其修正ノ意味ヲ以テ本案ヲ贊成致スノデアリマス、テ今野村君ヨリ本案反對ノ御意見ガアツタノデアリマスガ、其第一ノ理由ト致シマシテハ、此略式命令ナルモノハ被告人ヲ甚ダ危險ノ地位ニ置クモノデアルト云フ、斯ウ云フ御意見デアルノデアリマス、併ナガラ是ハチヨット考ヘルト左様テアリマスケレドモ、此修正案ニ依リマスルト、第七條、原案ニ依リマスルト第十條テアリマスガ、兎モ角被告人ニ正式裁判ヲ請求スル權利ヲ與ヘテ置クノアリマスカラ、此略式命令ナルモノニ不服デゴザイマスルナレバ、或期間内ニ正式ノ裁判ヲ受ケタイト云フコトヲ申立テルコトが出來ルノデアリマス、故ニ被告人ハ決シテ此略式命令ニ依シテ拘束サルベキモノデハナイノデアル、此略式命令ノアツカコトヲ承知致シマシテ、而シテソレニ不服ガゴザイマセヌナラバ、ソレカラ第二ニ免令ハ確定スルノデアリマスケレドモ、若シ不服デゴザイマシタラバ、正式ノ裁判ヲ請求スルコトが出來ルノデスカラ、決シテ被告人ヲ不利益ニ置クト云フ趣意ノモノデハナイノデアル、故ニ此點ノ理由ハ決シテ正當ヲ得タモノデナイト思フノデアリマスカラ、本案ハ通過シテ差支ナイモノデル、一旦支拂命令ヲ發シタル判事ガ異議ノ申立ガアツテ裁判スル場合ニ、決シテソニ角一旦命令ヲ發シタル判事ハ、先キノ意見ニ拘束サル、ト云フ批難ガアル、斯ウ云フコトヲ申サレルノデアリマスケレドモ、現ニ今日取扱テ居リマストコロノ民事ノ事件ニ於テ之ヲ鑑ミマスト、丁度此略式命令ト云フモノハ今日民事ノ支拂命令ノ如キ性質ノモノデアツテ、一旦支拂命令ヲ發シタル判事ガ異議ノ申立ガアツテ裁判スル場合ニ、決シテソニ角一旦命令ヲ發シタル判事ハ、先キノ意見ニ拘束サル、ト云フ批難ガアル、斯ウ云フウナ譯デアリマシテ、必ズシモ此命令ヲ發シタルトコロノ民事ノ事件ニ於テノデアツテ拘束サルベキモノナコトハ萬々無カラウト思ヒマス、況ヤ既ニ裁判所構成裁判ヲシナケレバナラスト云フヤウナコトハ萬々無カラウト思ヒマス、況ヤ既ニ裁判所構成法モ改正サレテ、而シテ是ヨリ良判事ヲ採用シテ司法ノ刷新ヲ圖ルト云フ機運ニ向シテ今日ニ於キマシテ、尙更左様ナ常識ヲ外レタ判事ハ斷ジテナカラウト思フ、故ニ此點ノ御心配ハ御無用デアラウト思フ（ソンナラ正式裁判ヲ廢メロ）ト呼フ者アリソレカラ第三ニ今日違警罪即決例ヲ存續シテ居る場合ニ、此法律ヲ施行ヘルト云フコトハ其時ヲ得ナイデハナイカト云フ御議論デアルノデアリマスカラ、又本院ニ於テモ既ニ其意思ガ表示サレテ居ルノデアル、併ナガラ此違警罪即決例ナルモノハ全ク本案ニハ關係ノナキモノデアル、尤モ違警罪即決不同意ヲ稱ヘテ居ルモノデアル、又本院ニ於テモ既ニ其意思ガ表示サレテ居ルノデアル、併ナガラ此違警罪即決例ナルモノハ全ク本案ニハ關係ノナキモノデアル、是ハ即チ今日ニ於テハ一ノ行政處分デアツテ、裁判ト云フモノデハ決シテナインオデアル、尤モ違警罪即決例ナルモノ、當不當、要不要ト云フコトハ自カラ別論デアリマスガ、兎ニ角吾ムト致シマシテモ違警罪即決例ガ本案ニ依シテ解決サレルヤウナコトデアリマスケレバ、最モ是ハ喜ブノデアル、然レドモ段々政府委員等ノ説明ヲ承リマスト、ナカニ違警罪即決例ヲ廢シ、全部此法式ヲ以テヤルト云フヤウナコトニナリマスレバ、非常ナル費用ヲ要スルト云フコトニナシテ、經費ノ百万圓モ要ルト云フヤウナコトヲ承シテ居ルノデアル、故ニ今日區裁判所ヲ廢シ判事ヲ減シ、司法行政ノ刷新ヲ圖ルト云フ場合ニ於テハ、是ラモ尙本案ニ依シテ解决スルト云フコトハ到底ムガカシノデアル、サウカト申シマシテ之ヲ此儘ニ致シテ事件ト云フコトハ、一面ニ於テ人民ノタメニ甚ダ不便ナコトニモアリ、又今ヤ司法刷新ヲ圖ルト云フ場合ニ於テ、斯様ナ簡易ナ法ヲ設ケルヤウナコトガアリマセヌケレバ、自然事件ノ數ガ多クナシテ裁判所ノ事務が是ガタニニ滋滞來スト云フヤウナコトがナイトモ限ラレナイノデアル、故ニ被告人ガ不服ノナイ場合ニ於テハ、斯様ナ簡易手續ニ依シテ事件ノ早ク終了ヲ見ルト云フコトモ、是モ官民共ニ便利ナモノデアラウト思フノデアリマス、一體此法律ハ日本デ初メテ排ヘタ法律デナク、外國ニ於ケル實驗上、外國デ是マデヤッ

テ來タコロニ鑑ミテ、然ルベシトシテ此案ヲ提出サレタノデアリマシテ、外國ニ於テハ長クス様ナ法律ハ行ハレテ居ルノデアル、何等不都合ヲ見ナイノデアル、左様ナ次第デアリマスカラ、此點ニ於テハ日本ニ於テハ新ラシイ法律デアリマスケレドモ、既ニ外國ニ於テ例ノアルコトデアリマスカラ、之ヲ採用致シマシタコロガ決シテ危險ナモノデハナイ、斯様ニ思ハレルノデアリマス、要スルニ此案ハ必ズシモ人民ノ權利ヲ蹂躪スルト云フコトデハナク、又人民ヲ危險ニ置クト云フモノデハナイノデアリマスカラ、之ニ修正ヲ加ヘテ人民ノ保障スルコトノ出來得ル程度ノ修正ヲ致シマシタラ、本案ハ通過シテ差支ナイモノデアルト私ハ信ズルノデアリマス、故ニ大體ニ於テ私ハ本案ノ成立ヲ希望スルノデアリマスニ思ハレルノデアリマス、要スルニ此案ハ必ズシモ人民ノ權利ヲ蹂躪スルト云フコトデハナク、又人民ヲ危險ニ置クト云フモノデハナイノデアリマスカラ、之ニ修正ヲ加ヘテ人民ノ保障スルコトノ出來得ル程度ノ修正ヲ致シマシタラ、本案ハ通過シテ差支ナイモノデアルト私ハ信ズルノデアリマス、故ニ大體ニ於テ私ハ本案ノ成立ヲ希望スルノデアリマスアル、松田源治君 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス
○松田源治君 「贊成タク」又「反對」ト呼フ者アリ
○議長（大岡育造君） 討論終結ノ動議が出マシテ贊成ガ多數ト認メマスガ、反對ガアレバ反対ノ決ヲ採リマセウ、反対ノ御方ノ起立ヲ希望致シマス
○議長（大岡育造君） 少數——依シテ討論ハ終結セラレマシタ
○松田源治君 本案ハ直チニ第二讀會ヲ開カレンコトヲ望ミマス
○議長（大岡育造君） 「贊成タク」聲起ル
○議長（大岡育造君） 松田君ヨリ直チニ二讀會ヲ開クト云フ動議が出マシタ、之ニ御異議ハアリマセヌカ
御異議ハアリマセヌカ
〔「異議ナシ」聲起ル〕
○議長（大岡育造君） 御異議ガナイト認メマス、依シテ本案ハ直チニ二讀會ヲ開キ
○議長（大岡育造君） 「通告が先キニアリマス」ト呼フ者アリ
○松田源治君 私ハ修正意見ガアリマス、ソレハ第一條ノ「區裁判所ハ檢事ノ請求ニ因リ其ノ管轄ニ屬スル刑事ノ事件ニ付公判前略式命令ヲ以テ罰金拘留又ハ科料ヲ科スルコトヲ得」此條ノ拘留ト云フ文字ヲ削除シタイ……
○議長（大岡育造君） チヨット、今ノヲ聞イテカラテモ宜シウゴザイマセウ
○松田源治君 ソレガ「ソウノ修正、モウ一ツハ第四條、第五條、第六條ハ貴族院ニ於テ削除ニナリマシタ、是ハ政府ノ原案ニ復活シタイ、此一箇ノ修正デアリマス、其理由ハ簡單明瞭デアリマス、拘留ノ如キハ今日三十日人ヲ束縛スルコトガ出來ルノデスカラ、此拘留ヲ略式裁判ニ任セルト云フコトハ人權尊重ノ上カラ言シテモ不當デアルト信ジマスカラ、拘留ト云フ二字ヲ除キ、ソレカラ貴族院ニ於テ削除シタノヲ復活スル理由ハ、送達ハ民事訴訟法ノ規定ニ依リマスノデ、本人ノ知フザル中ニ確定スル眞レガアリマスカラ、是ハ人權ノ尊重スル上カラ言ヒマシテ、政府ノ原案ノ如ク豫告スル方ガ適當デアル、即チ先づ公判ニ移ス前ニ豫告スルト云フ政府ノ原案ニ贊成シテ、貴族院削除ニ反対スル、即チ六條、五條、四條ハ政府復活、斯ウ云フ修正動議ヲ起シテ諸君ノ贊成ヲ求メマス
○議長（大岡育造君） 高柳覺太郎君
○高柳覺太郎君 其前ニ少シ議長ニ伺ヒシタコトガアリマス、私ハ發言ノ順序ヲ争フモノデアリマセヌガ、併シ此問題ニ付テハ既ニ先刻通告シテアルノテス、サウシテ現ニ發言ヲ松田君ニ御許シナシテ、其辯明ヲ聞カレルト云フコトハ、衆議院規則或ハ議院法ノ何ニ依シテナサレタノデアルカ、甚ダ諄ミシシヤウスカ一應伺シテ置キタイ

○議長(大岡育造君) 唯今松田君ノ起立が、トウ云フコトヲ發言セラル、カノ豫告ガナカッタノアリマス、ソレカラモウ一ツニハ高柳君ヨリ提出セラレタノハ、午前ノ議長ト午後ノ議長ガ達テ居シテ、實ハ分ラナカッタノアリマス、今書面中カラ探シ出シタノアリ

マス(笑聲起ル)
○高柳覺太郎君 了解致シマシタ、當席カラ……

○議長(大岡育造君) 高柳覺太郎君
○議長(大岡育造君) 此席カラ申シマス

○高柳覺太郎君 此席カラ申シマス
〔登壇々々ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 登壇ヲ乞ヒマス

○議長(大岡育造君) 登壇

○高柳覺太郎君 一言ニシテ明瞭ナル修正デアルト信ジマスルガ、簡單ニ此處デ申上

ゲマスル、私ノ修正ノ點ハ松田君ノ修正ト一部一致シマスルノデ、即チ第四條第五條第六條ノ此豫告ノ手續ノ規定ヲ削除サレタノヲ、更ニ原案ニ復活スルト云フノ修正デアリマス、ソレカラ尙一黒ハ此附則ヘ參リマシテ、違警罪ノ即決例ハ之ヲ廢止ス」ト斯ウ云フ規定ヲ設クルノアリマス、第一ノ豫告手續ヲ復活スルト云フコトニ付キマシテハ、貴族院ノ修正ノ意見ヲ伺フニ既ニ略式命令ガ略式デアルカラ、此一重ノ手續ヲスルニ及ベナ、斯ウ云フヤウナ簡單ナ理由ヲ以テ原案ガ削除サレタヤウデアリマスル、併ナガラ既ニ略式命令ト雖モ「ノ裁判デアル、一ノ喚出シモセズシテ又訊問モ經ズシテ直チニ裁判ヲスルト云フ事柄ハ、其事が危險デアルノミナラズ全ク不當デアルト思フノアリマス、タレ故ニ此政府提出ノ原案ノ豫告手續ハ此處ニ復活スルノヲ正當ト存シマス、第二ノ違警罪ノ即決例ヲ廢止スルト云フコトハ、是亦議論ノナイコトデ、違警罪ノ即決例ヲ廢止スルト云フコトハ、本院ニ於テハ數年來ノ既決ノ問題デアリマスル、然ルニ違警罪ノ即決例モ其儘存置シテ、今又略式手續法ヲ成立セシムルト云フコトハ、一ツノ事案ニ對シテ一様ノ手續ヲ設クル譯テアル、一ノ事案ニ對シテ一ツハ行政處分ノ警察署ダヤル、一ハ司法處分ノ裁判所ダヤル、斯様ニ一ノ事柄ニ一ツノ手續ヲ別々ニ存置シテ置クト云フ結果ニ相成シテ居ルノアリマス、此案ニ

万圓ノ罰金ヲ科スルト云フ、ソレカラ罰金ニ付テ罰金ヲ此所ニ存スルト云フコトニ付ケレドモ、拘留ヲ削ルト云フコトダケニハ贊成致シマスル、唯其誤マレルトコロヲ正シテ置クダケデアリマス(「ノウ」「採決々々ト呼フ者アリ」)

○議長(大岡育造君) 決ヲ採リマス

○土方千種君 採決前ニシテ私ハ通告ラシテアリマス

○議長(大岡育造君) 今決ヲ採ルコトノ宣告ヲ致シマシタ——決ヲ採リマス、第一條ノ修正カラ決ヲ採リマス、前以テ御断リ致シマスガ、修正案ノ提出ノ順序ハ高柳君外

二名ノガ早カッタノアリマス、御説明ヲ聽キマシタノハ松田君ノガ早カッタノアリマスガ、

此所デハ第一條ノ「拘留ヲ削ルト云フ分が即チ松田君ノアリマスカラ、一條カラ採ル爲メニ松田君ノヲ先ニシマス、其次ハ高柳君ノヲ採リマス、第一條ノ「拘留ヲ削ルト云

トノ者デアレバ、何万圓何十万圓ノ罰金デモ言渡が出來ル、殊ニ酒造税違犯ノ如キ何

ケテ、其精神ヲ貫徹セントスルノアリマスル(拍手起ル)

○高木益太郎君 松田君ニ質問ガアリマス
○法學博士花井卓藏君 議長……

○議長(大岡育造君) 質問ヲ終シテカラ花井君ニ許シマス——高木君

○高木益太郎君 本案一付テ松田君ハ事ノ輕重ノ上カラ見ラレテ、拘留三付キ修正案ヲ御提出ニナッテ居ル、所が罰金ニ付テハドウデアリマスカ、同ジク事が比較的の重イト云フコトノ上カラ言ヘバ、ヤハリ同様ノ何カ制限ヲセラレナケレハナラヌ理合テハナカラウカ、現ニ司

トノ者デアレバ、何万圓何十万圓ノ罰金デモ言渡が出來ル、殊ニ酒造税違犯ノ如キ何

ケテ、其精神ヲ貫徹セントスルノアリマスル(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 質問ヲ終シテカラ花井君ニ許シマス——高木君

○議長(大岡育造君) 本案一付テ松田君ハ事ノ輕重ノ上カラ見ラレテ、拘留三付キ修正案ヲ御提出ニナッテ居ル、所が罰金ニ付テハドウデアリマスカ、同ジク事が比較的の重イト云フコトノ上カラ言ヘバ、ヤハリ同様ノ何カ制限ヲセラレナケレハナラヌ理合テハナカラウカ、現ニ司

法大臣が御提出ニナシテ居ル参考書ヲ見ルト、獨逸デハ百五十「マルク」以下ノ罰金六七十圓以下ノ罰金デナケレバナラス(此時無禮ノ言ヲ爲ス者アリ)

○議長(大岡育造君) 言語ヲ御慎ミラ願ヒマス

○高木益太郎君 サウシテ見レバ拘留ニ付テ輕重ヲ圖ルト云フコトデアレバ、罰金ニ付テ何故ニ輕重ヲ圖ラヌノアルカ、此點ニ付テ松田君ノ高見ヲ拜聴シタイ

○松田源治君 御答致シマス、ソレハ理窟カラ言タナラバ高木君ノ言ツタコトガ或ハ良イカモ知レマセヌケレドモ、實際ニ於テ斯ル心配ハナイト考ヘマスカラ、尤モ人權ヲ重ンブル上カラ往キマシテ、人身ノ自由ヲ奪フ拘留ノミラ除イタノアリマス

○法學博士花井卓藏君 議長……

○議長(大岡育造君) 花井卓藏君

○法學博士花井卓藏君、松田君ノ修正ニ私ハ贊成致シマスガ、理由ハ全ク違ヒマス、寧ロ松田君ノ修正ノ理由トシテ述ベラシ所ハ、理由ヲナシテ居ナイト思フ、法律的ノ理由ヲ爲シテ居ナイト云フコトヲ断言致シマス、拘留ヲ削ルト云フコトニ付テハ、私ハ喜シテ之ヲ迎フルモノハナシテ、拘留ハアグモ宜シト信ジマス(「ノウ」「ト呼フ者アリ」ソレハ今現ニ諸君が本問ニ付テ屢々御紹介ニ相成リマシタル違警罪即決例——違警罪即決例ハ警察官が裁判ヲコロノモノデアル、是サヘモ拘留刑ノ言渡ト云フコトハ爲シ得ルコトニ付テ居ルノミナラズ、寧ロ最モ多イノハ拘留テアリマス、警察官ニ授クルニハ拘留刑ヲ以テセズ、裁判官ニ授クルニハ拘留刑ヲ以テセズ、論理ノ矛盾是ヨリ大ナルハナシ(「ノウ」「ト呼フ者アリ」)サウ云フ理由テ松田君が修正セラル、ナラハ反対スルケレドモ、後ニ至シテ説明セラレタル所ニ依レバ、輕重論——人身ノ自由ニ關スルコトデアルカラ追テハ違警罪ノ即決例ノ廢止ノ前提ニモナルデアラウ、少ナクトモ此法ノ行ハル、ト同時ニ權衡ヲ保タンガタメニ、違警罪ニ於テモ拘留刑タケハ削ルコトニナルデアラウ、斯ウ云フ意味ノ含蓄ガアルモノデアルト云フ趣旨ニ於テ私ハ贊成致シマス、ソレカラ罰金ニ付テ罰金ヲ此所ニ存スルト云フコトニ付テ私ハ一言シテ置キタイト思フ、是ハ高木君ノ御意見テゴザイマス、罰金ノ額何万圓何十万圓、固ヨリ其通ニ違ヒナイ、併ナガラ是ハ差支ナイト信ジマス、是ハ現在ニ於キマシテ行ハレテ居リマスル間接國稅犯則者處分法ト云フモノガアリマス、稅務吏が裁判スルコロノ略式手續アル、百万圓モ百五十萬圓モ罰金ヲ取り得ルノガアリマスカラ、是モ亦松田君ガ違警罪ノ拘留ニ關スル點ニ留意セラレザシト同様ナル過ニ陥ア居ルノアリマス、理由ハ異ラテ居リマスケレドモ、拘留ヲ削ルト云フコトダケニハ贊成致シマスル、唯其誤マレルトコロヲ正シテ置クダケデアリマス(「ノウ」「採決々々ト呼フ者アリ」)

○議長(大岡育造君) 決ヲ採リマス

○土方千種君 採決前ニシテ私ハ通告ラシテアリマス

○議長(大岡育造君) 全會一致ト認メマス、仍ニ「拘留」ハ削ラレマシタ、今度ハ四條

コトニナルト、一日ノ拘留ニ處スル事件ト、何万圓ノ罰金ヲ言渡サル、事件ト、事ノ輕重

活ニ御異議アリマセヌカ

○議長(大岡育造君) 全會一致ト認メマス、仍ニ「拘留」ハ削ラレマシタ、今度ハ四條

コトニナルト、一日ノ拘留ニ處スル事件ト、何万圓ノ罰金ヲ言渡サル、事件ト、事ノ輕重

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナイト認メマス、今一ヶ附則ノ第一項トシテ左ノ規定ヲ設ケルト云フ高柳君外二名ノ修正デアリマス「違警罪即決例ハ之ヲ廢止ス」之ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 少數

○議長(大岡育造君) 少數ト認メマス、是ヲ修正ハ議了致シマシタ、此復活ノ結果文字ヲ修正スルコトハ議長ニ御一任ヲ願ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○松田源治君 七條ハ政府ノ原案ハ五日トアリマスケレドモ、七日ニシテ置ク方が宜カラウト思フ、後トノ修正ハ議長ニ一任シマス

○議長(大岡育造君) 一條ガ送ラレテ居リマス

○松田源治君 直チニ二讀會ヲ開キ、二讀會ニ於テ修正セシ通リ可決確定セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ハアリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

刑事略式手續法案

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、仍テ二讀會ヲ開キ二讀會ニ於テ修正シタル如クニ可決確定シタルコトヲ宣告致シマス、日程第七、治安警察法中改正法律案第一讀會ノ續ヲ開キマス委員長東武君

第七 治安警察法中改正法律案(野添宗 第一讀會ノ續(委員長)

第三讀會
〔武藤金吉君登壇〕

○東武君 委員會ノ經過ヲ報告致シマス、治安警察法中第一條第四項中ニ「選舉權ヲ行フヘキ者及被選舉權ヲ有スルモノニ限リ」ト云フ文字ヲ「公衆」ト云フ文字ニ改メルト云フ案デアリマス、是ハ選舉前ニ於キマシテハ選舉權被選舉權ヲ有スルモノハ、五十日前ニ於テ此届出ヲナサズシテ會同スルコトガ出來ルト云フノアリマス、ソレヲ「公衆」ト改メテ選舉權以外ノ人デモ自由ニ會同ガ出來ルト云フコトニ改メルト云フ案デアリマス、此第一條ハ此法律案ヲ可決致シタ譯デアリマス、ソレカラシテ治安警察法第四條中ニ屋外ニ公衆ヲ會同スルコトノ規定ガアリマスが、此屋外公衆ノ場合ニハ、十一時間前ニ届出ヲナスト云フ規定ニナシテ居ルノアリマスガ、之ヲ全部削除シタトイ云フ案デアリマス、是ハ委員會ニ於キマシテ十二時間ト云ノヲ六時間ニ短縮シテ、修正可決致シタ次第アリマス、ソレカラシテ第五條ノ第一項ニ於キマシテ女子未成年者其他ヲ以テ公衆ヲ會同スルコトノ自由ヲ束縛シテアリマス、尙發起人トナルコトモ出來ヌト云フコトニナシテ居ルノアリマスカ、是ハ全部此原案ヲ否決シタ次第デアリマス、其理由ハ女子若クハ未成年者ニ對シテ政社自由ヲ與ヘ結社自由ヲ與ヘ、或ハ政治運動等ノ自由ヲ與ヘルト云フコトハ餘り過激ニ失スルト云フ理由ニ依ッテ、此第五條ノ案ハ否決致シタ次第デアリマス、此段御報告申上ゲマス

○松田源治君 本案ニ對シテ一讀會ヲ開キニ二讀會ヲ省略シテ、委員會ニ於テ修正セリ通リ可決確定セラレンコトヲ望ミマス

〔「贊成」ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 松田君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、依テ本案ハ讀會ヲ省略シテ可決確定シタルコトヲ宣告致シマス

○川原茂輔君 チヨット此際ニ於テ警視廳廢止ニ關スル建議案ノ委員會ヲ開キタイト思ヒマスカラ、御許シヲ願ヒマス

○議長(大岡育造君) 差支アリマセヌ――日程第八、第九ハ同一委員ニ付託セラレタル案デアリマスカラ、同時ニ一括シテ議題ト致スニ御異議ハアリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、仍テ其報告ヲ聽キマス、委員長武藤金吉君

第八 酒造稅法中改正法律案(衆法第四十一號)
十一號(武藤金吉君外三名提出)
第九 酒造稅法中改正法律案(衆法第四十二號)
〔武藤金吉君登壇〕

第一讀會ノ續(委員長)
〔武藤金吉君登壇〕

第一讀會ノ續(委員長)
〔武藤金吉君登壇〕

○武藤金吉君 委員會ノ成績ヲ報告致シマス、此一案ハ一ハ酒造稅ノ納期ヲ改正スルト云フ案デアリマス、一月及ビ二月ニナシテ居リマスノヲ、三月及ビ五月ト繰トラスルト云フ案デアリマス、一ハ貯藏減量百分ノ一ヲ輕減スルト云フ案デアリマス、委員會ハ政府委員出席ノ上審議ヲ盡シマシタガ、政府ハ相變ラズ同意ガアリマセヌニモ拘ラズ委員會ハ満場一致ヲ以テ原案ヲ是認致シマシタ、此段御報告ニ及ビマス

○松田源治君 本案ハ直チニ二讀會ヲ開キ二讀會ヲ省略シテ、委員長報告通り可決確定セラレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 松田君ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○松田源治君 本案ハ直チニ二讀會ヲ開キ二讀會ヲ省略シテ、委員長報告通り可決確定シタルコトヲ宣告致シマス、日程第十、質屋取締法中改正法律案第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長石川甚作君

第十 質屋取締法中改正法律案(岡田榮 第一讀會ノ續(委員長)
〔石川甚作君登壇〕

第一讀會(確定議)
酒造稅法中改正法律案(衆法第四十一號)
第二讀會(確定議)

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、仍テ本案ハ讀會ヲ省略シテ可決確定シタルコトヲ宣告致シマス、日程第十、質屋取締法中改正法律案第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長石川甚作君

○石川甚作君 本案ハ極く簡単な案デ、ゴザイマスカラ、極く簡略ニ説明致シマス、本案ハ質屋取締規則ノ中、第二條ノ質物ヲ取る時分ニ疑アルカナイカト云フコトヲ糺シテ取ルベシ、但シ不正品ト認メタ時分ニハ之ヲ警察署ニ届出シベシト云フヤウナ規定ガアルノヲ、前ノ方ノ疑アル云々ト云フノヲ取消シマシテ、唯質屋ハ質物ニ付不正ノ疑アルキハ直ニ其ノ自ラ警察官ニ申告スヘシト言フダケノ簡単ナル條ニシタトイ云フノガ、第二條ノ修正デアリマス、第五條ハ質屋が質物ヲ取シタ時分ニハ、通帳ヲ質置主ニ

交付スペシト云フ命令的ニナシテ居ル、之ヲ原則トシテ「但質直主ニ於テ之ヲ必要トナサ
サルトキハ交付セザルコトヲ得」ト云フ但書ヲ付ケタ、是ガ第五條ノ修正デゴザイマス、
此案ニ就キマシテハ政府ハ同意ヲ致シマセヌカツガ、委員會ニ於テハ全會一致ヲ以テ
決定致シマシタ、此段御報告致シマス

○松田源治君 本案ハ直ニ二讀會ヲ開キ、二讀會ヲ省略シテ委員長報告通り可決
確定セラレントヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 松田君ノ動議ニ御異議アリマセバ

〔「異議ナシ」と呼フ者アリ〕

質屋取締法中改正法律案

第二讀會(確定讀)

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、依テ本案ハ讀會ヲ省略シテ可決確定

レダルコトヲ宣告致シマス、日程第十一、朝鮮總督府裁判所令改正ニ關スル建議案ヲ

議題ト致シマス

○松田源治君 本案ハ提出者ヨリ會期切迫ノ場合、撤回ノ申出ガアリマシタカラ許

可セラレントヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 御異議アリマセバ

〔「異議ナシ」と呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、依テ撤回ヲ許可シマス、日程第十一、
復古功臣前功表彰ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、的野半介君

第十二 復古功臣前功表彰ニ關スル建議案(武富時敏君外) (四名提出)

復古功臣前功表彰ニ關スル建議案

〔的野半介君登壇〕

○的野半介君 私ハ會期切迫ノ今日、此復古功臣ノ顕彰ニ關シテ建議案ヲ出シタ
一人ニアリマス、復古功臣ノ中ニハ征韓論ニ於テカラシテ明治七年、明治九年、明治十
年ニ賊名ヲ負ウテ空シク怨ヲ呑ンデ死シタル人ガアリマシテ、其中ニ西郷南洲ト云フ人ハ
是ハ皇室ノ特別ナル御取扱依テ、復位授爵ノ恩典ニ浴セラレテ居リマスガ、其他ノ人ハ
悉ク亂臣國賊謀叛人トシテ今日迄御取扱ガアッテ、一切大義名分ヲ失シタル者アル
トスウ云フ口上ノ下ニ葬ラレシマシテ居ツタ、所テ私等ハ如何ニモ此餘流ノ教ヲ受ケテ
政府ノ役人ト云フモノハ惡人アル、惡イコトヲスルモノデアルト云フコトダケラ、聽キ囁ツ
テ、全ク私等ト云フモノハ斯ウ云フ方面ノ政見一點張テヤジテ來タ人間アリマス、所
ガドウシテモ此復古功臣ノ中ニ亂臣賊子ト呼做サレタ所ノ連中ニ於テ、西郷隆盛ト云
フ人一人ガ贈位授爵ノ恩典ガアッテ、其他ガ一切ナイト云フコトハ實ニ朝廷ノ御瑕瑾テ
ハナイカト思フテ、此點ニ付テハ私ハ甚ダ不足ガアッテ、朝鮮ノ合併ヲナスヤ、直様宮内
省ニ行シテ宮内大臣ニ此場合ニ相當ノ御取扱ハ出來ヌダラウカト云フコトヲ聽キマシタ
ケレドモ、ドウモ大義名分ヲ失シテ居ル以上ハ出來ナイト云フ話、大義名分ト云フ事カ
ラ言ヘバ西郷ナル人ハ其巨魁グラウト思フ、之ニ對スル一切ノ御取扱が甚ダ其要ヲ得ナ
カツカラシテ、遂ニ諸君ヲ煩ヘシテ一昨年ノ讀會ニ江藤新平ニ對スル表彰ノ建議案ヲ
出シタ所ガ、滿場一致テ御同意下サシタ此委細ノ事ハ復古功臣顕彰ニ關スル建議案ヲ

ノ中ニ十分ナ意味ヲ籠メテアルカラシテ、説明ヲ要セズシテ私ハ壇ヲ下シテ委員會ニ於テ總
理大臣ト差向ノ話ヲスル積リテアッタ所ガ、會期切迫ノ今日ニ於テ委員付託ナドト云フ
コトモ一切出來ヌト云フ話ダカラ、茲ニ諸君ノ御記憶ヲ新ニスルタメニ一言申上ケルト、
此江藤、前原、奥平、島、大山綱良、桂、桐野、條原、村田、小倉處平等ノ人ハ全ク明
治六年ノ征韓論三禍ヲ買ウテカラシテ、遂ニ賊名ヲ負ウテ終シタ人ニアッテ獨リ西郷隆盛ト
云フ人ハ片落チノ御言葉ガ掛シテ、贈位授爵ノ恩典ニ預シテ居ルガ、他ノ人ハ復古ノ功
臣トシテ赫タル事績ヲ有シテ居リナガラ御取扱ノ今日ノヤウニ雲ルコト、云フモノハ甚ダ
マヅイ思フカラ、徹頭徹尾私ハ此路ヲ開ケテ貴ヒタイ積リテ、其砌リ桂總理大臣ニ向シ
テ突入ンダ所ガ、總理大臣ハ曰フニ、ドウモ賊徒臭カラ一皮ヅ、剥カウト云フ話ニアッ
タ、其結果江藤新平ノ未亡人ニ對シテハ一昨年ノ秋デアッタカ、皇后陛下ヨリ御情ガ
アッテ二千圓ト云フ金ヲ養老トシテ下サシタト云フヤウナ事情デアル、ソレカラ昨年ノ
帝陛下ノ御崩御ノ砌ニ於テ、遂ニ賊名ノ剝ケテ居シタト云フ事實が現ハレテ來テカラ、昨
年ノ九月ニ於テ島江藤一人ニ對シテハ賊名ヲ取消スト云フコトノ檢事總長カラノ證
明書が出来タ譯デアル、其他大山トカ前原トカ、其他ハ其儘賊名ヲ取消スコトモ出來ヌ
テ居ル、是ハ遺族ノ申立ニ依テ出來ル筈デアルガ、唯賊名が取消サレタバカリテハ路ヲ
開ケルコトハ出來ヌ、賊名が取消サレタ以上ニハ、ドウシテモ維新ノ功勞復古ノ功臣ト
シテノ功勞ト云フモノハ大キナモノアルカラ、相當ノ功績アル人ニハ位ヲ復シ、若クハ爵
位ヲ授ケテ其遺族ヲ慰メ、其死ンダ人ノ靈ヲ慰メルト云フコトハ、皇室ニ取テテノ當然ノ
御覺悟ガアルベキモノダラウト思フ、是が無クテハ非常ナ功ヲ國家ニ積シテモ、此國家ニ功
勞ヲ立テタ人ニ對シテ唯一時ノ一小坂瑾ノ爲ニ、前功ヲ沒シテシマフト云フコトニ就テ
ハ甚ダ朝廷ノ御瑕瑾デハナイカト思フ、ドウカ此連中ニ對シテノコトハ前功ヲ思召スコ
トアルナレバ充分ナル御取扱ガナイト云フコト、或ハ幸徳秋水ノヤウナ者ガ若クハ皇室ヲ御
怨ミ申サヌニ限ラヌ次第デアルデヤラウト思フ、何處マデモ輔弼ノ責ニ當ル閣臣ハ、其責
ニ顧ミテカラ此御執成ヲ爲サルコトが當然ダラウト思フ、一體此征韓論ト云フモノハ、諸
君ガ御承知私ガ言フ迄モナイ話デアルケレドモ、私共ハ其仲間ノ方ニ立ツテ其教ヲ受ケ
トアルナレバ頻ニヤジテ來タ人間アルカラ聊カ茲ニ辯ズル要ガアルト思フ、征韓論ト云フモノハ朝鮮
ノ無禮ヲ咎メルト云フト雖モ、南洲若ハ江藤南白アタリノ志ト云フモノハ單リ朝鮮ノ無
禮ヲ咎メルト云フニミアラズシテ、寧ロ進シテ王政復古ノ大業ト云フモノハ、首ニ徳川幕
府ヲ倒スチャナクシテ、此世界大革命ニ際シテ一步ヲ誤レバ日本ト云フモノハ外人ノ奴
隸トナシテ滅茶滅茶ナラウト云フ處ガアッタモノデアルカラシテ、徳川ヲ倒シタ此元氣ヲ以
テ、亞細亞大陸ニ相當ナル道ヲ講シテカラ白人ノ侵略ヲ防ガウト云フ、一點張ノ希望
ヲ持ツテ居シタ人アル、僅ニ朝鮮ヲ征伐シヤウト云フ考ノミデハナイ、頻ニ江藤ノ如キ征
韓論ノ議ニ於テ、十年後ニハ鋒先ヲ印度地方ニ爭フト云フコトマテハッキリ言ウテ居ル
人アル、西郷ノ東洋經論ト云フモノハ少クモアシテ、徳川ヲ倒シタ此元氣ヲ以
テ、フモノハ東洋平和ノ局面ニ當シテ動クノハ當然ノ話デアルカラ、先帝陛下ヲシテ此亞
細亞ノ盟主タラシムルト云フコトニ非常ナル熱心ヲ持ツテヤタニ違ヒナイ、江藤ノ如キ
リ給ヘン、「ト呼フ者アリ」アレテ一體此大切ノ問題ヲドウカシテヤリタイ一體西郷江藤
其他征韓論ニ立ツタ方ノ外征側ノ人ト云アモノハ、非常ナル勢ヲ以テカラシテ、此東洋ノ
平和ヲ維持スルタメニ、此亞細亞ノ盟主タラシムルタメニ非常ナル活動ヲシタノアルガ、
是ガ端ナクモ西郷ト大久保トノ兄弟喧嘩テ刺達トナシテ終シタノハ實ニ遺憾ノ話デアル

ガ、實ニ此征韓論ノ始末ニ付テ其後日本ニ大損害ヲ來シト云フコトハ、此征韓論デアラウ、ツマリ征韓論ノ局ニ當ツタ人ニ對シテ、今日ノ此如キ憐レナ狀態ニアルノハ最モ氣ノ毒デアルカラシテ、トウニカシテ適當ノ御取計ヲ願ヒタイ積リテ私ハ頻ニヤツテ居ル譯デアル、一體此復古ノ功臣ノ名前ハドウデアルカト云ヘ、畏多イコトナガラ政權ガ王家ヲ離レテヨリ一千年、武門ニ移ツテヨリ七百年、徳川家ニ至ツテニ百年デアラウ、サウシテ徳川家ナルモノハ關八州ニ蟠居シテ八百万石ヲ領シ、殺生與奪ノ全權ヲ握ツテ三百ノ諸侯三號令シテ居ツクノデアル、陛下ハ其場合トウナサツテ御出ニツタカト云ヘバ、山城ノ一隅ニ僅カ十万石ノ祿高ヲ兎行扶持トシテ御持チナサツテ、此中ニ皇族若クハ公卿等ヲ御養ニナツテ僅ニ御自身ハ一万六千石ノ玄米水カ御取リニナツテ居ラナイ、殆ト宮廷ノ御料ト云フモノハ甚ダ憐レナ御氣ノ毒ナモノデアツテ、屏風一雙御買ニナラウト云フテモ、御側ノ人ガ幕府ニ伺ハナケレバ出來ヌト云フヤウナ、有様ニアツタ、ソレカラ御歌が出來テモ色紙が無カツト云フ位ノ話テアル、非常ナル窮状ニアラセラレタ、ソレデ此時ニ勤王ノ諸士ト云フモノハ非常ナル憤ヲ爲シテ、皇國ノ臣民タルモノハ皆天子ノ赤子デアル、武門ニナキゾ武士ハナキゾ、四民タルモノハ宜シク忠義ヲ勵ミ勤王ノ軍ヲ起シテ幕府ヲ倒サウヤナカ、非常ナル決心ヲ現ハシテ勤イタノハ今ノ前原、西郷、江藤、皆此人々ハ維新ノ後マデ生残タ人デアツテ、不幸ニシテ征韓論ニ依ツテ此禍ヲ買ウタモノデアル、當時皇室ノ憐レナル御状態ニ在ラセラレタルコトヲ思召シ回ラセラレタナラバ、是等非常ナル功勞者ニ對シテハ適當ナル御計ヒヲ願ヒタ一黠張テアル、イロ／＼ソレニハ此傳記ヲ綴テ居ル、又征韓賊軍ニ立ツタ人ノ傳記モ綴ツテヤンテ居リマスガ、免ニ角目的ヲ達スルマデハ何度云フ餘地ハナイ譯デアリマスカラ、唯諸君ノ御記憶ヲ新タスルダケデアル。

○松田源治君 本案ハ復古功臣前功表彰ニ關スル建議案アリマシテ、其内容ハ頗ル適當ナル案アリマス、且ツ的野君カラ熱誠ナル御辯明ガアリマシタカラ、滿場一致ヲ以テ即決可決アランコトヲ希望致シマス

○議長(大岡育造君) 松田君ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 御異議ガナイト認メマス、滿場一致ヲ告致シマス、日程第十三、織物消費稅徵收猶豫ノ擔保ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者小林源藏君

第十三 織物消費稅徵收猶豫ノ擔保ニ關スル建議案(小林源藏君外四名提出)

織物消費稅徵收猶豫ノ擔保ニ關スル建議案

織物消費稅徵收猶豫ノ擔保ニ關スル建議案

織物消費稅法第五條ニハ消費稅額ニ相當ベル擔保ヲ提供シタルトキハ政府ハ二月以内消費稅ノ徵收ヲ猶豫スヘキコトヲ規定シ同法施行規則第二十條ニ於テ其ノ擔保物ノ種類ハ金錢又ハ所轄稅務署ノ確實ト認メタル有價證券ニ限ルト規定セリ故ニ消費稅ノ徵收猶豫ノ恩典ニ浴セムト欲セハ多額ノ資本ヲ固定セサルヘカラサルヲ以テ斯業者ノ困難カラス法ノ恩惠的趣旨ニ添フ能ハサルノ事實アリ依テ政府ハ其ノ施行規則ヲ改正シテ擔保ノ種類ニ土地及建物ヲ認メ織物販賣業者ニ利便ヲ與ヘ延テ斯業ノ發達ヲ期シ併セテ稅源ノ涵養ニ資セラレムコトヲ望ム

右建議ス

(小林源藏君登壇)

○小林源藏君 諸君、此場合私ハ簡明ニ且ツ全速力ヲ以テ本案提出ノ要領ヲ説明

致シテ諸君ノ御贊成ヲ願ヒタ、御承知ノ如ク海外ノ輸出織物並ニ自ラ用ユルノ目的ヲ以テ製作スル織物ノ外、總テ從價一割ト云フ重稅ヲ課セラレテ居ルノアリマス、其重稅ヲ課スルトコロノ根本法ナル織物消費稅法第五條ニ於キマシテ、消費稅額ニ相當スル擔保ヲ提供スレバ、政府ガ二箇月以内消費稅ノ徵收猶豫ヲ爲スコトヲ得ルト規定シテ居リマス、其擔保ヲ提供致シマシテ始メテ二箇月ノ徵稅猶豫ヲ得マスルト同時ニ、織物取扱業者ハ藏置シテ居ルトコロノ倉庫ヨリ搬出シテ、之ヲ販賣シ輸出スルトコロノモノハ、其擔保ヲ爲シテ始メテ海外ニ輸出スルノアリマス、輸入業者ハ其擔保ヲ提供シテ始メテ保稅倉庫若クハ稅關ヨリ品物ヲ受取ルノアリマス、是が彼ノ峻酷煩瑣ナル織物消費稅法ノ唯一ノ特典トナツテ居ルノアリマス、然ルニ同法施行規則第二十條ニ於キマシテ、其擔保ノ種類ハ金錢又ハ所轄稅務署ニ於テ確實ト認定シタルトコロノ有價證券ニ限ルト限定シテ居ルノアリマス、金錢ヲ擔保ト爲シ得ル力ガアルモノアリマシテナラバ、何ヲ苦シテ消費稅ヲ納メナイ譯ガアリマセウ、而モ有價證券ニ對シテハ所轄稅務署ノ認定ナルモノガ嚴重ニ嚴重ヲ重ネマシテ、サンキダニ法ノ上ニ於テ欲隘ナルトコロノ擔保ノ種類——益種類ガ收稅官吏ノ認定ニ依リマシテ——嚴酷ナル認定ニ依リマシテ愈々益其手心ニ依リマシテ愈々其範圍ヲ狹メテ居ルノアリマス、是ニ於テカ多クノ國民——國民ノ大部分ノ人ニ代ツテ納稅ヲ致シテ居ルトコロノ仲繼人が、澤山ノ資本ヲ固定シナクテハナラヌノアリ大ニ困難ヲ致シテ居ル次第アゴザイマス、因テ私ハ政府ニ擔保ノ種類——益種類ガ收稅官吏ノ認定ニ依リマシテ——

テ愈々益其手心ニ依リマシテ愈々其範圍ヲ狹メテ居ルノアリマス、是ニ於テカ多クノ國民——國民ノ大部分ノ人ニ代ツテ納稅ヲ致シテ居ルトコロノ仲繼人が、澤山ノ資本ヲ固定シナクテハナラヌノアリ大ニ困難ヲ致シテ居ル次第アゴザイマス、因テ私ハ政府ニ擔保ノ種類——益種類ガ收稅官吏ノ認定ニ依リマシテ——

利ヲ得セシメタイト思フノアゴザイマス、御承知ノ如ク織物ハ普通商品ノ中ニ於キマシテ、ナカ／＼高價ノ品デゴザイマス、之ヲ藏置スルトコロノ倉庫ハ完全ニ造ラナケレバナラヌ、而モ織物ヲ取扱フトコロノ商人ハ、市若クハ町村ノ主要ナル土地ヲ占メテ居リマスノア、ソレガ爲メニ投ジテ居ルトコロノ資本ヲ容易ナラサル額ニ上ツテ居ルノアリマス(「簡單々々」ト呼フ者アリ)ソコテニヲ流用スルノ途が出來マシタナラバ——一朝之ヲ流用シテ擔保ニ供スルコトノ途が開ケマシタナラバ、其仲繼人ノ利スルトコロハ大ナルモノナリト私ハ確信シテ疑ヒマセヌ、ソレデ此織物ニ關係致シマシテ、織物取扱業者ノ資金ノ融通ニ便コトガ、既ニ屢々議論ヲセラレ、此議會ニ於キマシテモ國民黨諸君ヨリ織物消費稅半減ノ議案が出來テ居リマスノア、私ハ此半減案ニ贊成フヤウト思シテ、案ノ議場ニ上ルノヲ待ツテ居リマシタケレドモ、遂ニ今日マテ其案ハ此議題ニモ上ラズシテ、正ニ會期ガ過ギントシテ居ルノアリマス、元來織物消費稅ハ先刻來頻リニ國民黨諸君が論セラレタ如ク、選舉人ノ數ニモ關係シナイ案アリマス、然ルニ此案ニ議場ニマテサヘ持ツテ來ル勇氣ガナイ、持ツテ來得ナイノアリ(「政友會カラ出セバ宜イデハナイカ」「黙レ」ト呼フ者アリ)ソコデハ私ニ若シモ此議場ニ上リマシタナラバ、假リニ除外例ヲ受ケマシテモ贊成シヤウト思ツテ今日マテ待ツテ居リマシタ、假リニ消費稅半稅ノ法案が通過スルトナリマスレバ、斯ノ如キノ案ハ提出ノ必要がナインアリマス、其案ト同時ニ修正シテ置ケバ宜シイ、而モ今日マテ急ニ出ナイカラシテ茲ニ會期切迫ニ於テ此案ヲ提出シタ所以アリマス、是ハ問題が小デアリスケレドモ、凡ソ國民が何人アモ此消費稅ニ關係シナイモノハアリマセヌ、而モ寢テモ起キテモ生レテカラ死ヌマデ、若クハ男女幼ヲ問ハズシテ此消費稅ニ關係スルノアリマス、ソコテ取扱業者ニ幾分ノ便宜ヲ與ヘマシテ、而シテ延テ國民ニ利益ヲ得セシメント云フ所以アリマス、滿堂諸君ノ御贊成ヲ願ヒマス

○早速整爾君 チヨット質問ガアリマス——御尤ナル案ダト私ハ思フノアリマス、織物稅ノ廢止トカ或ヘ織物消費稅ノ半減トカ云フ風ノコトニデモ同意スルコトニ熱心ナル小林君ガ——其位ナ小林君が此案ヲ御出シニナツテ——案ノ趣意ハ私ノ同意アリマス

ケレドモ、元來此所ニ御出シニナシタ事柄以上ニ法律ノ上ニ於キマシテモ、施行規則ノ中ニ於キマシテモ、マダ徵收上餘程煩雜ナ手續ガアツテ、當業者ガ非常ニ困難ヲシテ居ル簡條ト云フモノハ、是以外ニ澤山ニ私ハアルト認メテ居ル、然ルニ唯是ノミニ満足セラレテ、徵收手續ニ付テ他ニ煩雜ナル手續ガアツテ當業者ガ困難ヲシテ居ルト云フコトモ、之ヲ閑却セラレタト云フノハ如何ゴザイマスカ、此點ニ付テハ他ニ改正ヲ求ムル必要ヘナリ、唯此擔保ノ點ニ付テノミ改正ヲスレバ、他ハソレテ宜シトイト云フ小林君ノ御意見デアルト致シマスレバ、織物消費稅ノ半減ニマテ贊成ニナルト云フ小林君トシテハ大變才盾デハナイカト私ハ思フ、其點ニ付テ此提案者ノ御意見ヲ伺ヒタ、而シテ私ハ此提案ニハ同意デゴザイマスケレドモ、更ニ他ノ事項ヲ此中ニ加ヘテ欲シトイト云フ意見ヲ持ッテ居リマスクメニ、此處ニ小林君ニ質問ヲ致スノデアリマス

○小林源藏君、私ハ織物消費稅徵收ノ手續ヲ簡ニスル點ヲ企テ、居ルト云フコトヲ知ッテアリマスケレドモ、政府ガ近來銳意此手續ヲ簡ニスル點ヲ企テ、居ルト云フコトヲ知ッテ居リマス、ソレア澤山ナ注文ヲ出スヨリハ、行ハレ易キヲ主トシテ之ヲ出シタノデアリマス、願クハ之ニ御贊成下サレテ、アナタノ御意見ガアルナラバ更ニ御出シニナレバ私ハ御同意申上ゲマス

○松田源治君、直チニ可決セラレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君)、贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(大岡育造君)、多數

○議長(大岡育造君)、大多數デアリマス、因テ本案ハ可決致シマシタ、日程第十四、第十五、第十六ノ議案ハ提出者同一ナルニ依リ一括シテ議題トナスニ御異議ベアリマセスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君)、御異議ガナイト認メマスカラ、一括シテ議題ト致シマス、提出者江副靖臣君

第十四 鐵道國有法廢止ニ關スル建議案(江副靖臣君提出)

鐵道國有法廢止ニ關スル建議案
鐵道國有法廢止ニ關スル建議案

我國ハ道路險惡河川亦用ヲ爲サス到底鐵道ニ從ルニ非サレハ交通運搬ノ業完成セサルヘシ然ルニ政府ハ鐵道國有法ニ據リ鐵道敷設權ヲ獨占シ民資ノ用ユヘキナキニ至ラシム是レ鐵道ノ發展ヲ妨げ漫然國家的事業ヲ阻止スルノ弊ナシトセス依テ速ニ該法ヲ廢止シ從來ノ如ク官民兩制ヲ採リ鐵道ノ普及増設ヲ企圖スヘシ右建議ス

第十五 和服ノ制限ニ關スル建議案(江副靖臣君提出)

和服ノ制限ニ關スル建議案
和服ノ制限ニ關スル建議案

我國現在ノ和服ノ袖(筒袖ニアラサルモノ)女子ノ端折及女子ノ大幅帶ハ無用ノ長物ナルニ依リ之ヲ廢止嚴禁セラレムコトヲ望ム
右建議ス

第十六 日華聯絡航路開始ニ關スル建議案(江副靖臣君提出)

日華聯絡航路開始ニ關スル建議案
日華聯絡航路開始ニ關スル建議案

日本帝國長崎ヲ起點トシ中華民國上海ニ至ル間日華聯絡航路ヲ開始シ快走汽

船ニ依リ毎日又ハ隔日ニ兩港間ヲ往復セシメムコトヲ望ム而シテ該事業ハ官營又ハ適當ノ方法ニ從ヒ民設ト爲スモ可ナリ
右建議ス

(江副靖臣君登壇)

○江副靖臣君、諸君、私ノ議案ハ鐵道國有法ヲ廢スルト云フ議案デゴザイマス、鐵道國有法ヲ廢スルト云ヒマスルト、或ハ鐵道國有其モノヲ廢スルト云フヤウナ疑がゴザイマスルガ、本案ノ趣意ハ左様デゴザイマセス、一體政府ノ官營鐵道ハ鐵道院ト云フモノヲ置キマシテ、其官制ニ依シテ鐵道ノ商賣ヲヤジテ居ラレマスカラ、最早今日ノ鐵道トハ關係ナインデアリマス、而シテ國有法ハ先年政府ガ私設鐵道ヲ買收スルトキ拵ヘタモノデ、要スルニ其買收手續ヲ極メタモノデアリマシテ、今日テハ最早過去ニ闕シテ適用スペキ簡條ハ多クゴザイマセス、唯其第一條ニ「鐵道ハ國有トス」ト云フコトガアリマシテ遠距離ノ鐵道ハ私設ニ許サナイト云フ意味ヲ以テ居ルノデゴザイマス、所ガ今日鐵道ノ必要ハ益々迫リマシテ、縱横ニ鐵道ヲ拵ヘナケレバナラズノデアリマスガ、政府ハ貧乏マシテ遠距離ノ鐵道ハ私設ニ許可サナイト云フ意味ヲ以テ居ルノデゴザイマス、所ガ今日鐵道ヲ造ルコトガ十分ニ出來マセスカラ、此際ニ民設ヲ十分ニ許シテ鐵道ノ普及ヲ圖リタインデアルガ、今ハ右様ナル第一條ガ存在シテ居リマシテハ、鐵道發展ノ障害三ナルデゴザイマス、ソレア私ハ鐵道ヲ十分ニ發展サセタイト思ヒマスカラ、斯ノ如キ法律ヲ除キタイ、此法律ガ私設鐵道ヲ發達ヲ阻害シテ居リマス、他日政府モ私設鐵道ヲ希望スル場合ガアリマシテモ、此法律ガアル限りハ政府ハ許可スルコトが出來マセス、又政府ハ私設鐵道ヲ全然不許可スベキモノト考ヘマスレバ、敢テ此條ニ依ラザルモ不許可が出來マスル、徹頭徹尾此簡條ハ不必要ナモノト考ヘマスカラ速ニ廢シタイト云フ案デゴザイマス、ソレカラ其次ハ和服ノ制限デゴザイマスガ、和服ノ制限ハ和服ノ袖ヲ廢シヤウト云フコトデゴザイマス、一ハ女子ノ和服ノ端折ヲ廢スルト云フコトデゴザイマス今ハ女子ノ大幅帶ヲ廢シヤウト云フコトデゴザイマス(「和服ヲ廢シヤウト云フ自分が和服ヲ著テ居ルハトウダ」ト呼フ者アリ笑聲起ル)

○議長(大岡育造君)、靜肅ニ願ヒマス

○江副靖臣君、和服ノ袖ヲ廢スルト云フノハ、筒袖ニ爲シマシテ此長イ袖ヲ廢スルト云フ意味デアリマス、ソレカラ端折ヲ廢スルト云フノハ日本ノ婦人ハ長イ衣服ヲ拵ヘマシテ、腰ノ邊ニ幾重ニモ疊ミ込ハノデアリマス(笑聲起ル)之ヲ廢シテ神代ノ服ヲ作ルト云フコトニシタラ宜カラウト云フノデゴザイマス、是ハ廢スル理由デアリマス(笑聲拍手起ル)○議長(大岡育造君)、靜肅ニ願ヒマス

○江副靖臣君、和服ノ改良服制ノコトハ是マニニ聞ク所デゴザイマスガ、未ダ成案トハナリマセス、本案ハ和服ノ改良服制ヲ直チニ拵ヘヤウト云フノデハアリマセスガ、蓋其趣意ニ外ナラヌノデアリマス、衣服ニ對シ此案が行ハレル場合ニハ和服ノ材料ハ從來ノ四分ノ一若クハ三分ノ一ヲ減ジマスル、其代價及労力費運搬費ヲ減ジマスカラ一箇年ニ

○議長(大岡育造君)、靜肅ニ……

○江副靖臣君、フレデ諸君ハ今ガヤく言フ通りニ、珍ラシイ變ツタ事デアルカラ、一時美觀ヲ害スルヤウナ考ヲ有シテ居ルデアラウト思フ、併シ今日ノ衣服ハ決シテ美觀ヲ備ヘテハ居ラヌ、諸君、先年支那人ガ言タコトガアル、日本人ノ好男子ヲ見テ、ナカク好男子デアル美男子デアルガ、惜イカナ彼レニ支那服ヲ著セテ辯髮ニシタラモウ一層好クナルデアラウト云フコトヲ言ッタコトガアル(「裸體ニシタラ尙宜カラウ」日本國民トシテソナコトガ言ハレルカ)ト呼フ者アリ笑聲拍手起ルソレト同ジコトデ諸君ヲウアリマスカラ、歐洲婦人ヲ見テ彼レハ美人デアルカネ、アレハ美人デアルガ惜イコトニ日本服ヲ著セタラ

尙宜カラウ、是ハ丁度支那人ト同ジヤウニナリハシマセヌカ、(何ヲ言シテ居ル)ト呼フ者アリ、今日ニ於テ是ハ國家ノ利益國民ノ生産ノタメニ、今日ニ於テ斷行スルノガ宜イト考ヘマスル、ソレデ此一案ハ抑、法律案ニ出ス積リテアツタガ(笑聲起ル)贊成者ノ都合デ今日建議案ニ直シマシタ、ドウカ最早期日モアリマセヌカラ即決シテ貰ヒタイ、今一ツハ長崎ト上海間ニ往來船ヲ拘ヘタイト云ノ案デアリマス、支那ノ革命ニ付テ日本トノ往來が益、頻繁ニナリマシタカラ、現今行ハレテ居ル所ノ横濱ト上海間ヲ往來致シマスル船ハ、荷物ニ重キヲ措シマシテ客ヲ主ト致シマセヌ、ソレガタメ甚ダ不便ガアリマスル、ソレデク分シテ居ル、遠慮セズニヤリ給ヘ(ト呼フ者アリ)笑聲起ル)

○議長(大岡育造君) 静肅ニ……

○江副靖臣君 ソレデ今日デハ客ヲ主トセシ船ハ東洋ニハ餘り無イヤウデアリマスル、此支那ト長崎間ノ一番近イ所ニ客主シテノ船ヲ拘ヘテヤルノハ、蓋シ日本ノ面目ト云ツテモ宜カラウ、義務ト云ツテモ宜カラウト思フ、又實際上ノ利益ハ先キニ述べタ通りデアリマス、故ニ此案ハ成立センコトヲ希望致シマスル、ドウカ期日ガアリマセヌカラ即決シテ貰ヒタ

○早速整爾君 チヨット質問ガアリマス(止メ給ヘ)ト呼フ者アリ)

○早速整爾君 ソレデハ質問ハ止メマスガ、政友會諸君ノ多數が贊成シテ居ルト云フコトヲ言ヒタカツタ

○松田源治君 第十四鐵道國有法廢止ニ關スル建議案、第十五和服ノ制限ニ關スル建議案此兩案ハ各、議長指名九名ノ委員ニ付託セラレントコトヲ希望致シマス、ソレカラ第十六ハ實簡單明瞭ナル案デアリマスルカラ、直ニ可決セラレントコトヲ望ミマス

○加瀬禪逸君 私ハ松田君ノ動議ニ反對ヲ致シマス、第十四ニ付テハ別デアリマスガ、

○加瀬禪逸君 第十五ニ付テハ此場合私ハ即決ヲシテ欲シト思フ可決ナリ否決ナリハ其場合ニ於テ意見ガアリマスカラ述ベマス

○議長(大岡育造君) 先ツ委員付託が先決問題デアリマスカラ、此問題ヲ……

○加瀬禪逸君 私ハ委員付託ニ反對ヲ致シマス

○議長(大岡育造君) 別々ニ採ツタラ宜シハゴザイマセウ、別三御演説ハ……及ビマスカ

○加瀬禪逸君 會期ノ切迫シタル折柄デアリマスカラ長ク、討論ハ試ミマセヌガ(登壇)ト呼フ者アリ自席カラ私ハ一言致シテ置カウト思ヒマス、私ノ反對シマスルノハ第十五ノ日程ニ掲ゲラレテ居ル和服ノ制限ニ關スル建議案、是ハ提案者ノ唯ニマデノ説明ヲ聽キマスト云フト、我國現在ノ和服ノ袖ヲ筒袖ニシロ、女子ノ服ノ端折及大幅ノ帶ハ之ヲ用井ルコトヲ嚴禁スル、此嚴禁スルト云フ意味合ニ於キマシテハ、或ハ嚴禁スル方法トシテ制裁ヲ附シ(牢ヘモ入レル)ト呼フ者アリ牢ヘモ入レヤウ罰金モ取ラウトマデモスルカモ知レヌ、斯ノ如キコトハ餘リニ私ハ奇矯ヲ好み發案ト思フノデアル(反對ノ值打ガナイ)ト呼フ者アリ)元來ハ此服ヲ如何ニスルト云フが如キハ、各自ノ自由ニ任スベキトコロノ事柄デアリマシテ、決シテ建議ナドヲ以テ此問題ニマテ立入ルト云コトハ、餘リニ干渉ニ失スルト思フノデアリマス、加之靜ニ他ノ點ニマテ思ヒヲ迴ラシテ見マスレバ、此案ノ如キハ憲法精神ヲ蹂躪シテ居ルト思フノデアリマス、何トナレバ居住ノ自由ハ憲法ノ保障ヲ致シテ居ルトコロデアリマセヌカ、此居住ノ自由ナルモノ、趣意ハ、自ラ衣食ノ問題モ含ムモノデアル、衣食ノ自由ナルモノガ居住ノ自由ニ伴シテ居ルノデアリマス、住ムベキ家ガアツテモ喰フベキ食物ガナク、纏フベキ衣類ガナカツタナラバ、茲ニ居住ノ安

全ハ得ラレナインニアリマスカラ、居住ノ自由ニ付テハ衣ト食トノ「ノ自由ヲ缺クコトハ出來マセヌ、憲法ノ所謂居住ノ自由ナルモノ、範圍ハ、衣食ノ自由ニマテモ及ブモノト解説ヲスル外ナイト思フノデアリマス、然ラバ則チ直シニ憲法違反ヲ提議スル譯ニハ往キマスマイガ、確ニ此憲法ヲ蹂躪スルコロノ結果ニナルタラウト思フノアリマス、斯ノ如キモノニ對シマシテハ、唯徒ラニ委員付託ヲ致シマシテ斯様ナモノニ付テ審議ヲ費ストコト考ヘマス、上海ト長崎間ニ直接往來ラスルコトニナリマスレバ、約十時間以上ノ時間ヲ縮メマスル(笑聲起ル)何ト云ツテモ聽ク耳ハ持タナイ(聽イテ居ル)書イタモノデ能ク分シテ居ル、遠慮セズニヤリ給ヘ(ト呼フ者アリ)笑聲起ル)

○議長(大岡育造君) 静肅ニ……

○江副靖臣君 ソレデ今日デハ客ヲ主トセシ船ハ東洋ニハ餘り無イヤウデアリマスル、此支那ト長崎間ノ一番近イ所ニ客主シテノ船ヲ拘ヘテヤルノハ、蓋シ日本ノ面目ト云ツテモ宜カラウ、義務ト云ツテモ宜カラウト思フ、又實際上ノ利益ハ先キニ述べタ通りデアリマス、故ニ此案ハ成立センコトヲ希望致シマスル、ドウカ期日ガアリマセヌカラ即決シテ貰ヒタ

○議長(大岡育造君) 静肅ニ……

○議長(大岡育造君) 決ヲ採リマス、松田源治君ノ動議ガアリマスガ、別々ニ採リタ伊ト思ヒマス(眞面目ニヤツテ貰ヒタイ)ト呼フ者アリ)鐵道國有法廢止ニ關スル建議案、之ヲ委員ニ付託スルニ付テ御異議ハアリマセヌカ(異議ナシ)ト呼ヒモウ一遍ト呼フ者アリ)鐵道國有法廢止ニ關スル建議案ヲ委員ニ付託スルト云フコトデアリマス保ツ爲メニ、議員ノ發案ヲ慎重ト眞面目ニスルタメニ、斯ノ如キ不眞面目ナモノハ直ニ葬リ去ラレントコトヲ望ミマス、故ニ私ハ反対デアリマス、議會ヲ弄スルモ極マレリト思ヒマス

○議長(大岡育造君) 決ヲ採リマス、松田源治君ノ動議ガアリマスガ、別々ニ採リタ伊ト思ヒマス(眞面目ニヤツテ貰ヒタイ)ト呼フ者アリ)鐵道國有法廢止ニ關スル建議案、之ヲ委員ニ付託スルニ付テ御異議ハアリマセヌカ(異議ナシ)ト呼ヒモウ一遍ト呼フ者アリ)鐵道國有法廢止ニ關スル建議案ヲ委員ニ付託スルト云フコトデアリマス(反対シマス)ト呼フ者アリ)是ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(大岡育造君) 少數——今ノハ委員付託ニ付テアリマス、仍テ本案ニ付テ

○議長(大岡育造君) 起立ヲ求メマス(必要アリマセヌ)ト呼フ者アリ)委員付託ガ少數デアリマスカラ、本案ノ可否ヲ採ルノデス、故ニ此案ニ付テ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メテ居ルノデアリマス、贊成諸君ノ起立ヲ求メマス

(反対シマス)ト呼フ者アリ)是ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(大岡育造君) 少數——今ノハ委員付託ニ付テアリマス、仍テ本案ニ付テ

○議長(大岡育造君) 起立ヲ求メマス(必要アリマセヌ)ト呼フ者アリ)委員付託ガ少數デアリマスカラ、本案ノ可否ヲ採ルノデス、故ニ此案ニ付テ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メテ居ルノデアリマス、贊成諸君ノ起立ヲ求メマス

(贊成ナシ)ト呼ヒ拍手起ル

○議長(大岡育造君) 起立者無シ

○議長(大岡育造君) 起立者ヲ認メマセヌ仍テ否決セラレマシタ、次ハ和服ノ制限ニ關スル建議案、之ヲ委員付託ノ議が出て居リマス、委員付託ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メテ起立者無シ

○議長(大岡育造君) 少數ト認メマス、仍テ本案ニ付テ決ヲ採リマス、贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メテ起立者少數

○議長(大岡育造君) 少數ト認メマス、仍テ本案ニ付テ決ヲ採リマス、贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メテ起立者少數

○議長(大岡育造君) 少數ト認メマス、仍テ本案ニ付テ決ヲ採リマス、贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メテ起立者少數

○議長(大岡育造君) 少數ト認メマス、仍テ否決セラレマシタ——日程第十六、日華聯絡航路廢止ニ關スル建議案、是ハ委員付託ガ出テ居リマセヌカラ直チニ案ニ付テ決ヲ採リマス、贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(大岡育造君) 然ラバ反対ヲ採テ見マス、本案ニ反対ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

(少數)ト呼ヒ又多數ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 多數デス

(少數)ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 然ラバ反対ヲ採テ見マス、本案ニ反対ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(大岡育造君) 多數

○議長(大岡育造君) 反對ヲ多數ト認メマス

(「拍手起り」「異議アリ異議アリ」「ト呼フ者アリ」)

○議長(大岡育造君) 異議ノ申立ハ……

(「異議アリマス」「ト呼ヒズ」「異議ナシ」「ト呼フ者アリ」)

○議長(大岡育造君) 本案ノ決議ノ結果ヲ報告致シマス、反対ガ多數ニ依テ否決セラレタコトヲ宣傳致シマス、「公平々々」ト呼フ者アリ) 日程第十七、明治節設定ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、石橋爲之助君

明治節設定ニ關スル建議案(松田源治君外十三名提出)

明治節設定ニ關スル建議案

明治節設定ニ關スル建議案

政府ハ國民ヲシテ 明治天皇ノ御偉業ヲ頌シ永久其ノ御洪恩ヲ記念セシムル爲十一月三日ヲ以テ大祭祝日ト定メムコトヲ望ム

右建議ス

(石橋爲之助君登壇)

(拍手起ル)

○石橋爲之助君 本建議案ノ趣旨ハ、十一月三日ノ舊天長節ヲ永ク 大祭祝日ト致シマシテ 明治天皇陛下ノ御偉業ヲ記念シ、且國民が 明治天皇陛下 ヨリ受ケタル御恩ヲ永ク記念スルガタメニ、此日ヲ祝日トシテ守ルヤウニ制定セラレンコトヲ望ムト云フ 意テゴザイマス(「分ッタ」ト呼フ者アリ) 國民ノ忠愛ノ至情ヨリ出テタルモノアリマシテ、既ニ各派打揃ジテノ提出アリ、衆議院全部ノ賛成アリマスル、故ニ委員會ノ審査ニ付スルマデモナク、即決可決アランコトヲ希望致シマス(「賛成々々」ト呼ヒ拍手起ル)

○松田源治君 本案ハ明治節ヲ設定スルト云フ建議案ゴザイマス、是ハ全會一致ヲ以テ可決致シマシテ、國民ノ忠愛ノ至情ヲ表現致シタイト思ヒマス、速ニ可決アランコトヲ希望致シマス

○議長(大岡育造君) 本案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 總員

○議長(大岡育造君) 全會一致ヲ以テ可決致シマシテ(拍手起ル) 日程第十八、撫養港改築ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、大久保弁太郎君

第十八 撫養港改築ニ關スル建議案(大久保弁太郎君外一
名提出)

撫養港改築ニ關スル建議案

撫養港改築ニ關スル建議案

德島縣下撫養港ハ古來ノ良港ニシテ維新前ニ於テハ本縣唯一ノ輸出入港タリ常ニ船舶ノ出入多ク貨物ノ集散ハ概ね本港ニ於テ行ハレタリ然ルニ維新以來船舶ノ順數漸次増加スルヤ大船ハ港口ノ暗礁ニ妨ケラレ直ニ本港ニ入ル能ハス又一方小鳴門ハ兩岸相迫り且水路屈曲多クシテ大船ノ航行ニ便ナラス而シテ鳴門村堀越ニ出ツルトキハ航路大ニ安全ナルモ堀越ノ掘鑿口狹隘ニシテ亦大船ヲ通スルニ由ナキヲ遺憾トス依テ之カ改良工事ヲ施シ先づ港口ノ暗礁ヲ撤去シ次テ堀越ノ隘口ヲ擴大シ五千噸以上ノ大船舶ヲ自由ニ通行シ得ルニ至ラシメ尙多少ノ築港工事ヲ行ヒ船舶ノ碇繩ニ便ナラシムルヲ得ハ音ニ本縣都ノ利益タルニ止マラス 帝國航海上ニ新生面ヲ開クモノニシテ東海岸各港ヨリ瀬戸内海及九州北部ニ至ル船舶ハ大阪灣ニ迂回

○議長(大岡育造君) 反對ヲ多數ト認メマス

(「拍手起り」「異議アリ異議アリ」「ト呼フ者アリ」)

○議長(大岡育造君) 異議ノ申立ハ……

(「異議アリマス」「ト呼ヒズ」「異議ナシ」「ト呼フ者アリ」)

右建議ス

(大久保弁太郎君登壇)

(ノウノウ「ト呼フ者アリ」)

(「反對」「ト呼フ者アリ」)

(「異議アリ」「ヨセ」「ト呼フ者アリ」)

(「反對」「ト呼フ者アリ」)

官報號外 大正二年三月二十七日 衆議院議事速記録第十六號 明治節設定ニ關スル建議案 撫養港改築ニ關スル建議案 醫術開業試験ニ關スル建議案 二一〇九

シテ岩屋海峽ヲ通スル必要ナク紀州沖ヨリ直ニ本港ヲ經テ堀越ヨリ瀬戸内海ニ出ヅルコトヲ得之カ爲航海時間ヲ節約シ得ルコト五時間以上ニ及ヒ 實ニ國家ノ一大福音ヲ增進スルモノト謂フヘシ依リテ速ニ之カ施設アラムコトヲ望ム

右建議ス

(大久保弁太郎君登壇)

(ノウノウ「ト呼フ者アリ」)

(「反對」「ト呼フ者アリ」)

(「異議アリ」「ヨセ」「ト呼フ者アリ」)

(「反對」「ト呼フ者アリ」)

試験ヲ以テ醫師ヲ免許シテ居リマス、是ニ依テ醫師トナリマシタモノが四十二年末ノ現在數一万千七十五人アリマス、然ルトコロ去ル明治三十九年五月法律第四十七

號ヲ以チマシテ、右ノ醫師免許規則ノ代リト致シマシテ、現行ノ醫師法が制定サレタノ

テゴザイマス、此法律ニハ醫師トナルニ主トシテ醫科大學若クバ専門醫學校へ入りマシテ、規定ノ年限間醫學教育ヲ受ケ卒業シタモノニ限ルト云フコトニナシテ居リマスガ、是ハ本

併シ從來ノ醫術開業試験ヲ一朝ニシテ之ヲ廢止スル譯ニイキマセメトコロカラ、是ハ本

法施行後尙八箇年間繼續スルコトニシマシテ、即チ明大正二年五月限り廢止スルコト

ニナシテ居リマス、然ルニ此開業試験ト申シマスルモノハ、前期試験ト後期試験ト一段ニナシテ居リマシテ、其前期試験ニ及第シテカラ更ニ一箇年半以上修業シテ上デナケレバ、

後期試験が受ケラレバヤウニナシテ居ル、サウ云フ規則デゴザイマス、所ガ政府ハ四十五

年ノ二月文部省令ヲ以テ前期試験ノ方ヲ明大正三年ノ四月即チ試験廢止ノ六箇月

前マテ受ケサセルコト、シテ告不シテ居リマス、サウ致シマスルト四月ニ前期試験ト一段ニ

テ、僅ニ六箇月後ノ九月ニ後期試験ヲ受ケルト云フコトハ實際上困難ナルコトデ、到底

修學ノ時日ガナインデアリマス、尤モ是ハ前カラ醫學ノ修業ヲ三箇年間ヤツト云フ證

明ノアルモノニ限リ、前期試験ヲ受ケサセルト云フヤウナ規定ガ告示サレテアリマスルカラ、

此二年内ニ後期ノ學科モヤツタ苦ダト云ヘバ言ヘマスノデアリマスケレドモ、試験ヲ受ケル

多クノ醫學生ト申シマスモノハ、マダ前期ニ及第シナイ中ニ、醫學上ニ於テ尤モ困難ナル

所ノ後期ノ學科ヲ修メル餘裕ノアルモノハアリマセヌ、現ニ高等醫學専門學校ニ於テサ

ヘ、後期試験ト前期試験ヲ終ツテカラ二箇年ノ後ニ施行サレテ居リマス、理窟ハドウニモ言

ヘマスガ、實際ハ無理ナ譯デ、決シテ是ハ穩當ナ處置トハ申サレメノデゴザイマス、且又大

正ニ一年第一回ノ試験出願者ハドレ程アツカト調ベテ見マスルト、前期ガ五百八十五

人デ後期ノ方ハ一千六十七人、同ジク實地ノ方ガ六百一人、合計三千二百五十三人

アリマスカラ、實際上ニハ此後期試験ヲ志願スル權利ヲ持ツテ居ルモノハ、尚ヨリ以上ノ

多數アリト推斷スルコトが出來マス、是等醫學生ノ多クハ學校ニ入シテ修業スルノ時間

モナク、又資力モナイ憐ナモノデゴザイマシテ、其多クハ開業醫師ナリ病院ナリノ手傳ヲ

ナシツ、殆ド獨學的ニ醫學ヲ修メテ居ル篤學者デゴザイマス、彼等ハ唯試験ヲ受ケテ相

當ノ醫師タランコトヲ希ヒ、孜々トシテ勉強シテ居ルモノデゴザイマスルガ、是が明年九月マ

デニ其試験ヲ廢止スルコトニナリマスカラ、此儘ニシテ置キマシタナラバ、少ナクトモ其二

千人位ハ落伍者ヲ出スニアラウト思ヒマス、即チ現在ノ法律ノ結果ト致シマシテ生ジタ

ルトコロ此落伍者ハ、實ニ終生不幸ナル境遇ニ陥リ、或ハ非醫業者トナリテ社會ニ

害惡ヲ流サヌトモ限リマセヌ、依テ是ハ社會救濟ノ事業ト致シマシテモ、決シテ看過ス

ベキモノデナイト思フ、諸君、御承知ノ如ク醫學生ト云フモノハ、法學生ヤ文學學生ノヤウ

ニ潰シノ利カヌモノア、茲ニ一部分ノ及第證書ヲ所有シテ居シタコロデ、所謂片輪者

デアリマス故ニ、其多クハ一生ヲ誤ルコトニナリマス、私共ハ彼等ノ狀況ヲ熟知シテ居ル

モノデゴザイマスルカラ、之ヲ座視スルニ忍ビナイトコロカラ、出來得ベクンハ醫師法ヲ改

正シテ此試験期ヲ或期間延長シテ十分ニ彼等ニ修學ノ時日ヲ與ヘマシテ、完全ニ醫

師ノ免許ヲ得サセタイト思ヒマス、是ハ丁度株式會社ヲ解散シタ後ニ、清算事務ヲ爲

スト同ジク、此前期及第者ハ此清算ヲ要求スル權利ガアルト認メマス、然ルニ此議會ハ

已ニ餘日モナク、醫師法改正ノ目的ヲ達スルコトハ到底覺束ナイト存ジマスカラ、此際

政府ハ速ニ是等ノ醫學生ヲシテ方向ニ迷ハシメザルヤウニ、相當ノ方法ヲ設ケラレンコト

ヲ希望スルニアリマス、依テ謹シテ満場諸君ノ御贊成ヲ仰ギマス

○松田源治君

本案ハ即決可決セラレムコトヲ望ミマス

「異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ」

○議長(大岡育造君) 採決致シマス、本案賛成ノ諸君ハ多數ト認メマス、御異議アリマセヌカ

〔「異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ」〕

○讀長(大岡育造君) 御異議ハナイト認メマス、依テ本案ハ可決セラレマシタ、日程第

二十、海洋調查機關設置ニ關スル建議案(小西和君提出)

海洋調查機關設置ニ關スル建議案

第二十 海洋調查機關設置ニ關スル建議案(小西和君提出)

○議長(大岡育造君) 本案ノ可否ヲ諸ヒマス、本案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(大岡育造君) 多數ト認メマス、可決ヲ宣告致シマス(拍手起ル)日程第二

十一、取引所制度調査機關設置ニ關スル建議案(小西和君提出)

右建議ス

(小西和君登壇)

○議長(大岡育造君) 本案ノ可否ヲ諸ヒマス、本案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(大岡育造君) 多數ト認メマス、可決ヲ宣告致シマス(拍手起ル)日程第二

十一、取引所制度調査機關設置ニ關スル建議案(小西和君提出)

議案ヲ提出シタ次第デゴザイマス、テ歐米各國ノ此調査機關ニ付テノ先例等ハ、簡略ナガラ此理由書ニ大要ヲ記載シテゴザイマスルカラシテ、茲ニ多ク言葉ヲ費ス必要ハナイト考ヘマス、提出ノ時期ノ遅レマシタタメニ、委員會ノ審査ヲ經ル時間がナイコトハ甚ダ遺憾デゴザイマスルガ、要スルニ取引ハ極メテ複雜デアル、極メテ困難デアル故ニ之ヲ解決ヲスル順序トシテ極メテ慎重ナル手續ヲ費シタイト云フトコロノ極メテ簡明ナル趣意カラ、此案ヲ提出シタ次第デゴザイマスカラシテ、何卒御即決アランコトヲ希望致シマス(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○松田源治君 本案ヲ即決可決セラレムコトヲ望ミマス
○議長(大岡育造君) 本案可決ニ御異議アリマセヌカ
〔「異議ナシ異議ナシ」と呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、依テ本案ハ可決セラレマシタ、日程第二十二、鎮昌鐵道建設ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者久保通猷君

第二十二 鎮昌鐵道建設ニ關スル建議案(久保通猷君提出)

鎮昌鐵道建設ニ關スル建議案

軍港トシテハ東洋無比ノ稱アル朝鮮鎮海ハ明治四十四年四月一日ヲ以テ軍港市街地貸下ヲ發表シ爾來當局官憲ノ熱誠ナル指導ト嚴格ナル制令ニ基キ道路ノ築造及家屋ノ急設ヲ促サレ若期ニ後ルモノハ返地ヲ命セラルノ不幸ニ陥ルヲ以テ競フテ建設ヲ爲シ諸官衙ノ設置電燈電話ノ架設等モ亦全ク竣成シ今ヤ整然タル一市街地ヲ形成シ戸數一千三百餘投資額三百万圓以上ニ達セリ然レトモ該市街地トシテ唯一ノ目的タル軍港ノ設備ハ未タ第一期計畫ノ二分ノ一二キ達セサル有様ナルヲ以テ市民爲スヘキノ業ナク一時一万二千以上ノ人口ヲ算セシモ漸次減退現今ハ五千ニ滿タス第迫日ニ加ハラムトス加之該地ハ南面海ヲ控フルノ外山岳ニ圍繞セラレ陸上交通ノ便全ク無ク僅ニ不完全ナル汽船ニ依リテ釜山、馬山ニ航通スルニ過キス而シテ前面ニハ無限ノ水產物ヲ出シ附近ノ山野ニハ無盡ノ礦物ヲ藏スル外朝鮮唯一ノ物産タル米穀ノ產出亦尠ナカラスト雖交通ノ不便甚シキヲ以テ從テ商工業ヲ盛ニシ貨物ノ集散ヲ繁カラシムルコトヲ得ス故ニ速ニ鎮海昌靈間十三哩ノ鐵道ヲ敷設シ以テ如上ノ不便不利ヲ除キ同時ニ市街地ノ衰頽ヲ挽回シ居住民ニ安意ヲ與フルヲ得ハ單リ鎮海ノ幸福ナルノミナラス又實ニ國利ノ増進ニ外ナラサルナリ
依リテ政府ハ之カ建設ニ著手セムコトヲ望ム

右建議ス

○久保通猷君登壇
○久保通猷君 私ノ建議案ハ朝鮮ノ鎮海ヨリ昌靈ニ至リマスル十二三哩ノ鐵道ヲ速成ヲ希望スルノデアリマス(「反對デスヨ」と呼フ者アリ)ドウカサウ仰シャラズニ御贊成ヲ願ヒマス(「臭イモノダ」と呼フ者アリ)是ハ御承知ノ通り、鎮海ハ軍港豫定地デゴザリマスルガ、(「知シテ居リマス」と呼フ者アリ)今日ハ(「朝鮮ハ朝鮮アリマス」と呼フ者アリ)非常ニ手違ナコトガアツサウデゴザイマシテ、内地移住民モ或ハ資本ヲ投ジテ居ル者モ非常ニ迷惑ヲ致シテ居ルヤウナ次第デゴザイマスルガ、要スルニ鎮海ノ繁榮ヲ期シマスル上ニ付キマシテハ、鐵道敷設ト云フコトが最モ生命トナルヤウナ次第デアリマスルカラ、本案ヲ提出シタヤウナ次第デゴザイマス、ドウカ即決可決ヲ希望致シマス

○議長(大岡育造君) 本案ノ可否ヲ諮リマス、本案ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス
起立者 少數

(「少數々々」ト呼フ者アリ)
○議長(大岡育造君) 少數ト認メマス、依テ否決セラレマシタ――日程第二十二、
第二十四、第二十五ハ同、一委員ニ付託シタルモノデアリマスルカラ、一括シテ議題一致サ
ウト思ヒマスガ

○松田源治君 議長
○議長(大岡育造君) 松田君何デスカ

第四十六マデ、此中ノ第三十ノ明治神宮建設ニ關スル建議案、第三十一ノ明治天皇頌德記念事業ニ關スル建議案、是ハ敬意ヲ表スルタメニ除キマシテ、其他ノ案ハ總テ一括シテ議題ニ附シ、委員長ノ報告ハ書面ニ依リテ明ナルニ付キ、之ヲ官報ニ掲載シマシテ委員長ノ報告ヲ省キマシテ、總テ委員長報告通り可決確定セラレシコトヲ望ミマス(「贊成々々」ト呼起ル)
○議長(大岡育造君) 松田君ノ動議、日程ノ第一十二ヨリ四十六迄、其中明治神宮建設ニ關スル建議案ト明治天皇頌德記念事業ニ關スル建議案ヲ除キ、一括議題トシテ可決シタイト云フ動議デアリマス

○田川大吉郎君 議長異議アリ……議長……

○議長(大岡育造君) 田川君

○田川大吉郎君 今日ノ事情差迫シ居ル關係ハ宜ク是ハ了解致シマス、ケレドモ委員長ノ報告ガナニ議案ノ要領ヲ一點知悉スルコトナクシテ之ヲ議決スルト云フコトハ(拍手起ル)私ハ反對デアル、私ハ盲目ノ議決ヲナスメ此議院ニ列シテ居ル者アナイ、若シ時間ノ切迫ノタメ議事ヲ終了スルコトが出来ナケレバ、出來ナイ部分ハナラ省キ去ツテモ仕方ガナイ、出來ルダケ正規ノ手續ヲ踏メ議決セラレシコトヲ望ム(「贊成々々」ト呼フ者アリ)
○松田源治君 本案ハ既ニ委員長ノ報告ハ刷シテ迴ツテアリマス、又速記録ニモ詳ニナツテ居リマスカラ、委員長ノ報告ヲ官報ニ記載シテ、委員長ノ報告ヲ省ク、云フコトハ此際適當ナル處置ト考ヘマス、之ニハ反對ガナイト考ヘマス
(「贊成々々」又「反對々々」ノ聲起リ議場騒然)

○議長(大岡育造君) 此ノ如キ決議方法ハ本議會ニ於テハ餘程珍ラシイコトデアリマスガ、外國ニ於テモ異議ノナイ案ハ異議ノ有無ヲ聽イタダケテ通過スルト云フ例ハアリマスカラ、非常ニ議權ヲ粗末ニスルト云フコトハ言ヘマイト思ヒマス

○久保通猷君 議長……私ハ……

○議長(大岡育造君) 何デスカ

○久保通猷君 私ニハ報告ハ何モ迴シテ居リマセヌ、正式ヲ簡略スルニ付テ、委員長ノ報告ヲ簡單ニスルト云フコトハ吾々ハ承知シテ居ルガ、何等ノ要領ヲ不サズシテ吾々ニ盲從ヲ強ルト云フコトハ怪シカラズ(「誰が盲從ヲ強ユル」と云フ者アリ)吾々ハ政友會ノ議員ナラバ盲從スルカモ知レヌガ、斷シテ盲從ハ出來ナイ
○石橋爲之助君 議長ニ質問ガアリマス、此報告ナルモノハ悉ク文書函ニ配布濟ニナツテ居リマスカラ、若シモ一々位漏レテ居ルト云フナラバ、ソレハ手落ト考ヘマスガ、免ニ角悉ク配布濟ニナツテ居ルヤ否ヤ

(「悉ク配布ニナツテ居リマス」又「配布ニナツテ居リマセヌ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 大概配布ニナツテ居ル積リアリマス

(「断シテアリマセヌ」「アリマス」採決々々ノ聲起ル)

○議長(大岡育造君) 本案ノ可否ヲ諮リマス、本案ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス
起立者 少數

- 議長(大岡育造君) 御異議がアレバ「ト呼フ者アリ議場騒然」又「異議ナシ」ト呼フ者アリ議場騒然
- 松田源治君 御異議がアレバ「ト呼フ者アリ議場騒然」又「異議ナシ」ト呼フ者アリ議場騒然
- 議長(大岡育造君) 御異議がアレバ「ト呼フ者アリ議場騒然」又「異議ナシ」ト呼フ者アリ議場騒然
- 議長(大岡育造君) 中倉万次郎君
- 第二十三 鐵道速成ニ關スル建議案(渡邊修君外 二名提出) (委員長報告)
- 第二十四 鐵道建設ニ關スル建議案(川原茂輔君 外八名提出) (委員長報告)
- 第二十五 鐵道建設ニ關スル建議案(根本正君外 四名提出) (委員長報告)
- 議長(大岡育造君) 此際申シテ置キマス、委員長報告ハ唯今現ハレタル四十六マ
- (中倉万次郎君登壇) デ悉ク配布濟ニアリマス
- 議長(大岡育造君) 此際申シテ置キマス、委員長報告ハ唯今現ハレタル四十六マ
- (詳密ニ長ク願ヒマス) 又「ドウカ委員長ノ説明ハ成ルベク綴リ願ヒマス」ト呼フ者アリ
- 中倉万次郎君 報告致シマス、此三案ハ一括シテ御報告ヲ致シマス、日程ノ第二十二渡邊修君外二名提出ノ鐵道速成ニ關スル建議案、日程第二十四川原茂輔君外八名提出鐵道建設ニ關スル建議案、日程第二十五根本正君外四名提出鐵道建設ニ關スル建議案、此三案デゴザイマス、委員會ハ此案ニ付テ一同委員會ヲ開キマシテ、政府當局者ノ出席ヲ求メマシテ、提出者ノ説明ヲ聽キ政府ノ意見モ聽キマシタ、委員中ヨリハ此建議ニ係ル所ノ鐵道ノ建設ニ著手スル期限等ノ事モ當局ニ質問ガアリマシタケレドモ、國家經濟上今日ノ場合ニ於テハ何年ヨリ之ニ著手スルト云フコトノ明答ハ出來ナイ、併ナガラ此鐵道其モノハ必要ヲ認メテ居ルが故ニ、成ルベク國家經濟ノ都合ヲ計シテ、速ニ建設ニ著手スル考アルト云フヤウナ答辯ヲ得マシタ、此三案トモニ満場一致ヲ以テ委員會ハ可決致シマシタ
- 議長(大岡育造君) 三案ノ報告ハ致シマシタガ、各別ニ採決シマセウカ、此案ヲ一括シテ宜シウゴザイマスカ
- (一件毎ニ願ヒマストト呼フ者アリ)
- 議長(大岡育造君) 一件毎ニ採リマス、鐵道速成ニ關スル建議案、渡邊修君外二名提出、贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス
- 議長(大岡育造君) 起立者 多數
- 議長(大岡育造君) 川原茂輔君外八名提出、贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス
- 議長(大岡育造君) 根本正君外四名提出、贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス
- 議長(大岡育造君) 起立者 多數
- 議長(大岡育造君) 多數ト認メマス、依テ可決致シマシタ

- 久保通歐君 議長…… (登壇タク) ト呼フ者アリ
- 議長(大岡育造君) 久保通歐君 (久保通歐君登壇セントス)
- 議長(大岡育造君) 久保君何デス、議事ノ進行中デス、何デスカ
- 久保通歐君 言フタラ分リマス (久保通歐君登壇) (登壇ヲ請求ニナッテ居リマス) ト呼フ
- 議長(大岡育造君) 「ソンナコトハイカヌ」「無用々々」(登壇スベカラズ) ト呼フ者アリ久保通歐君
- 議長(大岡育造君) 久保君何デスカ、議事進行中デスカラ許シマセウ
- 議長(大岡育造君) 日程第一二十六、戰死者及戰死病者ヲ地方神社(合祀)ニ關スル建議案ヲ讀題ト致シマス、米田穰君
- 議長(大岡育造君) 「其通り」又「御本人ハ何ノ積リデス」ト呼フ者アリ
- 議長(大岡育造君) 日程第一二十六、戰死者及戰死病者ヲ地方神社(合祀)ニ關スル建議案ヲ讀題ト致シマス、米田穰君
- 米田穰君 當席カラ申上ゲマス
- 議長(大岡育造君) 簡單ナラ自席デ宜シウゴザイマス
- 米田穰君 本案委員會ノ經過及結果ヲ報告致シマスガ、委員會ニ於キマシテハ陸海軍各政府委員ハ熱誠ヲ以テ贊成ヲ表サレマシタガ、内務省ノ政府委員ニ於テハ本案ノ趣旨ハ最モ贊成ハ致シマスが、此各神社ニ合祀ト云フコトハ相當ノ調査ヲ遂ナケレバナラヌガ、併ナガラ本案ノ趣旨ヲ以テ何等カノ方法ヲ講スルト云フコトデアル、依ッテ委員會ハ慎重審議ノ末「神社ニ合祀シ」
「次ニ又ハ各種ノ方法ニ依リ之ヲ紀念シ之ガ祭祀ヲ行ヒ依テ其ノ」是ダケノ文字ヲ加ヘテ修正ヲ致シ、全會一致ヲ以テ可決シタ次第アゴザイマス、幸ニ御贊成アランコトヲ望ミマス
- 議長(大岡育造君) 委員長ノ報告ニ御異議ハアリマセヌカ
- (「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)
- 議長(大岡育造君) 御異議ガナイト認メマス、仍テ可決シタルコトヲ宣告致シマス、日程第一二十七、第一二十八、第一二十九ハ同一委員ニ付託シタル議案ナルニ依リ、一括シテ議題トナスニ御異議ハアリマセヌカ
- 議長(大岡育造君) 御異議ナシト呼フ者アリ
- 議長(大岡育造君) 「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ
- 議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、依ッテ一括シテ議題ト致シマス
- 議長(大岡育造君) 第二十七 羽越沿岸鐵道建設ニ關スル建議案(佐藤信古君外九名提出) (委員長報告)
- 議長(大岡育造君) 第二十八 上越鐵道建設ニ關スル建議案(加藤勝彌君外五名提出) (委員長報告)
- 議長(大岡育造君) 藤勝彌君提出 信越河東鐵道建設ニ關スル建議案(加藤勝彌君外五名提出) (委員長報告)
- 議長(大岡育造君) 委員長長時登君——委員長缺席ニ付加藤君ヨリ報告ガア

(加藤勝彌君登壇)

〔「緩クリ願ヒマス」又「審カニオヤリナサイ」ト呼フ者アリ〕

- 加藤勝彌君 初メニ羽越沿岸鐵道ニ關スル建議案ノ委員會ヲ開キマシテ、政府委員ノ答辯ヲ求メマシタ、是ハ殆ド十數回此議場ノ御同情ヲ得マシタル案アリマス、

義ニ提出ヲ致シマシタノニ修正ヲ加ヘマシタ、其修正ハ山形縣下酒田ヨリ直ニ秋田市ニ達スルト云フノアリマシタノヲ、之ヲ「秋田縣下本莊町ヲ經テ秋田市ニ達スル」ト云フコトニ直ツタノアリマス、其他未文ニ至リマシテ「加フルニ本線ハ已ニ南部中部ニ於テ起工中ニ屬スルヲ以テ之ヲ連絡スルハ鐵道自ラノ經濟上ニ於テモ亦急要アルヘシ」と云フ文字が加シタノアリマス、是ハドウシテ斯ウ云フ文字が加シタカト申シマスト、此沿岸鐵道ノ南方ニ於キマシテハ、新發田村上間ガ目下工事中アル、又丁度中央頃ノ山形縣ノ酒田町ヨリ余日迄、是ハ工事中ニアリマス、其間斷續シテ居ル故ニ、之ヲ連絡セシムルハ鐵道經濟ノ上ニ於キマシテモ最モ必要デアルト云フノ事實上ヨリ之ヲ記載シマシタ、幸ニシテ此鐵道ガ聯絡シマスレバ、北ノ方ハ東山道北陸道綫内又山陰道青森ヨリ馬關ニ至ルマテ盡ク聯絡スルノアリマス、唯此間ガ未ダ成立ラシナイタヌニ、甚ダ遺憾ヲ感ズル譯アリマスカラ、ドウツーワ一年モ早ク是ガ全通セシムラヤウニ御同情アランコトヲ望ミマス(「賛成」又「異議ナシ」ト呼フ者アリ)レカラ其次ハ上越鐵道デゴザイマス、是ハ別ニ修正ハシマセヌ、即チ前ニ御手許ニ迴シマシタ建議案ノ通り、滿場一致ヲ以テ可決確定シマシタノアリマス、是ハ義ニ提出者ノ一人ノ武藤君ヨリモ御述ベニナシタ如ク、前々來ノ設計ハ百十哩ニシテ工費ガ二千萬圓ト云フ巨大ナル額アリマシタカラシテ、必要ノ線路デハアリマスケレドモ、目下ノ經濟上之ヲ計サナイン、夫故ニ昨年改メタ設計ヲ爲シマシタノガ哩數ニ於テ十五哩ヲ短縮シ、工費ニ於テ約千万圓ヲ減ジマシタ譯デ、其利害リハ殆ド一分ニ當ル、是ハドウモ北越及中部ノ聯絡上、最モ急要スル線路アリマスカラ、是モドウツ御同情ヲ以チマシテ通過セラレバヤウニ希望致シマス、モウツハ信越河東線アリマス、是ハ前ノ建議案ニ於キマシテ哩數ニ少々誤リガアリマシタカラ、當局者ノ説明ヲ要シテ前ニ六十九哩トアリマシタノヲ、七十九哩ト改メマシタ、ドウツアリマスカラ、ソレ故ニ御同情ヲ得シコトヲ望ミマス、(「モウ少シ

- 議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、上越鐵道建設ニ關スル建議案、贊成ノ諸君が多イト認マスガ、御異議ハアリマセヌカ

〔「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
○議長(大岡育造君) 可決致シマス、次ニ信越河東鐵道建設ニ關スル建議案、御異議ハアリマセヌカ
〔「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
○議長(大岡育造君) 可決致シマス、次ニ信越河東鐵道建設ニ關スル建議案、御異議ハアリマセヌカ
〔「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
○議長(大岡育造君) 三案共異議ナク可決シタルコトヲ宣告致シマス、日程第三十二十一へ同一委員ニ付託シタル建議案アリマスカラシテ、括シテ議題トナスニ御異議ハアリマセヌカ

- 議長(大岡育造君) 委員長中倉万次郎君

第三十二 明治神宮建設ニ關スル建議案(關直彦君)

外十一名提出 (委員長報告)

第三十二 明治天皇頤德記念事業ニ關スル建議 (委員長報告)

(中倉万次郎君登壇)

〔拍手起ル〕

○ 中倉万次郎君 私ハ是ヨリ委員會ノ結果ヲ謹ンデ御報告ヲ致シマス、此案ノタメニトウカ暫ク御謹聽ヲ願ヒマス(「謹聽々々」ト呼フ者アリ)第一ニ明治神宮建設ニ關スル建議案ヨリ御報告ヲ致シマス、此案ニ付キマシテハ最モ敬意ヲ拂ヒマシテ、最モ鄭重ニ熟考スルタメニ委員會ハ一回開キマシタ、速記ヲ止メマシテ祕密會ト致シマシテ懇談會ヲ開キマシテ、國務大臣ノ出席ヲ求メマシタ、政府ノ意ノアルトコロモ親シク委員ト交換ヲ致シマシタ之ニ付キマシテハ一モ異議ハナインテゴザイマス、其結果ハ此建議案ニ付キマシテハ一人ノ異議ナク、滿場一致ヲ以テ委員會ハ可決致シマシタ、次ニ明治天皇頤德記念事業ニ關スル建議案、此案ニ付キマシテモ委員會ニ於テ、此案其モニ付テハ異議ガゴザイマセヌ、併シ此建議案ノ趣旨ニハ少シモ異動ノナイン限ニ於テ、最も簡明ニシタイト云フコトテ恵松君ヨリ修正案が出マシタ、其修正案ハ此建議致シマシタノヲ申上ゲマスレバ「明治天皇聖徳記念計畫建議案」ト云フコトニナリマシタ、表題ヲ斯ウ修正致シマシタニ付キマシテ、其理由ニ於キマシテモ多少變更致シマシテ、初メノ案ヨリハ短クナリマシタケレドモ、此建議ノ趣旨ニ於テハ毫モ變りガゴザイマセヌ、此修正通りニ満場一致ヲ以テ可決致シマシタ、此段御報告ヲ致シマス(拍手起ル)

○ 松田源治君 兩案トモ明治天皇聖徳鴻業ヲ帝國臣民ガ景慕スル建議デゴザイマスカラ、滿場一致委員長ノ報告通り可決セラレンコトヲ望ミマス(拍手起ル)

○ 議長(大岡育造君) 本案ハ兩案ヲ一括シテ報告ヲ聽キマシタケレドモ、之ヲ鄭重ニスルタメニ各別ニ決議ヲ採リマス、明治神宮建設ニ關スル建議案ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者

總員

○ 議長(大岡育造君) 滿場一致可決シタルコトヲ宣告致シマス(拍手起ル)明治天皇頤德記念事業ニ關スル建議案ハ、即チ委員長報告ノ如ク「明治天皇聖徳記念計畫建議案」ト云フ表題ニ改マリマシタ、之ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者

總員

○ 議長(大岡育造君) 滿場一致可決シタルコトヲ宣告致シマス(拍手起ル)明治天皇頤德記念事業ニ關スル建議案ハ、即チ委員長報告ノ如ク「明治天皇聖徳記念計畫建議案」ト云フ表題ニ改マリマシタ、之ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者

總員

(石黒鑑君登壇)

第三十二 府縣稅及市町村稅制限ニ關スル建議案(石黒鑑君外二名提出)(委員長報告)

○ 石黒鑑君 委員會ノ經過及結果ヲ御報告致シマス、委員會ニ於キマシテハ、此案ニ對シテハ政府ハ喜シテ贊成ヲセラル、デアラウト思ヒマシタ、然ルトコロ贊成アモナイ、趣意ハ至極結構アル、趣意ハ贊成アルケレドモガ、嚴重ニスレバ却テ地方ノ活動ヲ妨害スルデアラウ、又寬ニスレバ制限ヲシタ效能ガナイ、餘リ嚴重ニスレバ制限外ノ請求等が出て、大分子數が掛ルト云フヤウナコトニナルカモ知レヌカラ、少シ今日ノ場合テハ趣意ハ至極結構アルが贊成ハ致シ難ル、斯ウ云フ政府ノ意見、ソコテ委員會ハ八名ノ出席

○委員長ヲ除キマシテ一名ニ對スル五名ノ多數ヲ以テ可決致シマシテ、右御報告ヲ致シマス、ドウジ宣シク「異議ナシ」と呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 委員長報告ノ如ク可決スルコトニ御異議アリマセヌカ

○「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、因テ本案ハ可決シタルコトヲ宣告致シマス、日程第三十二乃至三十六ハ同一委員ニ付託シタル議案ナルニヨリ、一括シテ議題トスルニ御異議ハアリマセヌカ

○議長(大岡育造君) 御異議ナシ「聲起ル」

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、因テ一括シテ議題ニ供シマス——委員長戸狩權之助君

第三十三 鐵道速成ニ關スル建議案佐々木文一 (委員長報告)

君外二名提出) 飛驒鐵道速成ニ關スル建議案佐々木

(委員長報告)

第三十四 鐵道建設ニ關スル建議案(長晴登君外二名提出) 文一君外二名提出)

(委員長報告)

第三十五 鐵道建設ニ關スル建議案(野岩羽鐵道建設ニ關スル建議案(日下義雄君外七名提出))

(委員長報告)

第三十六 鐵道速成ニ關スル建議案佐々木文一 (委員長報告)

(委員長報告)

○戸狩權之助君 委員會ノ結果ヲ報告致シマス、四案トモ一括シテ報告ヲ致シマスルガ、第一ハ岐阜縣岐阜市ヨリ多治見町ニ至ル鐵道、ソレカラ其次ハ太田ヨリ分岐シテ富山市ニ至ル鐵道、ソレカラ其次ハ砺木縣今市ヨリ福島縣若松ヲ經テ山形縣米澤市ニ至ル鐵道、モウ一ツハ宮城縣白石ヨリ山形縣上ノ山ニ至ル鐵道、此四案ハ既ニ二十七議會及一十八議會ニ於テ衆議院が滿場一致ヲ以テ建議シタル案アリマス、要スルニ一日モ早ク此速成ヲ希望スルト云ノアリマスルガ、政府委員ノ説明ヲ聽キマシテ、満場一致ヲ以テ此四案ニ可決ヲシタノアリマス、ドウカ御賛成ヲ願ヒマス(拍手起ル)

○松田源治君 右四案トモ委員長報告ノ通り可決セラレントコトヲ望ミマス

(拍手起ル)

○戸狩權之助君 委員會ノ結果ヲ報告致シマス、四案トモ一括シテ報告ヲ致シマスルガ、第一ハ岐阜縣岐阜市ヨリ多治見町ニ至ル鐵道、ソレカラ其次ハ太田ヨリ分岐シテ富山市ニ至ル鐵道、ソレカラ其次ハ砺木縣今市ヨリ福島縣若松ヲ經テ山形縣米澤市ニ至ル鐵道、モウ一ツハ宮城縣白石ヨリ山形縣上ノ山ニ至ル鐵道、此四案ハ既ニ二十七議會及一十八議會ニ於テ衆議院が滿場一致ヲ以テ建議シタル案アリマス、要スルニ一日モ早ク此速成ヲ希望スルト云ノアリマスルガ、政府委員ノ説明ヲ聽キマシテ、満場一致ヲ以テ此四案ニ可決ヲシタノアリマス、ドウカ御賛成ヲ願ヒマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 右四案ヲ一括シテ採決スルニ御異議ハアリマセヌカ

○議長(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル) 「異議ナシ」ノ聲起ル

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、因テ四案共ニ可決致シマシタ——委員長串本康三君

○串本康三君 (串本康三君登壇) 北海道拓殖補助機關創設ニ關スル建議案(東武君外十二名提出) (議案) 本案ハ御承知ノ如ク北海道ノ拓殖補助機關創設ニ關スル建議案デゴザイマス、北海道ハ土地ノ廣キニモ拘ラズ、今日ハ僅二百七十万位ノ人口ヲ有シテ居マセヌカ、尙シ七百万以上ノ人口ヲ容レマシテ差支ノナイ土地アル、即チ土

第三十七 北海道拓殖補助機關創設ニ關スル建議案(東武君外十二名提出) (議案) 本案ハ御異議ナシト認メマス、因テ四案共ニ可決致シマシタ——委員長串本康三君

(串本康三君登壇)

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、因テ四案共ニ可決致シマシタ——委員長串本康三君

(串本康三君登壇)

地ノ廣サハ申スマデモナイ四國九州ヲ合セタ倍以上アリマシテ、山ニ海ニ非常ナル利益ノ有ル處デアリマス、ケレドモ今日ハ満韓ノ方ニ一切此人氣が奪ハレマシテ、北海道ノ事ヲ語ル者モナキ境遇ニ陥ヅテ居ルノハ實ニ氣ノ毒デアリマス、ソレ故ニ此北海道ノ拓殖會社ヲ興シテ、サウシテ此發展ノ目的ヲ達シタクト云フ希望ノ建議案デアリマス、反覆審査ヲ致シマシテ全會一致ヲ以テ可決致シマシタ、宜シク賛成アランコトヲ希望致シマス

○松田源治君 本案ハ委員長報告通り可決アランコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 御異議ハアリマセヌカ

(「贊成々々」ノ聲起ル)

○議長(大岡育造君) 御異議ナシ「聲起ル」

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、因テ本案ハ可決シタルコトヲ宣告致シマス——日程第三十八、豫算編成様式改正ニ關スル建議案ヲ議題ニ供シマス——委員長福井三郎君

第三十八 豫算編成様式改正ニ關スル建議案(紫安新九郎君提出)

(委員長報告)

第三十九 豫算編成様式改正ニ關スル建議案(紫安新九郎君提出)

(委員長報告)

○福井三郎君 本案ハ名前ハ頗ル大キイノアリマスケレドモ、内容ハ極メテ簡單ナモノニアリマス、提出者ノ説明ヲ聽キマスノニ憲法實施以來、諸般ノ事物が皆改善ニ改良ヲ加ヘラレテ大ニ見ルベキモノアルニ拘ラズ、單リ豫算編成ノ様式タケガ一十二年以來ノ舊套フ裏ヲテ、一向進歩シテ居ラスト同時ニ、節目款項が煩多ニ過キテ見難イ故ニ、之ヲ一目瞭然ニシムルヤウニ其編成ノ様式ヲ改メタ、斯ウ云ノガ提出者ノ意見デアリマス、之ニ付テ提出者ニ何カ其方法ヲ御考ガアルカト委員會ニ於テ質問致シマシタコロガ、何シロ大キナ複雜ナ事デアルガ爲ニ、今立ドコロニ斯ウシタラ宜カラウト云フ成案ヲ持タヌガ、一例ヲ舉ゲレバ、特別會計ノ如キモ十幾ツアルト云フヤウナ有様デ、煩雜ニ煩雜ス、之ニ付テ提出者ニ何カ其方法ヲ御考ガアルカト委員會ニ於テ質問致シマシタコロガ、何シロ大キナ複雜ナ事デアルガ爲ニ、今立ドコロニ斯ウシタラ宜カラウト云フ成案ヲ持タヌガ、一例ヲ舉ゲレバ、特別會計ノ多イト云フコトモ思ウテ居ル、斯様ナモノニ付テハ追々整理ヲ極メテ居ル、故ニ此等ノモノモ出來得ル限り統一シテ、免ニ角何人ニモ一目シテ分り易ヤウナ簡明ナモノニシタノアール、先づ其成案ヲ求ムルガ爲ニ、冀クハ朝野其道ニ通ジタルモノナ集メテ、政府ハ調査委員會ニモ組織スルト云フコトニシテ貴タラドウテアラウカ、斯ウ云ノガ提案者ノ意見、希望デアッタノアリマス、之ニ對シテ政府委員トシテ勝田大藏次官が答ヘテ言フニハ、分リ難イモノヲ分リ宜クシヤウト云フコトデアルカラ無論反対ハ致シマセヌ、又政府モ現在ノ豫算編成ノ様式ヲ以テ至レリ盡セリトハ考ヘテ居ラスト同時ニ、特別會計ノ多イト云フコトモ思ウテ居ル、斯様ナモノニ付テハ追々整理ヲ致シテ其進歩ヲ圖リ、併セテ一目致シテ議員諸君ノ見易ヤウニ致シタクト云フ希望ヲ有シテ居ル故ニ、様式ノ改正改良ト云フコトニ付テハ、少シモ異議ヘナシ、サリナガラ朝野ノ道ニ通ジタル者ヲ集メテ、調査委員會ヲ組織スルト云フガ如キコトニ至リテハ直ニ是ナリト御答スルコトハ出來ナイ故ニ、提出者ノ御希望ノ一ツシテ承ハリ置キセウ、而シテ今別ニ如何ナル様式ニ依テ編成ヲ致スト云フ御答ハ出來スガ、建議ノ趣意ニハ贊成ヲ表スルノデゴザイマスト云フノガ、政府ノ答デアリマス、而シテ委員ノ意見モソレト同様デ、分リ難イモノヲ分り易クシヤウト云フコトニハ一人ノ異議ヲ唱ヘル者ハ無カツタノアリマス、斯様ナ經過進行ニ依リマシテ滿場一致ヲ以テ本案ヲ可決致シマシタ、此段御報告致シマス(「贊成々々」ノ聲起ル)

○議長(大岡育造君) 委員長報告ニ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、因テ本案ノ可決ヲ宣告致シマス

(「贊成々々」ノ聲起ル)

○議長(大岡育造君) 御異議ナシ「聲起ル」

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、因テ本案ハ可決シタルコトヲ宣告致シマス——委員長福井三郎君

ト云フコトハ、是非トモ此財政整理ト行政整理ト事業ノ事項ノ一ツシテ、次ノ豫算面ニハ現ハシテ貰ヒタコトヲ希望シテ居ル者ノ一人デゴザイマスル、テ餘り謙遜過ギタコトノ結果、又政府ガ次ノ年度ニ於テ豫算上考案中テアルト云フヤウナコトガアツハ遺憾ニ存ジマスルカラ、其點ダケラ——其外ノ民業ヲ壓迫スルトカ、或ハ性質上官營トスベキモノデナイト云フヤウナコトハ、至極明瞭簡單ア且ツ提出者タル岩本君ヨリ此政府ノ大臣トカ——今日ハ御出デニナリマセヌガ、少シ頭ノ方ノ方ニナリマスルト云フト、屬僚ノ報告ニ胡麻化サル、コトガ屢々アル(「ヒヤ」ト呼フ者アリ)ソレテ丁度好イ例ト思ヒマスカラ、私ハ此事ヲ申上ゲタイト思フ、ソレハドウ云フ事カト申シマスルト、政府委員ニ聞キマスルト云フト、此製材所ハ十三箇所モゴザイマスルガ、四十二ノ年度ハ二分ノ損益アツタ、四十三ノ年度ニ於テハ八分二厘ノ儲ケニナツタ、資本ニ對シテデス、ソレカラ四十四ノ年度ニ於キマシテハ一割二分何厘ト云フ大層都合ノ好イ儲ケニナツタト云ノが政府委員ノ報告デアル、所が其報告ハ嘘テハナインテス——嘘テアリマセヌガ持ヘ方ニ呼吸ガアル(「ヒヤ」ト呼フ者アリ)其事ヲ申上ダテ置キタイト思ヒマス、ソレハドウ云フ事カト申シマスルト、例ヘバ四十四ノ年度ノ利益計算ノ決算表ニ於テ、製材所中ノ一番ノ手本トナル大キナ製材所ハ秋田縣ニアリマスルトヨロノ代野ト云フ所ニアル、製材所デアル真製材所ノ四十四ノ年ノ決算ヲ私が調べテ見マスルト旨イ事ヲヤシテ居ルノデス、ソレハ其四十四ノ年度ニ於ケル原料代價製材所が受入レタ其材木ノ代價ヲ、一尺ノ四圓ト先づ計算シテアル、所が政府デ之ヲ只テ製材所ニ持シテ行カナイデ、民間ニ公賣シマシタ、代價ハ幾ラカト云フ四圓二十一錢アル、十二万尺メカラアル其木材ヲ、自分ノ製材所テ取ル時ニハ四圓テ計算シテ居ル、他所ヘ賣レバ四圓二十一錢アルカラ、一尺ノ二付テ二十一錢ノ差ガアルノデスカラ、是ダケデモ既ニ一万七千圓バカリノ差が出來テ來ル、ソレカラモト恐シイコトハ、前年度カラ繰越シテ來タコロノ材木ガアル、前年度カラ繰越シテ來タコロノ材木ハ前年度ノ値段ノ勘定シテ居ル、ソレハ幾ラカト云フト一尺ノ二圓九十九錢、所が今申上ゲマスル通り其年ノ材木ノ値段ハ尺メ四圓二十一錢——四圓二十二錢ノモノラ製材所デハ二圓九十九錢トシテ居リマスカラ、一圓以上ソコニ又出テ來ル、是モ二万何千尺メト云フモノガアル、サウスルトサウ云フ計算ヲシテ見マスルト、政府ノ一圓結末ニハ三十五万圓ノ資本金ニ付テ一割六分儲シタヤウナコトが書イテアリマスケレドモ、一割六分デナンボニ當ルカト云フト、丁度五万七千圓バカリ——五万七千圓バカリ儲カッタヤウナ計算ニナツテ居リマスケレドモ、今申上ゲマスルが如ク其年ノ材木ヲ其年ノ値段ア計算シテ見マスルト、儲ケガナインラズ、損ニナツテシマフノアリマス、テソレハ餘程政府委員ニモ氣ニ掛ルモノト見エマシテ、是ハ前々カラ前年度カラ繰越シテ來テ居ルトコロノ木材ハ、前年度ノ値段デヤシテ來テ居ルノガ例ニナツテ居ルカラト云フ辯明ハゴザイマシタ、併シソレハ其通リテアル——其通リアリマセウガ、是ハ本統ノ損益計算ヲ示ス上ニ於テハ、サウ云フコトデハイケナリ、前年度モ廉カッタノデ、即チ安イノト高クナルトノ差テ儲ケが出て來タノテ、製材事業ノ儲ケデハナイノテゴザイマス(「分リマシタ」ト呼フ者アリ)ソレカラ又此民間ノ会社デモ實ハサウ云フ計算ヲスルト云フヤウナ辯明ラシイ言葉ナドモアリマス、併シガラツレハ民間ノ会社ノ事トハ大違ヒテ、民間ノ会社ハ他所ノ品物ヲ廉ク買ヅテ來テ、相場ガ上タヌメニ儲カッタ云フナラバ、ソレハ本統ノ儲ケアリマセウケレドモ、政府ハ自分ノ木ヲ廉ク計算シテ、相場ガ上タカラ儲カッタ云ウテモ、些ツモ儲ケニナツテ居ルメト私ハ思フ、能ク政府ノ調

ト云ウテハ少シ語弊ガアルカ知レマセヌガ、屬僚ハ上官ニ自分ノ手柄ヲ示スタメニ、サウ云フヤウナ調査書ヲ作ルコトガ往々アル、諸君モ是カラ大臣ニテモ御成リニナリマスレバ、新大臣デ其屬僚ノ手加減ト云フコトヲ餘り能ク御承知ナイト思ヒマス、サウ云フ邊ノコトヲ能ク一ツ御考ヘニナツテ、調査ニ間違ノナイヤウニ一ツ御考ヘニナルコトガ必要アルト云フコトハ、獨リ此木ヲ挽イテ板ニスルト云フヤウナ本統ノ製材ノ事ノミナラズ、併セテ政府ハ立木ヲ伐ル奴、政府デハ之ヲ豫算其他ノ上ニ於テハ研伐ト言テ居ル、其研伐ト云フコト、ソレカラ製材ト云フコトハ、伐タ木ヲ板ニ切ツタリ本統ノ角ニシタリスルコトヲ製材ト稱シテ居リマス、ソコテ提案者ハ理由書ニモ書イテアリマスル通り、研伐事業モ政府ノ所謂製材事業モ共ニ廢止シテ欲シト云ノガ提案者ノ御趣意アツノテ、當議場ニ於テノ御辯明モ其通リテアツノアリマス、所が委員會ニ於キマシテハ研伐事業ノコトニ付テハ廢止スルト云フコトハ、今少シク調查ヲ要スル、果シテ利害得失ハドウデアルカ、研究ヲ要スルト云アコトテ、提案者ノ御同意ヲ得マシテ、本建議案ハ其研伐事業ト云フコトヲ取除イテ、所謂純粹ナル製材事業ソレノミニ付テノ建議案トスルト云フ趣意ヲ以テ、之ヲ可決致シマシタ次第デゴザイマス、ソレカラ尙一言申上ゲテ置キマスクトハ(「長イ」ト呼フ者アリ)大變長イケレモ極ク簡単デス、ヨツト申上ゲテ置キマス、政府ノ意見ハ秋田製材所ハ殆ド之ヲ維持スルノ理由ニ苦ム位アルカラ、是ハドウモ廢止シナケレバケマイト言ハヌバカリノロ氣デゴザイマシタ、ソレデ青森ノ製材所ハ是ハ大ニ縮小シテ、殆ド有ルカ無イカノヤウナモノニシテ残シテアモ置キタイト云フヤウナ口振りテ、詠リ此秋田ト青森ノ兩製材所ヲ廢メシマウト云フコトニナリマスト、殆ド製材所ヲ廢メタト同シ事ニナリマスカラ、吾々ハ此建議案ヲ諸君ノ御賛成ヲ得テ可決スルト共ニ、即チ來年度ノ豫算ニ於テ實際ニ現ル、コトヲ切望シテ居リマス次第デゴザイマス、ドウゾ御贊成ヲ願ヒマス

○議長(大岡育造君)

本案ノ可否ヲ諸君マス、本案ハ委員長報告通り御異議ガゴ

ザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 領異議ナシト認メマス、仍テ可決シタルコトヲ宣告致シマス、日程第四十五教員検定委員會ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、委員長ニ浦覺一君

第四十五 教員検定委員會ニ關スル建議案(柏原 (委員長報告))

(三浦覺一君登壇)

文太郎君外四名提出)

○三浦覺一君 本案ハ教員検定委員會ニ關スル建議案至シテ簡単ナ案アヘマサイマスカ、學制上ニ取リマシテハ非常大ナル案デゴザイマス、其趣意ハ既ニ建議者ヨリ此席ニ於テ御辯明ニナリマシタ通り、師範學校中學校若クハ高等女學校ノ教員ノ檢定委員ト云フモノハ、是マデ悉ク官立ノ學校職員ニ採用シテ、私立學校カラハ少シモ其委員ニ採用シナイ爲メニ、此受驗者ノ不便若クハ不利ナツテ居ルコトハ多大ナコトデアルカラ、宜シク將來ハ私立學校ニモ適當ナル教職員ハ澤山アルノアルカラ此中カラモ少クモ其委員ノ半數位ハ採ルベシト云フ趣意アゴザイマス、委員會ニ於キマシテハ此趣意ハ最モ必要ナリト認メマシテ、滿場一致テ之ヲ可決致シマシタ、政府ノ方ニ於キマシテ

政府委員ヲ呼出シテ政府ノ意見ヲ聽キマシタガ、此案ニ於テ反対ヲ致ス旨モゴザイマセヌ、尙進シテ委員會ハ將來ハ足非此建議案ヲ容レテ、少クモ半分以上位ハ採ルベシト云フ強キ意味ヲ以テ、尙請求致シテ委員會ヲ閉デマシタコトデゴザイマス、ドウソ満場ノ御賛成ヲ得テ本案ノ通過セントヲ希望致シマス

○議長(大岡育造君) 委員長報告ニ御異議ゴサイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、仍テ可決致シマシタ、日程第四十六、結核豫防ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、委員長丸尾光春君

第四十六 結核豫防ニ關スル建議案(丸尾光春君) (委員長報告)

外四名提出)

(丸尾光春君登壇)
○丸尾光春君 委員會ノ經過結果ヲ報告致シマス、委員會ハ昨二十五日午後開會致シマシテ、政府ヨリハ小橋衛生局長、北島内務省技師出席アリマシテ、質問應答且ツ意見ノ交換ヲ致シマシテ、會ハ一回アリマスケレドモ頗ル長時間ニ亘リマシテ、審議ノ後全會一致ヲ以テ可決致シマシタ、本會ニ於テモ宜シク御賛成ヲ願ヒマス(「贊成ト呼フ者アリ」)

○議長(大岡育造君) 委員長報告通リ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、仍テ本案ハ可決致シマシタ、日程第47乃至第百一十五ノ請願ハ例ニ依リ一括シテ議題ト致シマス、委員長ノ報告

○松田源治君 此場合日程變更ノ緊急動議ヲ提出致シタウゴザイマス、是ハ樺太漁業制度改正ニ關スル建議案、田畠地價修正ニ關スル建議案、先づ之ヲ議事日程ニ上セマシテ委員長ノ報告ヲ聽キ、議事ノ進行ヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 日程變更ノ動議ニ御異議ハアリマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、仍テ日程ハ變更サレマシタ
○○相島勲次郎君 私ハ日程ヲ變更スル前ニ、是ダケラボ委員長ノ報告ヲ聽イテ……

○議長(大岡育造君) 最早變更致シマシタ——川原茂輔君

樺太漁業制度改正ニ關スル建議案(木下成太郎君) (委員長報告)

外四名提出)

(川原茂輔君登壇)

○川原茂輔君 諸君、樺太漁業制度改正ニ關スル建議案ノ委員會ノ結果ヲ御報告致シマス、是ハ建議案ノ文字ハ甚ダ單簡アリマスケレドモ、此問題ハ樺太ト云フ土地ニ對シテハ年來當業者ハ勿論、當局者間ニ於テモ研究ヲ致シ來タル問題アリマシテ、委員會ニ於テモ數多ノ質問應答モアツタノアリマス、而シテ今日即チ最後ノ委員會ヲ開キマシテ、一人ノ異議者無ク本案ハ否決ベシト云フコトニ極ツクノアリマス、但シ其否決ノ中ニ能ク漁業ノ事ハ承知仕ラヌカラ、イヅレ其中ニハ相當ノ研究ヲセラレコトアラウト云フ意味デ否決ニ賛成シタ人ガ一人、其外ノ否決論者ハ即チ斯ル建議ハスベキモノニ非ト云フノ意味ニ於テ否決シタノアリマス、是ハ少シク其理由ヲ説明シナケレハナラヌ次第ガアリマスカラ、暫時ドウゾ御聽取ヲ願ヒマス、樺太ニ於テ此鯨鮓ノ二主要魚族ニ對シテハ、從來建網ノ制度ヲ採シ居ルノアリマス、ソコデソレニ向テ刺網ヲ許シテ貰ヒタ伊、曳網ヲ許シテ貰ヒタイト云フノガ此建議者ノ趣意アル、之ニ向シテ其反対、所謂政府ノ辯明及委員ノ反対ト云フモノハ、建網制度ヲ及ヒ、曳網刺網等ノ即チシテ網主義——一網主義ヲ二網主義ニ變更シタル結果ニ於テハ、第一

魚族ノ養殖ヲ妨害スルト云フノガ一ノ理由デアリマス、現ニ北海道ノ如キハ前年百万石ノ生産高ハ此ニ網主義ヲ採シタメニ、魚族ノ養殖ヲ妨ゲタ結果トシテ、百万石ノモノが五十万石ニ減シト云フ實例ノ統計ヲ示シテノ議論モアツタノアル、ソレテ唯一時ノ收穫ヲ大ニシ、一時ノ漁民ノ數ヲ多クシテ、一時ノ賑ヒヲ呈スルコトニ於テハ刺網ト竝ニ建網ト、一網主義ヲ取シテモ宜イカモ知ラヌガ、其結果ト云フモノハ即チ樺太拓殖ノ根柢ヲ破壞スルモノナル、即チ樺太ノ魚族ヲ永遠ニ細ク長クヤルノ意思ニ於テ——此ニ網主義ヲ取レバ即チ廣ク短クヤツテ魚族ノ繁殖ヲ根本ヨリ破壞スルモノナルが故ニ、此ニ網主義ヲ取ルコトハ甚ダ宜シクナイ、今樺太廳ニ於テ方針シテ居ルトコロノ主義ガ、此建議案反対デアルト云フ意思テ、前申上ゲタ通り満場一致テ否決ニナリマシタカラ、

最モ樺太開發即チ樺太魚族繁榮、所謂細ク長クヤル上ニ於テ適當ナコトデアルカラ、ドウカ御賛成ヲ願ヒマス

○議長(大岡育造君) 委員長報告ニ御異議アリマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト認メマス、本案ハ否決サレマシタ
○○武藤金吉君 議事ノ進行ニ付ア一言致シテ置キタイ、宜シウゴザイマスカ

○議長(大岡育造君) 宜シウゴザイマス
○武藤金吉君 亦樂會ノ田川大吉郎君ハ唯今此建議案ヲ一括シテヤラウト云フコトニ略定シタノニ異議ヲ唱ヘテ、今見渡セバ其議事中ニ其影が見エナイ、是等ハ實ニ國民ニ媚ル偽善アリマシテ、吾々ハ斯ウ云フコトヲ言ヒタクハアリマセケレドモガ、後來ノタメニ彼面ヲ剥グ爲メニ、議事錄ニ此言葉ヲ残シテ置キタイト思ヒマス

○議長(大岡育造君) 田畠地價修正ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、吉田虎之助君
田畠地價修正ニ關スル建議案(吉田虎之助君外三) (委員長報告)
名提出)

○吉田虎之助君 簡單デゴザイマスカラ本席カラ申上グマス、本案ハ委員會ニ於テ慎重審議致シマシタ結果、極ク適當ナル案ナリトシテ之ヲ可決致シマシタ、此段御報告致シマス

○議長(大岡育造君) 委員長報告ニ御異議アリマセヌカ

○議長(大岡育造君) 御異議ナシト呼フ者アリ
〔贊成ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 日程變更ニ御異議ガナイト認メマス、依テ本案ハ可決シタルコトヲ宣告致シ

○松田源治君 此場合日程變更ノ緊急動議ヲ提出致シマス、ソレハ決算案デゴザイマス、決算案ヲ議事ニ上セマシテ決算委員長ノ報告ヲ聽キ、其審議ヲ致シタイト思ヒマス

○議長(大岡育造君) 日程變更ニ御異議ナシト認メマス、依テ本案ハ可決シタルコトヲ宣告致シ

明治四十三年度歲入歲出總決算
明治四十三年度各特別會計歲入歲出決算

自明治四十三年八月二十九日至同九年九月三十一日舊韓國政府豫算製用會計歲入歲出決算

自明治四十三年八月二十九日至同九年九月三十日舊韓國政府豫算製用各特別會計歲入歲出決算

○齊藤珪次君 決算委員會ノ經過及結果ヲ報告致シマス、決算委員會ノ議題ハ即ち明治四十二年度歲入、歲出總決算、同各特別會計歲入歲出決算、自明治四十三年八月二十九日至同年九月三十日舊韓國政府豫算製用會計歲入歲出決算、同舊韓國政府豫算製用各特別會計歲入歲出決算、是テゴザイマス、而シテ經過等ハ略シテ申上ゲマセヌ、唯一言申上ゲテ置キタイノハ、疾ニ決算ノ報告ヲ致スベキデゴザイマシタガ、御承知ノ通り本期議會ハ極々短日デアリマシテ、而シテ豫算案若クハ其他重要案件ノタメニ政府委員其他ノ關係上、決算ノ會ヲ開クコトヲ段々延期ヲ致シマシタヌニ、遂ニ遲レテ本日漸ク議了ヲ致シマシタヌニ、豫テ先例ニ依リマシテ此決議事項ヲ印刷ニシテ諸君ノ御手許ニ配布ベキノガ、ソレが間ニ合ヒマセシノデアリマス、其點ハ頗ル略式ニナシテ居リマスカラ、此段ヲ特ニ經過ノ一ツシテ御報告ヲ申上ゲマス、ソコテ決算ニ付キマシテ相當審議致シマシタ結果、政府ノ歲入及歲出ニ於テ法令ニ違反シ若クハ不當ナリト致シテ、委員ノ決定致シマシタモノガ九十七件デゴザイマス、其簡條ニ付キマシテハ總テ印刷ニ付シテ他日御手許ニ供スルコトデゴザイマスルシ、又多クハ會計検査院ガ不當違反ト云フヤウナ意見ヲ付シタモノガ十中八九ニナシテ居リマスルカラ、自ラ諸君ノ御手許ニ御覽ニナシテ居ラウト存ジマス、故ニ此席ニ於キマシテハ委員會ニ於テ最モ争トナリ、サウシテ遂ニ少數意見が提出サレタ事柄が一箇條ゴザイマスルシ、又政府ノ豫算ヲ支出致シマシタ上ニ付テ、各省ノ中、就中陸海軍省ハ其豫算ノ豊富ナルニ乘シテ、幾多不法ノ支出ヲナシテ居ル點がアリマシテ、之ニ向シテ特ニ警告ノ決議ガ出來テ居リマス、是等格段ノモノダケヲ御報告致シマシテ、他ハ報告書ニ依テ御覽ヲ願ヒタイト思ヒマス、先ア陸海軍ノ部ニ付テ申上ゲマスレバ、陸軍ニ於テ法令ニ背反シ若クハ不當ト認メラレタモノガ二十件デアリマシテ、海軍ニ於テモ八件ゴザイマス、而シテ其多クハ誠ニ陸軍ニ於テモ其處置ノ嘵ラ得サリシコトヲ陳謝致シテ居リマシタ、殊ニ陸軍大臣ノ如キハ——今日ノ陸軍大臣ハ將來大廟清ヲ期シテ、必ズ此過ヲ再ビセザルコトヲ誓言スルトマテ申サレテ居リマス、故ニ其陸軍大臣ノ言ハ洵ニ諒トスベキコト、存ジマス、併ナガラ此四十二年度ノ決算ニ付テハ頗ル陸軍ノ支出ハ不當ナルモノが多いナデ、時ノ内閣が桂内閣ノ時デゴザイマシタ、遺憾ナガラ此當時ニ於ケル陸軍大臣ハ最早不幸ニシテ今日居ラヌヤウニ存ジマスル、免ニ角此時代ニ於ケル支出デアリマス、ソレデ斯ノ如ク溢算豐然ナルニ乘シ豫算外ノ工事ヲナシ又ハ豫算外ノ買入ヲナス等豫算實施上甚タ誠意ヲ缺クモノト認ム仍テ政府ハ陸軍省所管ニ對シテハ特ニ將來此點ニ反省スヘキコトヲ警告ス」是が陸軍ニ對シマスル警告、ソレカラ海軍ノ方ハ遺憾ナガラ海軍省ハ八件トモ何レモ抗辯ヲ致サレテ、ツモ將來ニ向シテ之ヲ改メルト云フコトハ明言ヲサレテ居リマセヌ、此點ハ頗ル遺憾ニ存ジマス、就中朝鮮ノ旅浦ト云フ所ニ大砲ノ發射場ヲ新設スル費用ヲ、豫算ニ於テ承諾ヲ與ヘタモノヲ、獨斷ヲ以テ大分縣ノ高田町ニ變更スルが如キコトヲ致シテ居ル、是等ニ對シテモ相當抗辯ヲ致サレテ、之ヲ以テ陳謝致スト云フコトハ致サヌノデアリマス、是等ノ點ハ頗ル遺憾ニ存ジマス、ソレテ委員會ハ遂ニ海軍省ニ對シテモ、ツノ警告文ヲ作成決議致シマシタ、即チ其文ハ「海軍省所管決算中其不法若クハ不當事項ニ付キ政府ハ抗辯スルトコロアレトモ其理由甚々淺薄ナルノミナラス却テ法規ヲ輕ンシ將來尚是カ改善ヲ爲スノ誠意ヲ疑フ依テ政府ハ海軍省所管ニ對シテハ豫算實施上一層注意スヘキコトヲ警告ス」是テゴザイマス、ソレカラ後各省ニ付キマシテ、ソ

レく、多少ノ意見ヲ異ニシテ委員中議論ヲ闘ハシタモノモゴザイマスが、前申シマシタ通り等ハ小問題デゴザイマスカラノ略シマス、唯茲ニ少數意見ノ報告ヲ見ルノ遺憾ヲ感シマシタノハ、大藏省所管ニ於ケル歲入經常部ニ於キマシテ租稅ノ點ア、即チ砂糖消費稅問題デアリマス、是ハ會計検査院ガ此大藏省ノ徵稅手續等ヲ、違法不當ナリト云フコトノ檢定ヲ致シテ迴付シテ參リマシタ、之ニ議論が生ジマシテ委員會ニ於テ審査ノ結果多數ニ依テ決定サレマシタ、決定文ハ斯様ニナリマス「龜戸玉造小倉神奈川及神戸稅務署ノ徵收ニ係ル砂糖消費稅ノ件ハ大日本製糖株式會社及横濱神戸製糖株式會社製造ノ砂糖ニ對シ本年度ニ於テ——即チ四十二年度——改定施行セシ改定標準査定方法ハ敢テ法令ニ違反スルモノト認メズト雖モ、尙改訂ノ餘地存ベキモノト認ムルカ故ニ政府ニ於テ是ガ調查ヲ爲スヘキコトヲ望ム」是が委員會ノ決議ニナリマシタモノニアリマス、之ニ對シマシテ少數者ノ諸君カラ意見が出て居リマスガ、是ハ後ニ申上ゲマシテ、此委員會が決定致シマシタ極ク要點タケヲ摘シテ申シマスレバ、則チ此砂糖消費稅ナルモノハ、四十三年ニ於テ一度改訂サレタノデアル、其以前ニ於テハ長ラク實行シテ來タノヲ、四十三年度ニ於テ改訂ヲ致サレタ、シテ其法律ハ消費稅ノ法律ノ命ヅルトコロトシテ、現實引取ル數量ニ依リ課稅スベキモノナルノヲ、之ヲ稅務署ガ使用原料糖ニ一定ノ標準ヲ設ケテ課稅數量ヲ推算シテ徵收スル方法ヲ採シタト云フコトガ、法令ニ違反スルモノニアルト云フコトノ議論、是ガ會計検査院ヨリ申シテ來テ居ルシテ居ル、是モ甚ダ實際ニ適合シナイ方法デアル故ニ、是ハ違法ニシテ且不當ナリト云フコトノ斷定ヲ下サレタノアリマス、實際ノ數量ニ適合シナイ、實際ノ步留ニ適合シナイト云フコトモ一ツアリマス、又外國ニ輸出スル砂糖ニ對スル標準歩留ヲ大ニ低減シテ居ル、是モ甚ダ實際ニ適合シナイ方法デアル故ニ、是ハ違法ニシテ且不當ナリト云フコトノ違法ト云フコトノ代リテ、敢テ之ヲ以テ違法トハ認メラレナイ、例ヘバ一千俵ノ米ヲ此改訂スベキ研究ノ餘地アルモノト見レバ、尙政府ニ於テ望ミマシタ要旨ハ、此砂糖ノ現實取引ト云フコトヲ數量ヲ量リ現實デヤルト云フ代リニ、原料砂糖ニ對シテ標準ヲ定メテ、原料糖ニ課稅ヲシテ此現實ニ量ルコトノ代リテ、敢テ之ヲ以テ違法ト云フコトハ、查定ヲスル方法ノ見解ノ違フトコロデアリテ、敢テ之ヲ以テ違法トハ認メラレナイ、例ヘバ一千俵ノ米ヲ此處ニ量ルト見レバ其中五俵若クハ十俵ヲ量シテ、而シテ一ツノ標準ヲ以テ他ヲ率スルト同ジコトデアリテ、推定標準ヲ以テ實際ニ適合スルモノト同一ノ結果が來タモノニアレバ、之ヲ以テ必ズシモ違法ト云フコトハ言ヘナリ、又實際ノ步留ノ如キハ、政府が多年ノ實驗ニ徴シテ之ヲ積算致シマモノナルコトアリカラ、是モ必ズシモ俄ニ會計検査院ガ僅ノ實驗ヲ以テ、之ヲ實際ニ適合セシト断定セラル、ト雖モ、是必シモ會計検査院ノ斷定確實ナリトモ申スコトハ出來ナイデアラウ、ソレカラ又外國ノ輸出糖ニ向シテノ步留ガ安イト云フコトモ、是モ一ツノ議論デアラウガ、併ナガラ外國ニ向シテ出ス砂糖ハ最も上等ナル製造ニ致サレナケレバナラスガ故ニ、内地消費稅カラ見レバ、數層ナル其步減ヲ見ナケレバナラス、歩減ト云フノハ惡イ方ニ餘計巡サナケレバナラスト云フ結果ニナル、殊ニ外國糖ト激甚ナル競争ノ下ニ立テルニ當シテハ、國トシテハ最も上等ノ砂糖ヲ造ラセルコトハ、是致サレナケレバナラスガ故ニ、内地消費稅カラ見レバ、數層ナル其步減ヲ見ナケレバナラス、步減ト云フノハ惡イ方ニ餘計巡サナケレバナラスト云フ結果ニナル、殊ニ外國糖トコトモ、是モ一ツノ議論デアラウガ、併ナガラ外國ニ向シテ出ス砂糖ハ最も上等ナル製造ニ致サレナケレバナラスガ故ニ、内地消費稅カラ見レバ、數層ナル其步減ヲ見ナケレバナラス、步減ト云フノハ惡イ方ニ餘計巡サナケレバナラスト云フ結果ニナル、殊ニ外國糖トコトモ、是モ一ツノ議論デアラウガ、此際之ヲ法令ニ違反シタモノニアルトハ認メナリ、斯ウ云フ決定が委員會ノ決定デゴザイマス、之ニ對シマシテ少數者諸君ノ御意見ハ、川合直次君外十五名デゴザイマス、其文ヲ朗讀致シマスレバ、「明治四十二年度歲入經常部第一款、租稅第六項砂糖消費稅徵收ニ關シ殊ニ大日本製糖株式會社及橫濱神戸製糖株式會社製造ノ砂糖ニ對シ原料糖ニ一定ノ標準率ヲ設ケ其數量ヲ推算シテ課稅セルハ砂糖消費稅法ノ成條ニ背反セルノミナラス其標準率ノ實際ニ適合セサルカ爲メ國庫ニ多額

ノ損失ヲ招カシメシハ不當ノ處爲ナリトス」斯様ニ書イテアリマス、之ニ付キマシテハ讀ン
テ既ニ御了解ニアラウト思ヒマスガ、尙少數者諸君ヨリ其理由モ詳細ニ説明セラル、コ
ト、存ジマスカラ、私ハ之ヲ御紹介スルダケニ止メテ戴キタイト思ヒマス、大體右様ナ次
第デアリマシテ、其他ハ大概今マテ有リフレマシタル案件ガ多イノデゴザイマシテ、茲ニ改メテ
申上ゲル必要モナカラウト思ヒマス、委細ノ儀ハ何卒報告書ニ付テ御覽ヲ願ヒタ、サウ
シテ成ルベク希クハ委員會ノ決定通り是認セラレントヲ望ミマス次第ゴザイマス

○日向輝武君 チヨシト此事ニ付テ一言述ベタイコトガアリマス
○議長(大岡育造君) チヨシト御待下サイ、通告ガアリマス

○日向輝武君 委員長ノ報告ニ就テ一言伺ヒタイノデアリマス
○議長(大岡育造君) 通告ガアリマス、少數意見ノ説明ヲ求メマス川合直次君

(川合直次君登壇)

○川合直次君 私ハ極メテ簡単ニ少數意見ヲ申述ヘマス、會計検査院ガ四十二年
度ノ決算ニ付キマシテ、不當若クハ違法ト致シマシテ、サウシテ本院ニ通告致シマシタ件
數ハ九十四件アリマス、唯今委員長モ申述ベラレマシタガ如ク、其中ノ大部分ハ検査
院ノ報告ヲ是認シテアルノデアリマス、併シガラ委員會ノ少數者ノ最モ遺憾ト致シマスノ
ハ、中ニ付キマシテ最モ重大ナル事項ニアリマシテ、サウシテ最モ明白ニ判断スベキ一ノ事
項ニ付キマシテ、委員會が検査院ノ報告ヲ採リマセヌ、政府當局ノ處分ヲ以テ不當ナラ
ズトシタ一點デゴザイマス、砂糖消費稅法ノ成文ニ依リマスルト、製造所ヨリ引取ル砂糖
精製品ニ付テ課稅スルト云フコトハ、殆ド明白ニシテ争フベカラズ、文字デゴザイマス、
然ルニ政府當局ハ之ヲ曲解致シマシテ、稅法ノ正條ニハ背反シテ居ルカモ知レスケレド
モ、其精神ニハ背反シナイト云フヤウナコトヲ申シテ居ルノデゴザイマス、斯ル言葉ハ常ニ
法律ヲ遵守スルコトヲ厭フ者ノ發シマスル常套語デゴザイマス、ニアリマスケレドモ、議院ハ
會計検査院ト同ジク法ノ擁護ヲ以テ任シナケレバナラスト考ヘマスカラ、斯ル曲解ヲ到底
容ル、ニトハ出來ナイト考ヘルノデゴザイマス、殊ニ唯今委員長モ申サレマシタ如ク、政
府ノ原料糖ニ對シテ定メテ置キマスル推定率ナルモノハ、検査院が調查致シマシタ所ノ
率トノ間ニ大ナル差額ヲ生シテ居ルノデゴザイマス、而モ検査院ノ調查致シマシタノハ、大
藏省配下ノ稅務署ノ手ニ依テヤツタノデゴザイマスカラ、之ヲ以テ公平ト申サナケレバナラ
ナイ、検査院が申シマスルニハ其差額が四十一萬圓ニ上ボシテ居ルト中シマス、又外國輸
出品ト輸出品デナイモノ、間テ、謂レナキ差等ヲ設ケマシタガ爲メニ、其稅金ノ取不足ガ
四十三萬圓アル、前後合セテ八十五萬圓ノ稅ノ取不足ガアルト申スノテアリマス、其八十
五萬圓ナルモノハ果シテ正確ナリヤ否ヤト云フコトハ私共ト雖モ、之ヲ知ルコトハ出來ナ
イデゴザイマスケレドモ、恐ラクハ略々レニ近イ數ヲ見ルコトデアラウト思フノデゴザイマス、
サウシテ此推定率ト云フモノハ、總ニ一向シテ行ハレテ居ルカト申シマスルト、サウデハナ
イ、是ハ單ニ日本製糖株式會社横濱神戸株式會社、此ノ二會社製造ノ砂糖ノミニ限シテ
行ハレテ居ルノデアリマシテ、其他丸龜沖繩横濱ノ個人若クハ團體ノモノニ對シテハ、此
推定率ヲ行シテナインデアリマス、即チ精製糖ニ向シテ課稅フシテアルノデゴザイマス、斯ル

大會社ノミニ向シテサウシテ斯ヤウナ特定法ハ逋稅脫稅ノ恐レガアル、會計検査院が明
白ナル報告書ヲ出スマデニナッテ居ルト云フコトハ甚ダ世ノ疑惑ヲ招クコトデアルト私ハ
當局者ノ處置ヲ以テ不當ナリトシタ次第ゴザイマス、願クハ此正條ノ如何ヲ御覽下サ
イマシテ、サウシテ少數者ノ意見ヲ御採用アラムコトヲ希望致シマス
○日向輝武君 委員長ノ報告ニ就テ、チヨシト御尋ネシタイト思ヒマスカラ發言ヲ許
テ戴キタ

○議長(大岡育造君) 質問デスカ
○日向輝武君 委員長ノ報告ノ中ニ、決算委員會ハ陸軍所管ニ於テ一十五ノ不當
支出ヲ摘發シ、更ニ海軍所管ニ於テモ多數ノ不當支出ヲ摘發シテ、陸海軍兩省ニ向シテ
申上ゲル必要モナカラウト思ヒマス、委細ノ儀ハ何卒報告書ニ付テ御覽ヲ願ヒタ、サウ
シテ成ルベク希クハ委員會ノ決定通り是認セラレントヲ望ミマス次第ゴザイマス

○議長(大岡育造君) 質問デスカ
○日向輝武君 委員長ノ報告ノ際ニ政府ハ陸軍省ニ對シ云々又海軍ノ方ニ對シテハ政
府ハ海軍省ニ對シ將來ヲ警メルト云フヤウナ意味ニ聽取シタノデアリマスガ、若シ議院ノ
警告トスルナラバ、本議會トカ云フ風ナ相當ナ體ヲ具ヘルコトノ必要ガアラウト思フノデ
アリマス、兔ニ角重要ナ決算委員會ノ決議ニアリマスカラ、此陸海軍兩省ニ對スル警
告文ヲ、更ニ委員長ガ此處ニ御讀上ニナシテ吾ミノ頭ニ充分入レラレムコトヲ希望シ、若
シ、警告文ニシテ多少修正ヲ要スル點ガアリマスレバ、其時ニ於テ私ハ發議シタイト思フ
ノデアリマス、是ダケラ委員長ニ御問ヒラ願ヒタ

○議長(大岡育造君) 決議案が出来テ居リマス、提出者小西君

(小西和君登壇)

○小西和君 海軍省立ニ陸軍省ノ不當ナル或ハ會計法違反ノ處置ニ對スル事柄ニ
付キマシテ、決算委員會ニ於テ之ニ峻烈ナル警告ヲ與ヘルト申スコトニ、唯今齋藤委員
長カラ御報告ガゴザイマシタ、本員ハ是ハ當然ナコトデアルトシマシテ大ニ賛成ヲ致ストコ
ロデゴザイマスケレドモ、翻シテ見マスルト陸海軍以外ノ他ノ官省ニ於テモ、ヤハリ不當或
ハ會計法違反ノ處置ノモノハ隨分アルノデゴザイマス、就中朝鮮總督及鐵道院ノ如キハ
頗ル多イノデアル、而モ單ニ陸軍省及海軍省ニ對シテノミ警告ヲ與ヘテ他ノ官省ニ對シテ
ハ何等ノ警告ヲモ與ヘナイト云フヤウナコトニナリマス、ソレハ他ノ官省ノ不當ナリ或ハ會計
法違反ノ收支ニ對シテ之ヲ是認スルカルノ如クニ見エマス、又公平ヲモ缺ク譯デゴザイマス、
夫故ニ陸海軍ニ對スル委員長ノ報告ハ、之ヲ特別ナル警告ト致シテ、他ノ一般的ノ官
省ニ對シテハ是亦相當ノ警告ヲ與ヘテ然ルベキモノト信ズルノデアリマス、以上ノ理由ニ
依リマシテ私ハ茲ニノ決議案ヲ提出致シタイノデアリマス、唯今讀上ゲマス、「決議
案、明治四十三年度歲入歲出ノ決算中ニハ會計法ニ違背ノ收支ヲナシ或ハ不當ノ
出入ヲナセルモノ尠カラス如上ノ事實アルハ啻ニ該會計年度ノ決算ニミ止マルニアラサ
ルヲ以テ政府ニ向ヒ屢警報スル所アリシニ拘ラス依然トシテノラ改メサルモノ多キ所以ハ
政府ノ歲入歲出取扱ニ對シテ誠意ヲ缺ケルト上級官廳ノ下級官廳ニ對スル監督ニ怠
慢ナル所アル結果ナリト認ム依テ更ニ之ヲ警報ス」斯様ナ決議ヲ致シマスル趣意ハ申ス
マデモナク政府ヲシテ今後成ルベク不當或ハ會計法違反ノ行爲ノナイヤウニ希望スル趣
意ニ外ナリマセヌ、トウカ御贊成アランコトヲ希望致シマス(「贊成タク」ト呼フ者アリ)
○議長(大岡育造君) 齋藤珪次君

○齋藤珪次君(齋藤珪次君登壇) 唯今小西君ヨリ御提出ノ決議案ハ、其趣意ニ於テハ既ニ委員會ニ
於テモ之ヲ認メテ居ルヤウナモノデアリマス、併シ委員會ニ於テ是ハ小西君ヨリ一旦御提
出ニナリマシタトキ業ニ既ニ委員會ハシマヒニ屬シテ居リマシテ(小西君「ツレハシミ達ヒ
ス」ト呼フ)サウシテ大體ノ趣意ハ同ジデスソレテ陸海軍ニ付テハ警告ヲナシ、其他ノ各省
ニ付テモ警報注意ハ皆同シテゴザイマス、併シソレヲ特ニ改メテ此テ申サヌテモ陸海軍ノハ
最モ意味が強ニ依ヅテ、私カラ改メテ申上ダノデ大體ニ於テ皆警報其他ノ手續ハ

取シテ居リマス、就中委員一人ヨリ政府ニ向シテ此ノ如ク違反若クハ不當警告ヲナシテ政府ニ感應ヲ與ヘルアラウカト、政府ノ考ヲ聽キタイト云フ御提議ガアリマシテ、ソコテ委員が出て參シテ、サウシテ大藏省ノ政府委員ハ成タケ決算ニ付テハ會計検査院ト行政官ト意見ヲ衝突セシメナイヤウ、即チ意見ノ一致ト云フコトニ努メテ居ル、又議會ノ御注意警告會計検査院ノ論告ニ付テモ之ヲ飽マデモ遵奉シテ政府ハ其趣意ニ適フコトニ充分努メテ居ルノアル、斯様ニ言明致サレマシタ、而シテ此違反度數ヲ前年來ノ決算ニ付テ調ベマスルト、大體ニ付テ年々大ナル數ヲ減シテ居ルノアリマシテ、即チ昨年ニ於テハ百六十件バカリノ違反數、不當數ト云フモノガアラノアリマス、是が本年ニ至シテハ九十七件ニ減シテアリマス、事實左様ニ減シツ、アル、ソレデ政府ニ誠意ノナイト云フコトハ申サレナイノアル、斯様ニ言明致サレマシタ、而シテ此違反度數ヲ前年府ガ法律規則ヲ履行スルコトハ勿論希望シ、又會計ヲ嚴肅ニスルコトハ最モ監督シナケレバナラヌコトニアリマスカラ、委員會ニ於テハ相當其方法ヲ執ツタノデゴザイマス、然ルニ尙此上ニ本會議ニ於テ之ヲ決議ラナスト云フコトニナレバ、殆ド一重ニナル次第ゴザイマス(ノウ)ト呼フ者アリ)趣意ハ決シテ惡ルトイハ由サヌガ、既ニ幾多ノ注意警告等モ出テ居ルノアル、其上陸海軍ニ付テハ唯今ノ如キ警告文ヲ此デ報告致シタ次第テゴザイマスカラ、改メテヤラ爲ス必要ハナカラウ、斯様ニ信ズルノアル、私共徒ニ反対スル次第テハゴザイマセヌ、右ノ理由ニ依リ左様ニ必要ヲ感シナイト云フコトヲ一言致シテ置クノアリマス。

○小西和君 此席ヨリチヨコト申上ゲマス、唯今齋藤君ヨリ私ノ決議案ニ對シテ御反對ノ御議論ガゴザイマシタガ、遺憾ナカラ、私ハ齋藤君ノ御意見ニ服スル譯ニ参リマセヌ、委員會ニ於テ政府委員ガ今後ハ誠實ニヤルカラト言明ガアツタ、ソレ故ニ別ニ警告ヲ與ヘル事柄ハ政府ニ向シテ警告ヲ與ヘルト云フ事柄ハ、須ク本會議ニ於テ正々堂々ト決議スベキモノト信ジマス、ソレカラ今一ハ陸海軍ニ對シテハ特ニ警告ヲ與ヘルト云フコトニル必必要ガナイト申サレマスケレドモ、委員會ニ於ケル一政府委員ノ言葉以テ、直ニ吾輩共ハ満足ヲスル譯ニ参リマセヌ、又委員會ト本會トハ大ニ趣が違フノアルマス、斯ル重大ナル事柄ハ政府ニ向シテ警告ヲ與ヘルト云フ事柄ハ、須ク本會議ニ於テ正々堂々ト決議スベキモノト信ジマス、ソレカラ今一ハ陸海軍ニ對シテハ特ニ警告ヲ與ヘルト云フコトニルカラト申サレマスケレドモ、各項目ニ瓦ツテハ陸海軍ノ不當及違反文書ニ對シテモ、ヤハリ決議ガアルノアリマス、然ルバ若シモ各官省ニ對スル一般的ノ決議案ガ不要デアルナラバ、陸海軍ニ對シテモ亦無用ノ長物ニナルト云フコトニナリマス、故ニ私ハ飽マデモ此提案ニ御賛成アランコトヲ希望スル次第ゴザイマス

○議長(大岡育造君) 決ヲ採ラウト思ヒマス

○日向輝武君 議長、私ノ御尋ニ對シテ齋藤決算委員長ノ御答辯ヲ願ヒマス

○議長(大岡育造君) 決ヲ採ルコトヲ宣告致シマシタ、齋藤君ヨリ別ニ御答辯ガアリマスカラ直ニ決ヲ採リマス、此小西君ノ決議案、ソレカラ少數意見、共ニ委員長ノ報告ニ反対ゴザイマスカラシテ、先づ決議案ヨリ決ヲ採ラウト思ヒマス、小西君提出ノ決議案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(大岡育造君) 少數ト認メマス——委員長ノ報告ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求起立者 少數

○議長(大岡育造君) 少數ト認メマス——少數意見、川合直次君ノ報告ニ反対ゴザイマスカラシテ、先づ決議案ヨリ決ヲ採ラウト思ヒマス

○議長(大岡育造君) 少數

○議長(大岡育造君) 少數ト認メマス、仍テ委員長報告通リニ決シマシタ(拍手起立)メマス

○議長(大岡育造君) 多數ト認メマス、仍テ委員長報告通リニ決シマシタ(拍手起立)ル)最早六時ニ近ヅキマシタガ暫ク休憩致シマス

午後五時五十一分休憩 午後七時五十八分開議

○議長(大岡育造君) 休憩前ニ引續イテ會議ヲ開キマス、御詰リヲ致シマスガ、政府ヨリ答辯書ノ參シテ居ルモノが五ハ通アリマスガ、是ハ官報ニ載セルコト、シテ、今日ハ朝讀ヲ略シテハ如何デゴザイマス

〔異議ナシ〕ノ聲起ル

○議長(大岡育造君) 御異議ガナケレバ其通りニ致シマス、是ヨリ請願委員長ノ報告ヲ受ケマス、植場平君

(植場平君登壇)

(「括シテ」ト呼フ者アリ拍手起ル)

○植場平君 御報告ヲ致シマス、日程ノ四十七ヨリ百一十五マテ七十九件、此各案ハ請願委員會ニ於キマシテ慎重審議親切ニ調査ヲ致シマシタ結果、何レモ至當ナル請願ト認メマシテ採擇スルコトニ決定ヲ致シマシタ、別ケテ一言加ヘテ置キマス、「無用」ト呼フ者アリ)無用ナコトハナイ(「謹聽ヤ」と呼フ者アリ)辛抱シテ呉レ給ヘ、日程ノ七十二號試驗制度改正ニ關スル請願ハ、去ル十日ニ分割致シマシテ、裁判所構成法改正案、辯護士試驗制度改正案ヲ本院ニ於テ可決ニ相成リマシテ、殘シテ居ルモノハ即チ唯今御報告致シタノデゴザイマスガ、是ハ總テ省令ニ依テ改廢シ得ラル、事件——問題デアリマス、是ハ請願ノ趣旨相當ナリト認メマシテ全部採擇ヲ致シタノデゴザイマス、更ニ附加ヘマシテニ二十議會ニ於キマスル請願委員會ノ經過結果ヲ御報告致シマス(「謹聽」ト呼フ者アリ)ニ二十議會ニ於キマシテ受理致シマシタ(請願總數ハ一百八十三件アリマス、其中法律案ヲ制定致シマシテ本議ニ御報告申上ゲマシタモノガ一件、採擇スベキモノナリトシテ意見ヲ附シテ報告ヲ致シマシタモノガ百五十二件、採擇スベカラザルモノトシテ御報告致シマシタモノガ十八件、政府ニ参考ト致シテ送付スベキモノナリト決定致シマシタモノガ八十二件、特別委員會ニ參考トシテ送付スベキモノナリト決定致シマシタモノガ二十三件アリマス、而シテ同種ノ法律案又ハ請願ノ議決ノ結果ニ依リマシテ、議決ヲ要セズト決定ヲ致シマシタモノガ五件、取下ゲノ許可ヲ申出テマシテ許可ヲ與ヘマシタモノガ二件アリマス、是ガ請願委員會ノ経過テゴザイマスカラ御報告申上ゲマス(拍手起ル)

第四十七 特別報告第五十九號

第百三十八號

滿鮮方面輸出花蓮検査所設置ノ請願 福岡縣三瀬郡木佐木村大字八丁
年田三、四番地福岡縣花蓮同業組合組長相益一義外一名星出(紹介議員吉原正隆君)

右請願ノ要旨ハ花蓮海外輸出規定ニ由レハ海外輸出花蓮ハ總テ神戸花蓮検査所ニ於テ検査ヲ受ケ滿鮮方面輸出花蓮ト雖神戸ニ之ヲ輸送シ検査済ノ上更ニ轉シテ滿鮮ニ向ケ輸出スベキモノナルカ故三福岡縣ノ如キ地理上滿鮮ニ近クシテ却ア神戸ニ

遠キ地方ハ獨リ時日ノ上ニミナラス輸出費用ノ上ニモ亦倍蓰スルニ至リ當業者ノ困難少カラス從テ斯業ノ發展ヲ妨クルコト多大ナリ依テ漁鮮向輸出花蓮ニ限り門司税關ニ於テ検査セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第四十八 特別報告第六十一號
第一百五十四號

信濃阿賀二大川治水ノ請願 新潟市旭町通一番町九十六番地平民吉田

真治郎外二十名提出(紹介議員丸山豊治郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ信濃阿賀二大川ノ改修工事ハ新潟縣百八十万ノ人民命脈ノ係ル處ニシテ災害連年相次キ地方民ノ窮屈實ニ名狀スヘカラサルモノアリ依テ(一)信濃川改修大河津分水事業ニ係ル大正二年度豫算金額ヲ増加シ工事ヲ進捗スルコト(二)阿賀野川改修事業經營ノ調査ヲ大正二年度ニ於テ確定シ其ノ翌二年度ヨリ事業開始セラレタシコト(三)信濃川上流古志、三島、郡長岡市、南蒲原郡一部及之ニ關聯スル諸川ノ堤防修築事業ハ大正二年度ニ於テ實地ヲ調査シ漸次施設經營セラレタシコト(四)信濃川ノ發源地タル長野縣各大川水源ニ完全ナル砂防工事ヲ施設シ併セテ將來森林ノ濫伐開墾等ニ關シ適當ノ方策ヲ企畫シ以テ水源ヲ涵養セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第四十九 特別報告第六十二號
第一百三十五號

賣藥規則改正ノ請願 富山縣賣藥同業組合 組長阿部初太郎呈出(紹介

議員岩田大中君外一名)

右請願ノ要旨ハ當路者夙ニ賣藥輸出ヲ獎勵シ當業者亦海外販路ノ擴張ニ熱心努力シシツアリト雖現行賣藥規則ノ下ニ在リテハ實ニ歐米賣藥ニ對抗スル能ハズ依テ本邦賣藥ノ發展ヲ期スル爲賣藥規則第三條ヲ「管轄廳ニ於テハ其ノ願書ヲ検査シ其ノ製藥配伍ノ藥品毒藥又ハ劇藥ニシテ第三日本藥局方第四表ノ一日ノ極量ヲ超ユルモノハ之ヲ許ササヘルヘシ」又第十條中「第二條三掲タル處ノ有害品」トアルヲ「第三條ニ違ヒタルモノ」ニ改メ尙繁雜ナル賣藥請賣許可ニ關スル手續ヲ廢止シ單ニ届出ヲ爲スコトニ定メ同時ニ請賣約定書免許鑑札料ヲ全廢シ内地ニ於テ免許ヲ得タル賣藥營業者ハ其ノ賣藥ヲ朝鮮及關東州ノ如キ地方ニ於テ販賣スルモ更ニ其ノ地方ニ於テ發賣ノ許可ヲ受クルコトヲ要セサルコトニ決定セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百三十六號

第五十 特別報告第六十三號

賣藥稅法改正ノ請願 富山縣賣藥同業組合 組長阿部初太郎呈出(紹介

議員上埜安太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ賣藥ニ印紙稅ヲ課スルハ一方ニ於テハ當業者ノ收支相償バサルカ爲斯業ノ萎靡不振ヲ來シ他方ニ於テハ購買者ノ負擔ヲ重クスルノ結果貧困ナル病者ヲシテ服藥治療ノ途ヲ失ハシメ又其ノ検査手續ノ繁雜ナルト徵稅費ノ莫大ナルトハ單ニ當業者ノミナラス政府ノ爲ニモ不便甚シキモノアリ依テ印紙稅ヲ全廢シ賣上高

一割以内ノ範圍ニ於テ課稅スルコトニ改正アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十一 特別報告第六十四號
第一百四十一號

大村區裁判所管轄區域變更ノ請願 長崎縣北高來郡古賀村長田口八十

治呈出(紹介議員則元由庸君)

右請願ノ要旨ハ長崎縣北高來郡古賀村ハ現ニ大村區裁判所ノ管轄ニ屬シ同裁判所田結出張所ニ於テ登記事務ヲ取扱ハレ居ルモ交通不便ナル爲長崎區裁判所ノ管轄ニ變更シ其ノ西彼杵郡矢上村長崎區裁判所出張所ニ於テ登記事務ヲ取扱ハレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十二 特別報告第六十五號
第一百六十號

旭川區裁判所下富良野出張所設置ノ請願 北海道空知郡下富良野村農

業横山春三郎外一名呈出(紹介議員東武君)

右請願ノ要旨ハ北海道空知郡下富良野村ハ近來長足ノ進歩ヲ爲シ今ヤ旭川鉄路間有數ノ都會ト稱セラル從テ土地價格ノ如キモ年々昂騰シ所有權ノ移轉ハ頗ル頻繁ヲ極メツツアリ然ルニ其ノ登記管轄所タル旭川區裁判所ニ遠ク少クモ三四日ヲ要スルカ故ニ其ノ不便甚シ依テ下富良野村ニ旭川區裁判所下富良野出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十三 特別報告第六十六號
第一百三十七號

廣丘停車場新設ノ請願 長野縣東筑摩郡廣丘村 長吉田留吉呈出(紹介

議員翠川鐵三君)

右請願ノ要旨ハ長野縣東筑摩郡廣丘村地方ハ人馬ノ往來貨物ノ集散日ヲ逐フテ繁ラ加フト雖停車場ニ遠クシテ交通不便ナル爲該地方發展ノ進退ニ甚シキ阻礙ヲ見ル依テ鹽尻村井兩驛ノ中間ニ位シ四通八達ノ要地タル廣丘村地籍内ニ停車場ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十四 特別報告第六十七號
第一百三十九號

鉄路美幌間鐵道速成ノ請願 鉄路國阿寒郡飽別村字シアンヌ番外地士族

農牧業前田政八外二百二十九名呈出(紹介議員木下成太郎君)

右請願ノ要旨ハ鉄路港ヨリ北見國美幌村ニ至ル鐵道ハ鉄路築港ヲ助成シ該港營養線ニシテ阿寒湖畔ノ開發利用ニ必要缺クヘカラサルノミナラス又國防上、交通運輸上、富源開發上重大ナルモノトハ輿論ノ一致スル所ナリ依テ大正二年度ニ於テ起工セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十五 特別報告第六十八號

第一百四十三號

糸魚川松本間鐵道敷設ノ請願

(新潟縣西頃城郡青海村長渡邊重太郎君)

右請願ノ要旨ハ松本市ヨリ新潟縣糸魚川町ニ通スル鐵道ノ沿線ハ概々平坦ニシテ

松本市、豊科、穗高、池田、大町等ノ市街ヲ含ミ產物トシテハ木材薪炭石材礦物等ヲ出シ且山水景勝ノ觀ニ富ミ溫泉至ル處ニ湧出スル特ニ此ノ附近へ河川ノ利用

スヘキモノ多ク發電事業ヲ興スニ於テ全國罕ニ觀ル好適地ナリト稱セラル若本鐵道敷設ノ曉ニハ富山石川諸縣ト申信其ノ他東海道方面トノ距離ヲ短縮スルノミナラス輸送最困難ナリト稱セラル信越線ノ有力ナル補助線タルヘク又軍事上ニモ至大ナル關係ヲ生スヘシ依テ速ニ該鐵道ノ敷設アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十六 特別報告第六十九號

第一百四十九號

福島市中村町間鐵道敷設ノ請願

(福島市字新町北十六番地土族公吏二
宮哲三郎外四十八名呈出(紹介議員堀切善兵衛君))

右請願ノ要旨ハ福島市ヲ起點トシ保原、梁川、丸森、金山、大内ノ各町村ヲ經テ中村町ニ達シ東北本線及奥羽線ト海岸線ヲ聯絡スヘキ鐵道ハ線路略平坦ニシテ

沿道各郡市互ニ密接ナル經濟關係アリ悉ク蠶業ヲ營ミ相馬伊達兩郡ノ如キハ穀物魚類ノ供給多ク伊達信夫兩郡及福島市ハ實其ノ需用地タリ然レトモ交通不便ノ爲取引圓滑ヲ缺キ產業ノ發達ヲ沮害セラレ鐵道敷設ノ必要ヲ感スルコト切ナリ依テ速ニ右鐵道ノ敷設アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十七 特別報告第七十號

第一百五十號

福島市中村町間鐵道敷設ノ請願

(福島市字新町北十六番地土族公吏二
宮哲三郎外四十八名呈出(紹介議員堀切善兵衛君))

右請願ノ要旨ハ福島市ヲ起點トシ保原、梁川、丸森、金山、大内ノ各町村ヲ經テ中村町ニ達シ東北本線及奥羽線ト海岸線ヲ聯絡スヘキ鐵道ハ線路略平坦ニシテ

沿道各郡市互ニ密接ナル經濟關係アリ悉ク蠶業ヲ營ミ相馬伊達兩郡ノ如キハ穀物魚類ノ供給多ク伊達信夫兩郡及福島市ハ實其ノ需用地タリ然レトモ交通不便ノ爲取引圓滑ヲ缺キ產業ノ發達ヲ沮害セラレ鐵道敷設ノ必要ヲ感スルコト切ナリ依テ速ニ右鐵道ノ敷設アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十九 特別報告第七十二號

第一百六十一號

福島市中村町間鐵道敷設ノ請願

(福島市字新町北十六番地土族公吏二
宮哲三郎外四十八名呈出(紹介議員堀切善兵衛君))

右請願ノ要旨ハ北見國ハ地味肥沃氣候溫和ニシテ北海道中拓殖ノ淵叢タリ今ヤ網走線開通シ野付牛湧別間輕便線ハ起工中ナリト雖之ニ依リテ開發セラルヘキハ全北見中ノ三分ノ一二過キス湧別以西所謂北見中腹ノ沃野ニ至テハ依然トシテ鬱蒼タル原始ノ壯景ヲ呈ス若之ニ通スルニ一條ノ鐵路ヲ以テ宗谷線ト連絡セムカ北見開

發ノ業大ニ進捗スヘキノミナラス本線ハ爲ニ一大利益線ト爲リ更ニ網走宗谷ノ二線ニ營養ヲ與ヘニテ豊富ナル利益ヲ收得セシムルヲ期スヘシ依テ湧別線ヲ延長シ紋別興部枝幸ヲ經テ上頓別ニ至リ宗谷線ト連絡スル鐵道ヲ急施セラレタシト謂フニ在

リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十 特別報告第七十三號

第一百四十二號

野波村郵便局設置ノ請願

(島根縣出雲國八束郡野波村大字野波千四番地平民農松原梅之助外十二名呈出(紹介議員木下成太郎君))

右請願ノ要旨ハ島根縣八束郡野波村ハ海陸ノ產物ニ富ミ各種事業ノ發展ニ伴ヒ交通日ニ頻繁ト爲リ郵便事務ノ取引件數亦愈多キヲ加フモ峰巒圍繞シ坂路險峻ニシテ交通ノ不便甚シク隣村加賀郵便局、本庄郵便局等ニ至ルモ或ハ爪坂ノ嶮ヲ超エ或ハ四里ノ山坂ヲ隔ツル故ニ寧ロ遠ク松江ニ赴キ用ヲ便スルノ狀態ニ在リ依テ野波村ヲ一區域トシ同村ニ郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十一 特別報告第七十四號

都賀行村郵便局設置ノ請願

(紹介議員恵松隆慶君外二名)

右請願ノ要旨ハ島根縣邑智郡都賀行村ハ木炭製材蠶業等著シク進歩シ又他町村ヘ出稼キセルモノ及他村ヨリ本村ニ來リテ勞動スルモノ頗ル多シ從テ信書ノ往復日ニ益多キヲ加フルニ拘ラス所轄郵便局タル都賀局ハ鄉川ヲ距テ殊ニ夏季霖雨ノ際ニハ屢不通信ト爲リ其ノ不便甚シ依テ本村及布施村ヲ一區域トシテ二等郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第五十八 特別報告第七十一號

第一百五十三號

都賀行村郵便局設置ノ請願

(紹介議員恵松隆慶君外二名)

右請願ノ要旨ハ島根縣邑智郡都賀行村長田邊喜一郎呈出

長井荒砥間輕便鐵道速成ノ請願

(山形縣西置賜郡荒砥町大字馬場八百五十番地平民商橋本周藏外七百十一名呈出(紹介議員長崎登君外二名))

右請願ノ要旨ハ政府ハ奥羽線赤湯驛ヨリ長井ニ至ル線路工事ニ著手セラレタリト

雖單ニ長井ニ止メ其ノ以北ニ到ラる是レ或ハ財政上ノ都合ニ由ルヘキモ山形縣ノ利

第六十二 特別報告第七十五號

第一百五十六號

三澤村郵便局設置ノ請願 島根縣出雲國仁多郡三澤村大字河内五百四十三番地平民農白名猪太郎呈出(紹介議員松陰慶君)

右請願ノ要旨ハ島根縣仁多郡三澤村ハ四圍皆山河ヲ以テ境界トシ全ク別天地形勢ヲ爲セリ然ルニ郵便局ノ設備ナキ爲各種事業ノ振興ヲ妨ケ人文ノ發達ヲ著シク阻害ス是レ事實上確認セラル處ニシテ已ニ第二十六回及第二十八回帝國議會ニ請願シテ採擇セラレタルトコロナリ依テ速ニ三澤村ニ郵便局ヲ設置セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十三 特別報告第七十六號

第一百五十九號

比樂島村郵便局設置ノ請願 石川縣石川郡比樂島村長北川九郎外十九名呈出(紹介議員米田穰君)

右請願ノ要旨ハ石川縣石川郡比樂島村及隣傍各村ノ生產力及消費力ハ累年長足ノ進歩ヲ爲シ商業取引上通信ノ敏活ヲ要スルコト極メテ切ナリ然ルニ最近郵便局所在地迄ノ距離一里六丁以上ニ亘リ其ノ不便甚シ依テ國道線ト鶴來美川間道路ノ交叉點ニ位シ比樂島村及隣傍各村貨物集散ノ衝路タル比樂島村字水島ニ郵便局ヲ設置セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十四 特別報告第七十八號

第五十八號

水害地地價輕減ノ請願 新潟縣中頸城郡津有村大字戸野目百十四番戸保阪潤治外千八百八十六名呈出(紹介議員増田義一君)

右請願ノ要旨ハ地價修正ノ急ヲ要スルコトハ朝野ノ認知スルカ殊ニ水害ニ因ル地位ノ變動ニ關シテハ單ニ時日ノ推移ニ依ル土地ノ變革ト同一ニ論スヘカラサルモノアリ勿論水害地ニ向テハ荒地免租ノ道ヲ開カルト唯元來嚴密ナル準繩ニ縛セラレ之カ施行ニ當ルモノハ關係者ノ疾苦ヨリモ寧ロ法規ニ違ハムコトヲ恐ルルカ故ニ其ノ恩惠ノ及フ處實際被害ノ十ノ一二及ハサルノ狀況ニ在リ依テ先ツ水害地地價ヲ輕減セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十五 特別報告第七十九號

第十五號

煙草葉數查定ヲ量目査定ニ變更ノ請願 茨城縣久慈郡世矢村大字真弓

右請願ノ要旨ハ現行賣賣法中葉數查定ノ方法ハ實ニ煩瑣ニシテ耕作者ハ多クノ勞力ト經費ヲ空費シ或ハ採收及展葉ノ時期ヲ失シテ煙草ノ品質ヲ害スルコトアリ政府ニ於テモ葉數查定ノ爲ニ多クノ冗員ヲ養フコトナル然ルニ量目査定ノ方法ニ因リテ明ナリ依テ葉數查定ノ方法ヲ廢止シ量目査定ノ方法ヲ規定セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十五 特別報告第八十三號

第一百二十一號

倉敷稅務署位置變更ノ請願 岡山縣吉備郡高松村長平松長之助外二十

名呈出(紹介議員西村丹治郎君)

右請願ノ要旨ハ明治四十二年中稅務署管轄區域變更ノ結果岡山縣吉備郡ハ都窪郡倉敷町稅務署ノ管轄ニ屬スニ至リシモ倉敷署ノ位置タルヤ都窪郡中最南ノ土院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十六 特別報告第八十號

第二十二號

葉煙草鑑定ノ請願 東京赤坂區青山北町三丁目五番地中村枝幸呈出(紹介議員武滿義雄君)

右請願ノ要旨ハ葉煙草鑑定ヲ公平無私ナラシムル爲民間ニ葉煙草鑑定人ヲ置キ葉煙草納付ノ際民間鑑定人ヲシテ豫メ其ノ等級ヲ定メシメ該鑑定人立會ノ上收納所ノ鑑定ヲ受クルコト及鑑定ノ際ハ耕作人ノ住所所氏名ヲ表記セル葉煙草ノ上包ヲ去リ更フルニ番號ヲ用ガ鑑定済ニ葉煙草ニハ等級用紙ニ鑑定吏員ノ氏名ヲ表記セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十八 特別報告第八十二號

第九十四號

葉煙草標本ノ請願 東京赤坂區青山北町三丁目五番地中村枝幸呈出(紹介議員佐々木文一君)

右請願ノ要旨ハ寶曆三年幕府カ木曾川治水工事ヲ薩藩三課スルヤ薩藩ハ平田朝貢以下ヲシテニニ當ラシメタリ然ルニ適洪水氾濫シ且豫算額少ク到底其ノ成功期シ難カリシニ拘ラス平田以下ノ諸士ハ豫算超過ノ咎ヲ受クルモ斷シテ之カ成功ヲ欲シ而シテ其ノ專斷ノ罪ニ對シテハ正ニ屠腹シ謝スヘシト議決シ一一百萬兩餘ノ用金ヲ大阪ニ調達シテ僅十一箇月間ニ此ノ大難工事ヲ竣工シ後徐ニ屠腹又ハ病歿シテ國有志發起シテ義士記念碑ヲ建設シ始テ其ノ事情ヲ公ケニシタリ惟フニ今日之ヲ表彰シテ其ノ偉功ヲ錄シ其ノ氏名ヲ不朽ニ傳ブルハ獨リ義士ノ英靈ヲ慰ムルニ止マラス世道人心ニ裨益スル所歟カラス依テ右殉難義士八十二名ニ對シ相當ノ表彰アリタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第六十九 特別報告第八十三號

第一百二十五號

倉敷稅務署位置變更ノ請願 岡山縣吉備郡高松村長平松長之助外二十

名呈出(紹介議員西村丹治郎君)

右請願ノ要旨ハ明治四十二年中稅務署管轄區域變更ノ結果岡山縣吉備郡ハ都窪郡倉敷町稅務署ノ管轄ニ屬スニ至リシモ倉敷署ノ位置タルヤ都窪郡中最南ノ土院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

殆ト中央ナル總社町ニ移轉セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十 特別報告第八十四號

第一百一十七號 粗製樟腦樟腦油專賣法實施當時ノ損害補償ノ請願 大分縣宇佐郡北馬城村大字金丸九百二十六番地農業者恒次郎外二十三名呈出(紹介議員野半介君)

右請願ノ要旨ハ明治三十六年法律第五號粗製樟腦、樟腦油專賣法大藏省令第二十三號同法施行細則實施ニ際シ第六十九號ヲ以テ規定シタル製品ニ對スル公定ノ補償金額ハ專賣法計畫前ノ市價ニ比シ殆ト半額ニ過キス爲ニ製品價額ヲ暴落セシメ其ノ結果既製品及原料ヲ持越シタル者ハ破産失業ノ慘状ニ陥レリ政府ハ曩ニ民業ヲ官業ニ移スニ當り煙草鹽ノ如キモノニ對シテハ當業者ニ對シ適當補償ノ方法ヲ講セラレタリ依テ樟腦專賣法ノ實施ニ伴フ當業者ノ損害ニ對シテモ相當ノ補償アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十一 特別報告第八十六號

第一百三十二號 岩内港灣修築ノ請願 北海道岩内郡岩内町大字御鉢内町百十四番地平民漁業本間勘次郎外二百三十九名呈出(紹介議員東武君)

右請願ノ要旨ハ北海道岩内港ハ本道西海岸ニ於テ小樽ニ次ク要港ニシテ南方ニハ廣漠膏沃ナル膽振平原ヲ控ヘ商業漁業共ニ隆盛海陸產物ノ集散地タリ義ニ本港築港ノ計畫ヲ以テ町債ヲ起シ四十三年第一期工事ヲ遂行シタルモ其ノ後未タ三年ヲ經サルニ港内ハ漂砂ノ埋没日ニ甚シク修築前ニ比シ遙劣レルヲ覺ユルニ至レリ今ニシテ之ヲ修築ヲ爲サヌムハ該港灣ハ全然其ノ用ヲ爲サカラムトス而シテ町民已ニ第一期工事ニ於テ起債未償還額四十一萬圓餘及其ノ利子金十七萬圓餘ヲ有シ向後十三箇年ニ亘リニ元利償還ヲ爲ササヘルカ故ニ之カ救濟ニ苦心焦慮スルモ其ノ策ナク爲ニ一萬ノ町民ハ大半四散ノ慘狀ヲ呈セムトス依テ之カ救濟ノ策ヲ立テラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十二 特別報告第八十七號

第一百三十一號 奈古浦丸被害者救恤ノ請願 富山縣射水郡新湊町大字放生津町七百二番地平民海運業者南島間作呈出(紹介議員上松安太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ請願人ノ所有タリ汽船奈古浦丸ハ日露戰役ノ劈頭ニ於テ敵艦ノ爲ニ擊沈セラレタリ當時同船ハ既ニ御用船ノ内命ヲ受ケ其ノ準備中ニ屬セシヲ以テ其ノ損害ヲ生スルニ至リタル動機ヨリ見レハ國家ノ犠牲ト爲リタルモノト謂フヘク殊ニ其ノ損害タルヤ實ニ多大ニシテ請願人ノ因厄寔ニ忍ヒサルモノアリ衆議院ニ於テモ毎回採擇セラレタル所ナリ依テ之カ救恤ニ關スル適切ノ決議アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十三 特別報告第八十八號

司法官及辯護士試驗制度改正ノ請願 東京市京橋區日吉町二十番地辯護士法學博士原嘉道外五百三十九名呈出(紹介議員横田千之助君外六名)

右請願ノ要旨ハ方今社會ニ於テ人材登用ノ途ヲ試驗制度ニ秉ルモ亦止ムヲ得サルナリ即試驗制度ニ關スル問題ハ其ノ存廢ニ在ラス其ノ良否ニ在リ我國ニ於ケル現行判檢事登用試驗規則及辯護士試驗規則ノ下ニ行ハル試驗制度ノ如キハ其ノ宜シキヲ得サルノ甚シキモノナリ徒ニ無用ノ資格制度ヲ構ヘ本末輕重ヲ顛倒シテ人材登用ノ大目的ヲ沒却シ且官學ニ厚クシテ私學ニ薄シ其ノ合格者數僅ニ受驗者數ノ百分ノ三ニ達セサルノ低率ヲ示シ吾人ヲシテ試驗成績ノ合理的ニ非シテ射倖的ナルノ嘆聲ヲ發セシムニ至ル或ハ其ノ年度ニ於ケル必要ノ程度ヲ示シタルモノナリト云フモ一方帝國大學ノ特權ヲ認メ可及的多數採用シツアリ之カ改正ヲ圖ルハ焦眉ノ急ナリ依テ(一)判檢事辯護士試驗ニ帝國大學卒業生ノ特權ヲ廢止シ總テ試驗ヲ經ルニ非サレハ判檢事及辯護士タルコトヲ得サルコト(二)判檢事試驗ニ於テ受驗資格ヲ撤廢スルコト(三)判檢事辯護士試驗ニ於テ豫備試驗ヲ撤廢スルコト(四)判檢事試驗ヲ資格認定試驗ト爲スコト(五)判檢事及辯護士試驗ニ於テ筆記試驗ノ效力ヲ留保セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ右請願中(二)(三)(五)ノ件ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十四 特別報告第九十號

第一百七十八號 酒類戻稅擔保物ノ請願 大阪市北區綿屋町一二番屋敷大阪市酒造組合長

右請願ノ要旨ハ輸出清酒戻稅ニ關スル現行法ノ規定カ戻稅ヲ請求セムトスルニ納稅未濟ノ清酒三對シ提供スヘキ擔保物件ヲ金錢及有價證券ニ限定スルハ當業者ノ資金運用上甚不便ナリ且清酒ヲ海外ニ輸出スル者ハ頗る尠ク而モ皆相當資產家ニシテ德望ト信用ト有シ苟モ不徳ノ行爲ヲ爲スノ危險ナシ依テ擔保物件ノ範圍ヲ擴張シ土地建物等ノ不動產ヲ追加セラルルカ或ハ寧ロ一步ヲ進メテ擔保ヲ全免セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十五 特別報告第九十一號

第一百八十一號 煙草專賣法改正ノ請願 德島縣二好郡山城谷村煙草耕作組合長大野協外一名呈出(紹介議員大久保弁太郎君)

右請願ノ要旨ハ煙草專賣法中葉數查定ノ方法ハ餘り密ニ過クルカ故ニ誤テ一葉ノ過不足アルモ現印ヲ斥ダテ再調査ヲ命セラレ再査定ニ亦多少ノ日子ト勞力トヲ消費スルコト爲ル是レ恐ラクハ順正ノ民ヲ待ツ所以ニ在ラス當業者ハ各組合規則ヲ設ケ組長部落總代組合長等ヲ置キ自ラ違法反則ナカシムコトヲ期シ相戒メツアリ依テ現行煙草專賣法中葉數查定方法ヲ全廢セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十六 特別報告第九十二號

右請願ノ要旨ハ 天智天皇ハ未タ東宮タリシ時ヨリ力ヲ政治ノ改新ニ盡シ給ヒ保元平治ニ至ル五百年間治平ノ基礎ヲ置カレシ爲後世之ヲ尊ヒテ中興ノ宗ト爲シ歴朝歲時ノ奉幣ニモ其ノ御靈ノ爲ニ特別ノ禮典ヲ行ハセ給ヘリ憶フニ 神武天皇ヲ奉齋セル櫻原神宮ノ如キ 桓武天皇ヲ祭祀スル平安神宮ノ如キ皆偉徳ヲ萬世仰昔蹟ヲ千歳二傳ヘ以テ報本反始ノ禮ヲ盡サムトスルヲ至誠ニ出テタルモノニシテ 天智天皇ニ對スル禮典モ亦宜シク之ニ則ルヘキナリ依テ由緒アル大津ノ靈域ヲ相シ天皇ヲ奉祀スヘキ神社ヲ御造營アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メラ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十七 特別報告第九十三號

第一百八十二號 本坂崎開鑿ノ請願 静岡縣引佐郡西濱名村長縣勇外十名呈出(紹介議員松城兵作君)

右請願ノ要旨ハ静岡縣濱松市ニ於テ東海道ヲ分岐シ愛知縣豐橋市ニ至リテ再東海道ニ復スル姫街道ハ其ノ本線タル東海道ノ中途ニ今切ノ海路アリ却テ交通上本線ノ如ク看做サルモ其ノ中途静岡愛知兩縣界ニ本坂崎ノ嶮坂アリ車輛ノ通過困難ヲ極メ交通ノ不便妙カラス軍事上亦看過スヘカラサルモノタリ依テ之カ開鑿ノ爲大正二年一度ニ於テ適當ノ補助ヲ下附セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メラ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十八 特別報告第九十四號

第一百七十三號 北馬城村登記所設置ノ請願 大分縣宇佐郡北馬城村長永松猛治外二十名呈出(紹介議員松田源治君)

右請願ノ要旨ハ本請願人等ノ諸町村ハ字佐町外一村ヲ除ク外悉皆玉津區裁判所ニ屬スルモ區域尤大登記事務夥多ナル爲事務澁滞シ且申請人等ハ近キモ二里遠キハ七里ノ道ヲ赴カナルヘカラス其ノ不便甚シ加フルニ町村内ノ土地家屋人口等ニ就テ觀レハ此等ヲ一區域トシテ一登記所ヲ新設スルニ足ル依テ中央タル北馬城村地内ニ登記所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第七十九 特別報告第九十六號

第一百七十二號 羽越線速成ノ請願 新潟縣北蒲原郡新發田町字地藏堂町三百六十四番地中屋重道外七十五名呈出(紹介議員加藤勝彌君外二名)

右請願ノ要旨ハ山形縣米澤ヨリ新潟縣新發田ニ至ル初越線ハ青森ヨリ北陸線ニ連絡シ以テ本邦ノ中心點タル京阪地方ニ達スヘキ北部唯一ノ大幹線タルノミナラス日本海ト太平洋ヲ連絡スヘキ横幹線ニシテ沿線ニハ農產物穀物木材等饒多アリ就中木材ノ如キハ殆ト無盡藏ニ屬シ之ニ越後ノ石油石炭ヲ加フルトキハ世人ヲシテ

建築用材及燃料ニ遺憾ナカラシメ且軍事上ノ必要ヲ充スコトヲ得ヘク國家ノ大計上決シテ忽ニスヘカラサルモノナリ依テ速ニ該鐵道ヲ起工セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十 特別報告第九十七號

第一百八十六號 能越鐵道速成ノ請願 石川縣羽咋郡志雄村字子浦二百三十六番地醫師佐々木轍外四十六名呈出(紹介議員米田穰君)

右請願ノ要旨ハ石川郡下羽咋驛ヨリ分岐シテ富山縣水見町ニ至リ中越線ニ接続スル能越鐵道ハ畜ニ地方開發ノ爲ニ必要ナルノミナラス北日本國防上ノ見地ヨリスルモ頗ル重大ナル關係ヲ有スルモノニシテ今ヤ最々タル國運ノ趨勢ハ益其ノ速成ヲ促シ明治四十五年己ニ帝國議會ニ請願シテ採擇セラレタシトコロナリ依テ速ニ該鐵道ノ敷設アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十一 特別報告第九十八號

第一百六十九號 朝山驛前郵便局設置並電信事務開始ノ請願 島根縣簸川郡高松村長元井豐呈出(紹介議員高橋久次郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ島根縣簸川郡高松村ハ島根縣管内屈指ノ地ニシテ米穀轉輸ノ輸出頗ル盛大肥料ノ輸入亦縣下第一ト稱セラレ殊ニ朝山驛ノ開通以來ハ隣村ノ產物同様ヲ通過スルヲ便利トシ自他縣人ノ來往織ルカ如ク諸般ノ取引頻繁ニ赴キ郵便電信ノ發著益多キヲ加フ然ルニ管轄局タル今市郵便局ハ一里四丁ノ地ニ在リ敢テ遠隔ノ地ニアラサルモ同地ハ簸川郡物產ノ集散地ニ屬スルヲ以テ電信ノ發著輒々時間ヲ徒費スルコト多ク加之郵便物ノ集配一日僅ニ一回ニ過ギス爲ニ時々商機ヲ失シ其ノ不便妙カラス依テ本村ニ近キ地點ニシテ且朝山驛ニ近接スル樞要地大字松寄下ヘ郵便局ヲ設置シ電信事務ヲ開始セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十二 特別報告第九十九號

第一百七十一號 西筑摩郡電話架設ノ請願 長野縣西筑摩郡福島町士族銀行業大澤辰次郎外四名呈出(紹介議員翠川鐵三君)

右請願ノ要旨ハ長野縣下ニ市十六郡中獨リ西筑摩郡ノミ一ノ電話線ヲ見ス然ニ本郡ハ信越、關西兩地方連絡ノ要路ニ當リ殊ニ中央西線貫通ト共ニ避暑觀光者數ヲ激増シ切ニ電話ノ必要ヲ感ス依テ大正一年度ニ於テ之ヲ架設セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十三 特別報告第一百號

第一百八十五號 一湊、永田、口永良部島間電信架設ノ請願 鹿兒島縣熊毛郡上屋久村宮之浦公吏木原博外二百八十九名呈出(紹介議員長谷場純孝君外一名)

ヲ有シ縣下第一ノ鰐漁業地ニシテ商業益發展ス然ルニ屋久島ヲ距ルコト近キモ海上十四里交通甚不便ナルカ故屢商機ヲ失スル等其ノ不便甚シ又永田ハ屋久島ノ西南端ニ位シ戸數三百人口千六百餘ヲ有シ林產物ノ產額數萬圓ニ達シ其ノ他產業亦盛ナリ然ルニ東一湊ヲ距ルニ里其ノ間道路險峻ニシテ馬車通セズ且秋冬ノ候ニ至レハ船舶ノ出入困難ナルカ故其ノ不便甚シ依テ上屋久村一湊ヨリ永田ト口永良部島ニ至ル電信ヲ架設セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十四 特別報告第一百一號

第一百九十九號

酒造稅法改正ノ請願 福岡縣柏屋郡宇美村大字宇美四千七百七番地福岡縣酒造組合長小林作五郎呈出(紹介議員齊藤隆夫君)

第二百十號

酒造稅法改正ノ請願 兵庫縣明石郡大久保村ノ内江井島村百十一番邸ノ明石郡酒造組合長卜部兵吉呈出(紹介議員平野龜之助君)

第二百二十號

酒造稅法改正ノ請願 京都市下京區河原町通四條下ル三百六番地京都酒造組合長木村捨治郎外三名呈出(紹介議員武藤金吉君外一名)

右請願ノ要旨ハ現行酒造稅ノ重課ナルコトハ多言ヲ俟タル所ナリ依テ之カ救濟方法トシテ(一)火入貯藏因ル清酒ノ減量百分ノ五ヲ査定石數ヨリ控除シテ之三對スル造石稅ヲ免除シ(二)現行酒造稅第四期三月ヲ五月ニ繰リ下ケラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十五 特別報告第二百一號

第二百號

酒類戻稅擔保物ノ請願 福岡縣柏屋郡宇美村大字宇美四千七百七番地福岡縣酒造組合長小林作五郎呈出(紹介議員齊藤隆夫君)

第二百十一號

酒類戻稅擔保物ノ請願 兵庫縣明石郡大久保村ノ内江井島村百十一番邸ノ明石郡酒造組合長卜部兵吉呈出(紹介議員平野龜之助君)

第二百十二號

酒類戻稅擔保物ノ請願 京都市下京區河原町通四條下ル三百六番地京都酒造組合長木村捨治郎外五名呈出(紹介議員武藤金吉君外一名)

右請願ノ要旨ハ輸出清酒戻稅ニ關スル現行法ノ規定カ戻稅ヲ請求セムトルニ當リ納稅未済ノ清酒ニ對シ提供スヘキ擔保物件ヲ金錢及有價證券ニ限定スルハ當業者ノ資金運用上甚不便ナリ且清酒ヲ海外ニ輸出スル者ハ頗ル勘ク而モ皆相當資產ニシテ德望信用ト有シ苟モ不徳ノ行為ヲナスノ危険ナシ依テ擔保物件ノ範圍ヲ擴張シ土地建物等ノ不動産ヲ追加セラルルカ或ハ寧ロ一步ヲ進メテ擔保ヲ全免決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十六 特別報告第二百三號

酒造稅法改正ノ請願 京都府紀伊郡伏見町字竹中二番戸四方合名會社代表者四方卯三郎外三十二名呈出(紹介議員上杉安太郎君外一名)

第八十七 特別報告第二百四號

第二百三十九號

織物消費稅法中改正ノ請願 大阪府南河内郡富田林町平民織物製造業北野鶴松外六百名呈出(紹介議員本出保太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ綿布ニ對シテハ價格ノ十分ノ一ノ重稅ヲ課セラルモ綿布ハ啻ニ中流以下ニ於ケル生活上ノ必需品タルノミナラス綿帶及綿撤糸等ノ如キ醫療上缺クヘカラサル材料タルモノニシテ綿布ノ機業ハ概シテ農家ノ副業ニ係ルヲ普通トシ縱令之ヲ專業トスルモ薄貪小規模ノ機業者ハ其ノ苦痛名狀スヘカラス且敏活迅速ヲ要スル商取引品ナルニ搬出ニ際シ稅務吏員出張シ検査相違等ノ爲時日ヲ遲延シ不測ノ損失ヲ蒙スコト往々アリ加フルニ機業者ノ帳簿不備ノ爲不知不測犯則行爲ト認メラル如キコトヲ生ス依テ織物消費稅ノ内綿布ニ限り課稅ヲ免除セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十八 特別報告第二百五號

第二百二十三號

千曲川治水工事國費施行ノ請願 信濃國更級郡小島田村三百六十四番地平民安川保次郎外六十六名呈出(紹介議員風間禮助君外五名)

右請願ノ要旨ハ信濃川ノ上流千曲川沿岸ノ地籍ハ年々水害ヲ被ムルコト甚大シテ農作物ノ損害ハ勿論耕地ノ荒廢家屋ノ流出人畜ノ死傷等實ニ悲惨ヲ極ム今ヤ下流信濃川ノ排水工事漸ク進捗シテ近ク其ノ完成ヲ見ムト依テ此ノ際千曲川流域ニ對シ國費ヲ以テ測量設計ニ著手シ速カニ改良工事を施行セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第八十九 特別報告第二百六號

第二百四號

輪島區裁判所柳田村出張所設置ノ請願 石川縣鳳至郡柳田村字長尾ト部七十番甲地平民藤谷弘一外九名呈出(紹介議員米田穰君)

右請願ノ要旨ハ石川縣鳳至郡柳田村ハ三箇村ヲ合併シタル寒村ナルモ人口ノ割合ニ面積廣ク且道路險惡ニシテ素ヨリ四通八達ノ利ヲ有セ加フルニ村内ニハ銀行質屋ノ如キ貸借ニ資スル機關ナク唯一ノ金融機關タルヘキ登記所ノ位置町野村字栗藏ニ偏在スルカ故ニ一日ニ往復シテ事件ヲ處辨スルコト能ハス甚シキ不便アリ依テ本村字柳田石井笹川ノ區域ニ輪島區裁判所柳田出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第九十一 特別報告第百七號

第二百三十一號

行事區裁判所安武出張所設置ノ請願 福岡縣築上郡下城井村長松下次

郎呈出(紹介議員藏内治郎作君)

右請願ノ要旨ハ福岡縣築上郡下城井村及上城井村ハ椎田出張所ノ所屬ナルモ
距離遠隔ニシテ其ノ不便甚シ依テ下城井村大字安武ニ登記所ヲ新設セラレタシト
謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ
議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第九十一 特別報告第百八號

第三百三十七號

未登記土地登記ノ請願 青森縣三戸郡三戸町大字二日町十六番戸士族

商小笠原庄助呈出(紹介議員廣澤辨一君)

右請願ノ要旨ハ政府ハ明治八年地租ヲ改正シ土地臺帳規則ヲ制定シ人民ノ所有
權ヲ保護セムコトヲ期シテ入記ノ際手數料ヲ徵收スルノミナラス更ニ登錄稅ヲ徵收ス
ルコトセリ然レトモ所有權ニ於テハ多ク登記ヲ申請ナク唯土地ノ賣却若ハ書入ノ
時ニ於テ不得止保存登記ヲ申請スルノミ土地モ土地臺帳ニ記入スレハ保存登記ノ
必要ナク加フルニ未登記土地ノ相續ニハ必ス相續登記ヲナスノ必要アリ又未登記
土地ト雖怠納處分或ハ裁判處分トナルトキハ登記簿ニ記載スルヲ以テ土地ノ權利ハ
明瞭トナリ此ノ上更ニ保存登記ヲナスノ必要ナシ依テ保存登記規定ノ廢止及稅務
署備付ノ土地臺帳ヲ基礎トシ登錄稅ヲ徵集セス登記所ヲシテ未登記所土地ノ登
記ヲナサシメラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘ
キモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第九十二 特別報告第百九號

第二百四十一號

網走區裁判所上湧別出張所設置ノ請願 北海道北見國紋別郡上湧別村

平民公吏兼重浦次郎外七十二名呈出(紹介議員木下成太郎君)

右請願ノ要旨ハ北見國紋別郡上湧別村ハ明治三十年以來長足ノ進歩ヲナシ諸
種ノ殖産工業勃興シ戸數一千六百餘ニ上リ所轄登記所ノ取扱件數ノ半數以上
ヲ占ムニ至リ然ルニ登記所ニ遠ク甚シキハ二十六里餘ノ道程ニ在リテ其ノ不便
渺カラス依テ速ニ本村内ニ登記所ノ設置アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨
ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊
及御送付候也

第九十三 特別報告第百十號

第二百四十三號

鷲島村ニ登記設置ノ請願 長崎縣北松浦郡鷲島村長金内福市呈出(紹
介議員中倉万次郎君)

右請願ノ要旨ハ長崎縣北松浦郡鷲島村ハ孤島ニシテ現所轄ノ志佐登記所ニ至ル
ニハ海上波浪荒ク不便ヲ感スルコト妙カラス依テ同村ニ登記所ノ設置アリタシト謂
フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議
院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第九十四 特別報告第百十一號

第二百十七號

岩木山國有林ニ於ケル造林計畫廢止ノ請願 青森縣中津輕郡高杉村長藤

田重太郎外六名呈出(紹介議員伊藤祐一君外五名)

右請願ノ要旨ハ青森縣中津輕郡岩木山國有林ハ其ノ面積六千二百六十九町餘
ニシテ藩政時代ニアリテハ山下九十三箇村ニ該地ニ入會權ヲ有シ割當ラレタル一定
ノ區域ニ於テ無償ニテ根柴及秣ヲ採取シ來レリ而シテ明治八年地租改正ノ際官有
地ニ編入セラレタリト雖明治三十八年迄ハ關係村落ニ十一箇村ニ對シテ無償又ハ
低廉ニテ其ノ採取ヲ許可セラレタリ然ルニ明治三十九年以降年々拂下價格ヲ增加
シ昨四十五年ニ至リ俄然岩木山國有林施業案ヲ編成シ根柴及秣ノ拂下ヲ禁止セ
ラレタリ爲ニ高杉村外八箇村ニ於テハ耕耘ノ資料及燃料ノ供給全ク杜絕セラレ農
業ヲ營ム能ハサル悲慘ノ境遇ニ陥レリ依テ該造林計畫ヲ廢シ高杉村外八箇村ニ根
柴及秣拂下ノ方法ヲ繼續セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト
認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候
也

第九十五 特別報告第百十二號

第二百二十六號

發明保護實施ノ請願 東京市本郷區湯島天神町三丁目三番地平民出版

業内田稻作外六名呈出(紹介議員板東勘五郎君)

右請願ノ要旨ハ特許料實用新案登錄料ハ孰レモ最初三年分一時納付ノ規定ナル
モ此ノ時期ハ發明考案實施ノ初期ニシテ計營未整ハス爲ニ延滞ヲ來タシ權利ヲ消失
スルニ至ル又現行實用新案權有效年限モ短キニ過ク依テ(一)特許料竝實用新案
登錄料最初三年分一時納付ヲ毎年納トシ(二)實用新案權所有期間ヲ延長シ五
箇年宛兩回計十箇年トセラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認
メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第九十六 特別報告第百十三號

第二百四十七號

鯛魚人工孵化ノ請願 香川縣大川郡神前村百二十番地平民水產業運井

藤吉外百四十八名呈出(紹介議員二土忠造君外二名)

右請願ノ要旨ハ我國ニ於テ魚族繁殖保護ノ方法トシテ唯消極的ニ漁業制限禁
止ノ法令アレトモ之ノミニテハ到底實效ヲ舉クルニ足ラス宜シク歐米ノ實例ニ則リ最
價格高ク最重要ナル魚族ハ人工ニ依リ孵化セシムルノ制ヲ採ルヘキナリ依テ我國沿
海ノ魚族中最重要ナル鯛魚ニ對シ其ノ產卵ニ最適當ナル瀨戸内海ノ中央部香川
縣ニ模範の大規模ノ鯛魚人工孵化場ヲ國家的事業トシテ建設セラレタシト謂フニ
在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院
法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第九十七 特別報告第百十四號

第二百九十五號

高知須崎間鐵道急設ノ請願 高知縣高岡郡須崎町長細木良次外三十名

星出(紹介議員岡田榮君)

右請願ノ要旨ハ高知縣須崎町ハ高知市ノ西方十里ニ在リ南ニ縣下第一ノ要港ヲ

控へ海陸產物ノ集散地トシテ高知ニ次クノ要地タリ從テ兩地間ノ鐵道布設ハ當ニ兩地ノ開發ニ緊要ナルノミナラス土佐人多年ノ宿望チリ而シテ道路平坦ニシテ其ノ工事亦容易ナリ依テ速ニ兩地間ニ鐵道ヲ敷設セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第九十八 特別報告第百十五號

第二百六號 請願 北海道天鹽國天鹽郡鹽村五十番地平民商業松岡隆

三外二百名呈出(紹介議員東武君)

右請願ノ要旨ハ旭川ヨリ稚内ニ至ル北海道第一期線鐵道ハ旭川ヨリ音威子府迄竣功シ音威子府ハ實ニ既定線タル天鹽線ト其ノ比較線タル北見線トノ分歧點ニ當レリ而シテ政府ハ此等兩線ニ對シ何等具體的ノ調査ヲ遂ケス天鹽線ヲ廢シテ分水嶺ヲ隔テ國ヲ異ニスル北見線ヲ採用セリ茲ニ於テ十八年ノ久シキ間一種既得ノ權利トシテ唯此一條ノ鐵道ヲ頼ミ幾多ノ困苦缺乏ヲ忍ヒタル四千戸二萬ノ天鹽住民ハ失望落膽ノ餘リ離散シ去ラムトスルノ狀況ニ在リ依テ天鹽線ヲ採用セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第九十九 特別報告第百十六號

第二百十三號

上越鐵道速成ノ請願 新潟縣南魚沼郡廣瀬村大字田尻九番戸平民農酒

井文吉外二百七十名呈出(紹介議員目黒孝平君外一名)

右請願ノ要旨ハ前橋市ヨリ長岡ニ至ル上越鐵道ハ上越產業ノ開發ニ緊要缺クヘカラサルノミナラス軍事上ニモ亦最必要ナルモノナルコトハ夙ニ朝野ノ認ムル處ニシテ第二十七議會ニ於テ既ニ之レカ建議案ヲ可決シタリ依テ該鐵道ノ速成アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百 特別報告第百十七號

第二百二十八號

上越鐵道速成ノ請願 新潟縣南魚沼郡鹽澤町大字鹽澤百九十九番戸平

民農井口隆外三百四十二名呈出(紹介議員目黒孝平君)

右請願ノ要旨ハ高崎ヨリ長岡ニ至ル上越鐵道ハ帝都ニ至ルノ距離ヲ短縮シ物產ノ勃興ヲ喚起シ商工業ノ發達ヲ促進スルノミナラス岩越羽越中央北陸線等ノ關係及確水ノ副線タル效力ヲ有シ又軍事上必須缺クヘカラサルモノタルコトハ多言ヲ要セス依テ速ニ該鐵道ノ敷設アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ衆議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百一 特別報告第百十八號

第二百三十三號

都城、志布志、飫肥間鐵道敷設ノ請願 鹿兒島縣薩摩郡東志布志村長

重信彦太郎外十名呈出(紹介議員肥後靜雄君外一名)

右請願ノ要旨ハ鹿兒島縣薩摩郡宮崎縣北諸縣郡及南那珂郡ハ旅客ノ來往漸ク

第一百一 特別報告第百十九號

第二百四十號

鐵道踏切撤去ノ請願 北海道函館區船場町五番地平民商業近藤孫三郎

右請願ノ要旨ハ函館區海岸町ノ公道ヲ横断スル踏切撤去ノコトハ曩ニ北海道鐵道株式會社ト區トノ間ニ覺書ヲ以テ定メラレ政府ハ右鐵道ノ買收ト共ニ其ノ意思ヲ繼受シタリト解スヘキモノナリ該踏切ノ設備アル道路ハ最樞要ナル箇所ニシテ交通頻繁ヲ極ム然ルニ其ノ都度交通ヲ遮斷セラルカ故ニ其ノ不便ヲ感スルコト切ナリ依テ該踏切線ヲ撤去シ海岸線ヲ新設シ之ニ由テ鐵道ヲ聯通セシメラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百一 特別報告第百二十號

第二百四十九號

旭川野上間鐵道敷設ノ請願 北海道上川郡旭川町一條通十二丁目左一

號平民釀造業井内歡二外百五十二名呈出(紹介議員東武君)

右請願ノ要旨ハ北海道ニ於ケル拓地殖民ノ事業ハ逐年進歩セシモ北見一國ノ如キハ未充分發展ノ運ニ至ラス現在敷設ノ鐵道ニシテ十勝池田ニ分岐シ北見網走ニ通スルモノハ既ニ功ヲ終リタレトモ此ノ一線ノミニテハ充分ノ開發ヲ望ムヘカラス依テ速ニ石狩國旭川町ヨリ北見國紋別郡野上ニ至ル鐵道ト石狩國上川郡愛別村ヨリ十勝國河東郡音更村ヲ經テ帶廣ニ通スル鐵道ヲ敷設セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百四 特別報告第百二十一號

第二百八十九號

今泉村郵便局設置ノ請願 鳥取縣東伯郡旭村大字久原村八番屋敷平民

公東谷本敏藏外二十名呈出(紹介議員西谷金藏君)

右請願ノ要旨ハ鳥取縣東伯郡旭村ハ人口三千四百餘郡内有數ノ大村タリ然ルニ郵便局ノ設置ナク一部ハ一大山脈ヲ隔ツル三朝郵便局ニ屬シ他ノ一部ハ穴鴨郵便局ニ屬ス而シテ右二局ノ所在地ハ特殊ノ用件アルニアラサレハ交通セサル場所ナルヲ以テ人民ハ寧ロ距離遠キ倉吉町ニ赴キテ用ヲ便スルノ狀況ニ在リ且ツ一村ニシテ二郵便局ニ分属スルカ爲村内受發ノ郵便物モ四日ノ日子ヲ費スカ如キコトアリ又郵便物ノ宛名ニ大字名ヲ記セサルモノアランカ然ラサルモ郵便局ニ於テ其ノ區分ヲ誤リ易キトキハ管轄達トシテ甲乙郵便局間ヲ轉タルカ如キコト勘カラス其ノ不便甚シ依テ

院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百五 特別報告第二百一十二號

水沼村郵便局設置ノ請願 福島縣大沼郡沼澤村大字水沼九百八十番地

平民戸主物品販賣業青柳源太郎呈出(紹介議員鈴木寅彦君)

右請願ノ要旨ハ福島縣大沼郡沼澤村大字水沼ハ南會津郡ヲ經テ上州地方ニ通スル縣道沿田街道三沿フ部落ニシテ四隣十數ノ村落ヲ以テ圍繞セラル重要ノ部落ナルモ通信機關ノ設備ナキ爲其ノ不便勘カラズ殊ニ今年中岩越線全通ト共ニ野澤驛開始セフル時ハ同村ヨリ西方局ヲ經テ水沼ニ至ル郵便線路ハ必要缺クカラサルモノナリ依テ速ニ郵便局ヲ設置セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百六 特別報告第二百一十三號

第一百五號 特別報告第二百一十四號

杵東郵便局電信開始ノ請願

島根縣那賀郡杵東村長栗栖太三郎呈出

(紹介議員小川藏次郎君)

右請願ノ要旨ハ島根縣杵東郵便局ニ於テハ未電信取扱ノ開始ナク爲ニ附近諸村ノ人民ハ近キハ二里遠キハ七里ヲ隔ツルニ隅局又ハ今市局ニ赴キテ用ヲ便セサルヘカラズ其ノ不便甚シ依テ速ニ電信事務ヲ開始セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百七 特別報告第二百一十五號

村上村郵便局設置ノ請願

群馬縣群馬郡 小野上村大字村上村四十七番

地平民飯塚房造外六名呈出(紹介議員根岸晴太郎君外一名)

右請願ノ要旨ハ群馬縣群馬郡小野上村ハ群馬縣群馬郡ヨリ長野縣ニ通スル街道ニ沿ヒ戸數四百戸人口二千六百人ヲ有ス村落ナル玉音妻川ノ對岸箱島郵便局ノ管轄ニ屬シ渡船ノ便ニヨリテ集配ヲ爲スカ故ニ兩季ニ際シテハ渡船ノ不通敷日ニ渡リ其ノ不便甚シク加フルニ滋川町ト中之條町トノ兩郵便物ノ交換六箱島局ニ於テ行ハレタルヲ改メ小野上村大字村上村三郵便物交換所ヲ設置シテ其ノ交換フ行ヒツアリ依テ本村ト滋川町内ノ大字横堀村ト中之條局管轄内ノ大字市城村トノ一區域ト爲シ小野上村大字村上村ニ郵便局ヲ設置セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百八 特別報告第二百一十五號

村君村郵便局設置ノ請願

埼玉縣北埼玉郡村君村大字下村君五十四番

地平民農田口與左衛門外十八名呈出(紹介議員齊藤珪次君)

右請願ノ要旨ハ埼玉縣北埼玉郡村君村ハ戸數五百餘及人口三千七百餘ヲ有シ

米穀織生絲織物等ノ輸出額四十萬圓餘ニ達シ郵便電信ノ事項益多キヲ加ブルニ拘ラス所轄郵便局タル大越局トノ距離遠隔ニシテ不便甚シ依テ本村ノ中央ナル村役場所在地ヘ郵便局ヲ設置セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百九 特別報告第二百一十六號

第一百二十九號

圓座村郵便局設置ノ請願 香川縣香川郡圓座村一百四十七番戸平農民

宇喜多幸太郎外二十二名呈出(紹介議員林毅陸君)

右請願ノ要旨ハ香川縣香川郡圓座村ハ縣道郡道ノ要衝ニ當リ人家連擔シテ一市街ヲ形成シ近時實業ノ發展ニ伴フテ他府縣人ノ往來頗ル多ク隨テ信書ノ往復爲替貯金ノ送受等著シク増加セリ然ルニニ二里餘ヲ距ヅル畑田郵便局ノ管轄ニ屬シ一日僅ニ二回ノ集配ヲ受クルニ過キサルカ故ニ其ノ不便甚シ依テ同村大字圓座ニ郵便局ヲ設置セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百十 特別報告第二百一十七號

第一百三十六號

西之濱無集配郵便局設置ノ請願 千葉縣安房郡豊津村沼八百十九番地

平民商富留宮代治郎外五十四名呈出(紹介議員福田又一君外一名)

右請願ノ要旨ハ千葉縣安房郡豊津村ハ年ヲ追フテ發達シ就中大字沼ハ商業益盛ニシテ旅客ノ往來繁ク豊津村中最樞要ノ地タリ殊ニ小字西ノ濱海岸ハ各地遠洋漁業ニ從事スル船舶ノ碇泊地ニシテ旅館ノ設ケ等備ハレリ然ルニ本村ニハ郵便局ノ設備ナク十八町餘ヲ隔ツル館山郵便局ニ赴キテ用ヲ辨セサルヘカラサルカ故ニ其ノ不便甚シ依テ速ニ西ノ濱ニ無集配ニ等郵便局ヲ設置セラレシクト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百十一 特別報告第二百一十八號

第一百七號

官有地拂下ノ請願 東京府荏原郡品川町會議長品川町長鳥山義祐 提

出(紹介議員漆昌巖君外一名)

右請願ノ要旨ハ品川町御殿山ハ勝景ノ地ニシテ山中ニ一池アリ清水ヲ湧出ス元ト

東海寺ノ境内ナリシカ維新後官有地ニ編入セラレ海軍省用地トシテ軍艦飲料水ノ供給ニ供セラレ品川町民全體亦之ニ飲料水ヲ仰ギクリ然ルニ裏ニ海軍省ニテハ之ヲ不用トシ所管ヲ内務省ニ移セリ故ニ若内務省ニ於テ拂下ヲナシ一私人ノ私有地ト爲サムカ樹木濫伐ノ結果水源涸渇シ品川町民全體ノ死活問題トナラムトス且品川町ハ目黒川ニ沿ヒ品川灣ニ臨ミ風水害潮害屢ナルヲ以テ該地ノ保存維持ハ災害防禦上最必要ナリ之ヲ以テ裏ニ内務省ニ向ツテ拂下ヲ申請セシモ大正元年十月十一日付ヲ以テ不認可トナリ同時ニ鐵道院所管ニ屬セシメラレタリ依テ更ニ土地ノ沿革住民ノ慣行ニ鑒ミ品川町ヘ拂下ケラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百十一 特別報告第百二十九號

第一百四十一號

軍人恩給法中改正並同法ニ基ク遺族扶助料下附ノ請願 德島縣美馬郡

東祖谷山村字大枝百七十三番地平民故陸軍歩兵曹長勳七等功七級細川長清家督相續人細川重守呈出(紹介議員大久保弁太郎君)

右請願ノ要旨ハ軍人恩給法ニ據レハ單身戸主軍人ノ遺族ハ扶助料ヲ受クル能ハサルノ規定ナルモ元來軍人ノ遺族ニ扶助料ヲ給スル目的ハ遺族ヲシテ飢餓ニ瀕セシメス且水ク死沒軍人ノ祭資ヲ絶タサルニ在リ而シテ此ノ扶助料ヲ給セラル者ハ正ニ死沒軍人一般ノ遺族タルヘキモノニシテ決シテ戸籍面ノ如何ヲ問フヘキニアラサルナリ若シ單身戸主軍人ノ遺族ニ此ノ扶助料ヲ給セストセムカ戰死者ノ祭祀ヲ絶チ家名ヲ斷絶スルニ至ラム是レ豈國家カ戰死軍人ヲ待ツノ道ナラムヤ畢意法ノ不備ナリト云フヘシ依テ金鷄勅章年金令並特別賜金賜與手續改正ニ准シ軍人恩給法第三十一條ニ「孤兒ナキトキハ家督相續人又ハ實家ノ實父母ニ給ス」ヲ追加セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百十三 特別報告第百三十號

第一百十九號

横濱港海陸施設其他ノ請願 横濱市元濱町一二丁目十五番地平民貿易商

大谷幾造外五十八名呈出(紹介議員若尾幾造君外三名)

右請願ノ要旨ハ第一、港灣ニ對シ全責任ヲ有スル主官衙ヲ定メ以テ全國港灣政務ヲ統一スルコト第一、横濱港浚渫工事ノ計畫ハ甚不完全ナリ故ニ(一)浚渫面積ヲ増加シ防波堤内ノ全部ニ及サレタキコト(二)第一區ハ一万噸以下ノ船舶ノ碇留所ニ充ツル爲全部之ヲ二十尺ニ浚渫セラレタキコト(三)第二區ハ一万噸以上ノ船舶ノ碇留所ニ充ツル爲全部之ヲ二十五尺ニ浚渫セラレタキコト第三、横濱稅關埋立地ノ設計ヲ改メ構内上屋倉庫内等へ輕便軌道ヲ敷設セラルコト第四、横濱港ニ於ケル海陸聯絡設備ヲ完全ニセラルコト第五、東北及關東ノ鐵道貨物賃金率ヲ山陽線竝ニ低減セラルコト第六、(イ)東部中部兩管理局ヲ併合シ一局トナシ(ロ)山ノ手鐵道線ニ現時ノ線路ノ外ニ貨物線ヲ增設シ以テ貨物列車ノ運轉ヲ圓滑ナラシムルコト第七、京神間ト齊シク東京横濱間ノ急行券ヲ全廢セラルコト第八、横濱市ト附近町村トノ聯絡ヲ完全ニスル爲豫テ鐵道院ニ於テ計畫中ナル現横濱停車場ヨリ市内ヲ通過シテ大船ニ至ル鐵道ヲ速ニ敷設セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百十四 特別報告第百二十一號

右請願ノ要旨ハ請願人若ハ其ノ先代ハ舊山口藩藩政時代明治二年中戰功ニ依リ賞典祿ヲ受ケ得タル賞典祿與金下付ノ請願 山口縣阿武郡蘿町

大字南片川千五百二十六番屋敷士族ニ上掌一呈出(紹介議員金子圭介君外一名)

右請願ノ要旨ハ請願人若ハ其ノ先代ハ舊山口藩藩政時代明治二年中戰功ニ依リ賞典祿ヲ受ケ得タル賞典祿與金下付ノ請願 山口縣阿武郡蘿町大字南片川千五百二十六番屋敷士族ニ上掌一呈出(紹介議員金子圭介君外一名)

是レカ沒收ノ處分ニ接スルコト亦ムヲ得ス時ナル哉恰モ明治二十二年勅令第十
二號ニ依リ該犯罪ハ大赦ノ恩命ニ浴スルコトヲ得タリ大赦ハ素ト法律上曾ア罪ヲ犯
ササリシト同一ニ取扱ハルモノナルヲ以テ其ノ沒收セラレタル賞典祿ハ當然復舊スヘ
キモノト信シテ疑ハサリキ然ルニ未回復ノ恩命ニ浴スルコトヲ得ス爲ニ大ニ窮状ニ在リ
依テ速ニ各自沒收セラレタル賞典祿高ニ基キ明治九年大政官第百八號布告第一
條ノ率ニ據リ金祿公債證書額ニ相當スル金額ヲ下付セラレタント謂フニ在リテ衆議院
ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條
ニ依リ別冊及御送付候也

第一百十五 特別報告第百三十二號

第二百六十一號

本坂峠開鑿ノ請願 愛知縣八名郡石卷村大字嵩山七十七番戸平民農後
藤喜作外九名呈出(紹介議員春田祐清君外一名)

右請願ノ要旨ハ靜岡縣濱松市ニ於テ東海道ヲ分岐シ愛知縣豐橋市ニ至リテ再東
海道ニ復スル姫街道ハ其ノ本線タル東海道ノ中途ニ今切ノ海路アリ却テ交通上本線
ノ如ク看做サルモ其ノ中途靜岡愛知兩縣界ニ本坂峠ノ嶮坂アリ車輛ノ通過困難
ヲ極メ交通ノ不便妙カラス軍事上亦看過スヘカラサルモノタリ依テ之ガ開鑿ノ爲大正
二年度ニ於テ適當ノ補助ヲ下付セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナ
リト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送
付候也

第一百六十一號

福岡區裁判所種市出張所設置ノ請願 嶺手縣九戸郡種市村長近藤明次
郎呈出(紹介議員阿部德ニ郎君)

右請願ノ要旨ハ嶺手縣九戸郡種市村ハ人口六千餘戸數八百餘ノ大村ニシテ漁
業組合九、信用組合二ヲ有シ八戸町方面トノ商業取引甚頻繁ニ且登記ニ關スル
事件益多キヲ加フ然ルニ管轄區裁判所タル大野出張所トノ距離ハ近キモ六里ニ瓦
リ道路崎惡ナルカ故ニ冬季積雪ノ候又ハ秋季霖雨ノ時ニ於テハ人馬ノ通行ヲ杜絕
シ其ノ困難名狀スヘカラス依テ種市村ニ福岡區裁判所種市出張所ヲ設置セラレタ
シト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ
依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百七十一號

湯澤村ニ登記所設置ノ請願 新潟縣南魚沼郡土禪村百四十三番戸平民
農南雲喜之七外二名呈出(紹介議員加藤勝彌君)

右請願ノ要旨ハ新潟縣魚沼郡ハ南北約十七里ニ亘る地方ナルモ區裁判所ハ唯六
日町ニ一箇アリニ國村湯澤村ヨリ距離ハ遠キモノ十二里ニシテ吹雪等ニ際シテハ
一事件ノ登記ニモ一二三泊ノ旅費ヲ費ササヘルカラス人民ノ不便甚シ依テ三國村三俣
村神立村湯澤村土禪村石打村ノ内大字關山大字關大字上野ノ四箇村三箇大
字ヲ一區域トシテ登記所ヲ湯澤村ニ設置セラレタント謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣
旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別
冊及御送付候也

第一百十八 特別報告第百三十五號

水口區裁判所石部出張所設置ノ請願 滋賀縣甲賀郡石部町長林甚吉
外二名呈出(紹介議員吉田虎之助君)

右請願ノ要旨ハ滋賀縣甲賀郡ハ一町二十三箇村ヨリ成り面積二十五方里ニシテ
郡ノ西端ニ位スル石部町ハ商業軒ヲ立ヘ諸官衙銀行等ノ設ケアリ而シテ本郡内
登記所ハ寺庄長野土山ノ三箇所ニ設ケラルニ過キサルカ故ニ石部町及二雲村岩
根村ノ西部ハ水口區裁判所ハ距離遠隔ニシテ登記事務ノ繁劇ヲ加フルト共ニ其
ノ不便ヲ盛ニスルコト甚シ依テ石部町ヘ區裁判所出張所ヲ設置セラレタシト謂フニ在
リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法
第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百十九 特別報告第百三十六號

上越鐵道速成ノ請願 新潟縣南魚沼郡土樽村百四十二番戸平民農南雲
喜之七外三十五名呈出(紹介議員加藤勝彌君)

第二百五十五號

上越鐵道速成ノ請願 新潟縣南魚沼郡上田村大字長崎四十七番戸平民
農高橋郷治郎外四百九名呈出(紹介議員加藤勝彌君外一名)

右請願ノ要旨ハ高崎ヨリ長岡ニ至ル上越鐵道ハ帝都ニ至ルノ距離ヲ短縮シ物產ノ
勃興ヲ喚起シ商工業ノ發達ヲ促進スルニナラス岩越初越中央北陸線等ノ關係及
碓氷ノ副線タル效力ヲ有シ又軍事上必須缺クヘカラサムモノタルコトハ多言ヲ要セス
依テ速ニ該鐵道ノ敷設アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ
之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百二十 特別報告第百三十七號

第二百五十六號

上越線並信越河東線速成ノ請願 新潟縣中魚沼郡川治村長木倉久太郎
外二十二名呈出(紹介議員加藤勝彌君)

右請願ノ要旨ハ群馬縣前橋ヨリ新潟縣長岡ニ至ル山間線ノ軍事上經濟上重要
線タルコトハ決シテ海岸線ノ下ニ下ラス上毛ノ過半ヲ掩有シ中越地方無盡藏ノ寶
庫ヲ開クニ緊要缺クヘカラサムモノナリ而シテ長野縣下ヨリ信濃川ニ沿テ中魚沼郡ニ
入り田澤村附近ニ於テ前記ノ山間線合スル信越河東線ハ兩々相俟テ其ノ效果ヲ
完璧ニスルモノニシテ南越北信一帶ノ利源ヲ開發シ生産事業ノ發展ニ資スルコト洵
ニ大ナリ依テ速ニ上越線並信越河東線ノ敷設アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ
趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ
別冊及御送付候也

第一百二十一 特別報告第百三十八號

第二百五十八號

陰陽連絡倉吉勝山間鐵道速成ノ請願 烏取縣東伯郡倉吉町長尾崎忠平
外四十七名呈出(紹介議員西谷金藏君)

右請願ノ要旨ハ山陰山陽中部地方ヲ連接スヘキ鐵道ヲ設ケキコトハ朝野多年ノ
宿題ニシテ上井倉吉間ノ鐵道ハ昨年敷設セラレ津山勝山間ノ鐵道モ將ニ工事ニ著
手セラレムトス是レ自然ノ要求トシテ陰陽鐵道聯絡ヲ促シ來レル明徵ニシテ亦倉吉
勝山鐵道ノ速成ヲ主張スル所以ナリ該線路ハ比較的距離近キニナラス之ヲ津山
倉吉間豫測線ニ比スレハ山路險峻ノ患少ク工事隨テ容易ニシテ更ニ之ヲ勝山ヨリ
米子ニ達スル既定線ニ比スレハ僅ニ其ノ線路ノ中央地點タル根南ニ達スル迄ノ工費
ヲ以テ此ノ全部ヲ支辨シ得ヘキヤ疑ハス工事ノ難易以テ知ルヘキナリ依テ倉吉勝山

(四九)
間鐵道ノ速成アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇ス
ヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百二十二 特別報告第百三十九號

第二百七十七號

北見根室線鐵道速成ノ請願 北海道斜里郡斜里村百八十五番地平民商
吉野由太郎外五十九名呈出(紹介議員木下成太郎君)

右請願ノ要旨ハ北見國網走町ヲ起點トシテ斜里郡各村ヲ經テ根室國標準ニ至リ
西別原野ヲ貫通シ鉄路國塘路ニ至ル鐵道ノ沿道ハ土地廣漠肥沃ニシテ海陸物產
ニ富ミ就中根室ノ如キハ肥沃ナル土地多ク尙開發スヘキ富源饒多ナリ本線開通セ
ハ良ク此等肥沃ノ地ヲ拓キ國家ノ富源涵養ニ資スルコト多大ナリ依テ速ニ該鐵道ノ
起工アリタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノ
ト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

第一百二十三 特別報告第百四十號

第二百五十九號

鳥飼村郵便局設置ノ件 大阪府三島郡鳥飼村大字鳥飼下 第四番屋敷平
民農中谷芳太郎外四名呈出(紹介議員植場平君)

右請願ノ要旨ハ本請願人等ノ地方ハ時運ノ發展ニ伴フテ商工ノ業著シク發達シ通
信ノ頻繁ナル前日ノ比ニ在ラス然ルニ明治二十七年鳥飼郵便局ノ廢止以來高櫻
茨木吹田ノ各局ニ分屬シ何レモ一里餘ノ遠キヲ隔ツルカ故ニ其ノ不便甚シ依テ大
阪府三島郡鳥飼村役場所在地ニ一局ヲ増設セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其
ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依
リ別冊及御送付候也

第一百二十四 特別報告第百四十一號

第二百六十四號

深芝村郵便局集配事務取扱ノ請願 沖城縣鹿島郡中島村大字賀平民石
津徹外七十二名呈出(紹介議員太田直次君)

右請願ノ要旨ハ茨城縣鹿島郡中島村ハ產業ノ發達著シクシテ之ヲ十年以前ニ比
較スレハ殆ント隔世ノ感アリ然ルニ通行機關タル郵便局ニ遠ク三里餘ヲ距ツル鹿島
郵便局ニ於テ一日僅ニ一回ノ集配ヲナスニ過キサルヲ以テ其ノ不便甚シ依テ當村ノ
無集配局タル深芝郵便局ニ於テ集配事務ヲ取扱ハレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其
ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依
リ別冊及御送付候也

第一百二十五 特別報告第百四十二號

第二百七十四號

王喜村郵便局設置ノ請願 山口縣厚狹郡王喜村長豐田滿藏呈出(紹介
議員久保通猷君)

右請願ノ要旨ハ山口縣厚狹郡王喜村ハ人口夥多生產豐富從テ信書ノ往復至テ
頻繁ナリ依テ本村三郵便局ヲ設置セラレタシト謂フニ在リテ衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當
ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送
付候也

○早速整爾君 是カラ又議事がゴザイマスカモ知レマセヌガ、私ハ機會ヲ失フト行ケマ
セヌカラチヨト議長ニ御尋ラシテ置キマスガ

○議長(大岡育造君) 此採擇ニ關スルコトデスカ、未ダ請願ノ採否ヲ決シマセヌ
○早速整爾君 ソレテ終リマシタラベ……

○議長(大岡青造君) 唯今委員長報告ノ中、日程ノ八十四ハ先刻特別報告ノ第一號ニ當ルトコロハ過刻同種ノ法律案ヲ可決シタノアリマス、即チ酒造税ニ關スルヨ除キマス、其他ハ委員長報告通り可決スルニ異議ハアリマセヌカ

○議長（大岡育造君） 請願ハ總チ委員長ノ報告通りニ可決致シマシタ（拍手起ル）

正案ハ洵ニ重大ナル問題トシテ、重キ責任ヲ以テ本院ニ於テ討議致シマシタル是等ノ案ニ付テ、貴族院ノ結果ハ如何様デアツカ、定メテ御報告ニ接シテ居ラル、ノデアラウト思ヒマスカラ御報告ヲ受ケタイトイ思ヒマス

〔「無論タ」ト呼フ者アリ〕

○議長（大岡育造君）政府ヨリ通牒ガアリマシタカラ傳達致シマス、内閣總理大臣ヨリ議長宛ヲ以テ、本月二十七日貴族院ニ於テ帝國議會閉會式執行期出サル

○議長（大岡育造君）諸君、第二十回帝國議會ノ會期ハ本日ヲ以テ終了トナリマス。

シタ 本期議會の事實一於テ大正維新ノ第一議會アリ、且試験中ノ議會アリ、ノ然ルニ政變ノタメ召集以來内閣更迭二回ニ及ビ、又開會中ニ停會ニ停會ヲ重ネ、

會議ヲ開キタル日數ハ僅二十八日三週キナインアリマス。今此間ノ成績ヲ舉クマヌレハ、山本内閣ヲシテ憲政ノ運用上重キラ政黨ニ置キ、輿論ヲ尊重スルノ必要ヲ公認セシメラ

(拍手起立) 陸海軍官制ノ憲政運用上支障ナキ能ハザルヲ宣明セシメ、文官任用令改正ヲ公約セシメ、更ニ西園寺内閣ノ調査ヲ基礎トシテ行政財政ノ整理ヲ行ヒ、其節

減金額モ三千七百万圓以上タルベキヲ公約セシムテ(拍手起立)豫算ヲ通過シ、各般ノ整理ハ大正二年度ヨリ其實行ニ着手セシメ、所得稅ニ於テ比貢六十万圓、營業稅

ニ於テ約四百三十餘万圓ノ減稅ヲ爲シ、且鹽價ニ於テモ引下グラ爲サシムルコトニナリ
マシタ、然ルニ賛成院ニ於テ議業税改正法律案ヲ議了スルニ至ラルハ頗ル遺憾トスル

トコロデゴサイマス（ヒヤク）ト呼フ者アリ拍手起ル又司法及行政裁判所並ニ會計監査院ニ於ケル行方ノ整理ニ必要ナル諸去肆參ニ協賛ヲ與ヘ其執行ヲ更ニシ

他朝鮮ヨリ移入スル米粉ノ税ヲ全廢シタルヲ始メ、殖産興業交通教育等ニ關スル諸事ヲ備了シマソニ、比田ノニテ大王所教ハ第一義會ヲ開講ニ修了シタレハ、即ち

政府議會和衷協贊ノ任務ヲ完ウシタルモノ存ジマス（拍手起立）茲ニ諸君ノ御勵精ノ
等告ツ樹、
冬ニ本誠ア太閤議會ノ公ニテクノニミ、
誠實ヲ完ル、

トヲ得マシタノハ、全ク諸君ノ雅重ト御同情トノ賜モノトシテ深ク感謝致シマストコロデ

（拍手起立）

本會期二於ケル議案總數及議事ノ結果

三十一件 一政府提出議案

可決シタルモノ
二二八件

一本院提出法律案
四十五件

内シタルモノハ可決否決二十二件四件

消滅シタルモノ
撤回シタルモノ
未決ノモノ
上奏案
建議案

「トロール」船取押留處分及禁漁區域制限ニ關スル質問（山本内閣總理大臣）
山本農商務大臣

大正二年三月二十六日

衆議院議長大岡育造殿

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

衆議院議員齊藤隆夫君提出陪審制度ニ關スル質問ニ對シ別紙司法大臣答辯書
差進候
（別紙）

衆議院議員齊藤隆夫君提出陪審制度ニ關スル質問ニ對シ別紙司法大臣答辯書
陪審制度ノ事タルヤ其關スル所頗る廣汎且つ重大ナルモノアリ今仍本法律取調委員會ニ於テ調查中ニ屬ス
右及答辯候也

大正二年三月二十六日

司法大臣松田正久

衆議院議長大岡育造殿

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

衆議院議員田川大吉郎君提出陸軍軍政ニ關スル質問ニ對シ別紙陸軍大臣答辯書
差進候
（別紙）

衆議院議員田川大吉郎君提出陸軍軍制ニ關スル質問ニ對スル答辯書
一日露戰役後動員計畫及編制事務ノ取扱方ニ關シ變更アリタルノミ從テ陸軍省及參謀本部ノ職務權限ニ於テハ從來ト何等異ル所ナシ

二 富津海堡ハ國防上必要ニシテ其目的ハ東京灣口ノ防備ヲ確實ナラシムルニ在リテ敵艦ノ東京灣内ニ浸入スルヲ防止スルノ效用ヲ有ス
要塞ノ建設ヲ統一的ニ實施スルハ國防上重要ナルコトニシテ且之ニ任スル者ハ專門ノ技術的知識ヲ經驗ヲ必要スト之ニ築城部本部ヲ設置スル所以ナリ要塞司令部ハ平時ニ於テ既設ノ局地要塞ノ防禦ヲ計畫シ戰時ニ之が防禦ノ首腦タルヘキモノナレハ築城部本部トハ全然其任務ヲ異ニス故ニ之カ兩立ハ當然必要ナリ

馬政局ハ主トシテ民間ニ於ケル馬匹ノ改良繁殖ニ關スル事ヲ掌り馬補充部ハ主トシテ軍馬ノ供給育成及購買ヲ掌ルニ在ルヲ以テ重複ノ機關ト認ムラ得ス
從來軍馬補充部ノ育成馬（約二百頭）ヲ將校ニ拂下タルハ本邦ニ於ケル民間ノ機關ナルニ依リ他ニ適當ナル監督方法ヲ得サル

馬政局ハ主トシテ民間ニ於ケル馬匹ノ改良繁殖ニ關スル事ヲ掌り馬補充部ハ主トシテ軍馬ノ供給育成及購買ヲ掌ルニ在ルヲ以テ重複ノ機關ト認ムラ得ス
從來軍馬補充部ノ育成馬（約二百頭）ヲ將校ニ拂下タルハ本邦ニ於ケル民間ノ機關ナルニ依リ他ニ適當ナル監督方法ヲ得サル

漸次面目ヲ改メツアルヲ以テ來年度ヨリハ概ネ之ヲ半減スル豫定ナリ又士官候補生制度ハ普通教育ノ現狀並軍事ノ進歩及要求ニ適應シタル良好ノ制度ト認ム
朝鮮各部隊ハ裝備上ノ必要ニ依リ今尙派遣主義ヲ採リ一時出張ノ委勢ニ在ルシムルヲ以テ赴任者ニモ移轉料ヲ給セシム宅料ヲ支給シアリ

六五 六五
士官候補生制度ハ普通教育ノ現狀並軍事ノ進歩及要求ニ適應シタル良好ノ制度ト認ム
朝鮮各部隊ハ裝備上ノ必要ニ依リ今尙派遣主義ヲ採リ一時出張ノ委勢ニ在ルシムルヲ以テ赴任者ニモ移轉料ヲ給セシム宅料ヲ支給シアリ

八

又は等特種地方ノ在勤者ニ食料ヲ支給スルハ陸軍カ年來行ヒツ、アル給與方式ニシテ増俸ノ一部ヲ食料トシテ支給スル意味ニ過キス（増俸ト食料トヲ合計スルモ尙同地在勤官吏ノ増俸ニ比シ少額ナリ）
右朝鮮ノ給與ハ過渡ノ時代ニ屬シ逐次改良途ニアルヲ以テ相當改正スルコ

二研究中ナリ

九

内地賄料ハ全國ヲ五等ニ分チ一人一日八錢四厘乃至拾壹錢七厘ニシテ朝鮮ハ全土一樣ニ一人一日十八錢ナリ元來朝鮮ハ治安維持ノ必要上僻遠ノ地ニ小部隊ヲ多數分散配置セルヲ以テ食料品ノ高價ナル地方多キト氣候風土ヲ異ニシ生活狀態モ亦一樣ニ律シ難キモノアル等ノ爲在鮮兵總員ヲ平均シ一人一日拾八錢ヲ超ハサル範圍ニ於テ各地ノ狀態特ニ物價ノ高低ニ應シ適切ナル定額ヲ地方別ニ定メシムルコトトシ之定メタリ

朝鮮及臺灣ニ於ケル壯丁ノ召募ハ政府ノ希望スル所ナレトモ未タ之ヲ實行スル時期ニ達セサルモノト認ム

十

特別積立金ハ日露戰役後被服ノ復舊ニ際シ經費節約ノ目的ヲ以テ出來得ル限リ舊式ノ現在品ヲ平時用ニ利用シ其復舊ニ要スル金額ハ一時委任總理中ニ積立ヲ置キタルモノニシテ既ニ概不當初ノ目的ヲ達シ目下其ノ結果手續中ナリ右及答辯候也

大正二年三月二十六日

陸軍大臣男爵木越安綱

衆議院議長大岡育造殿

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

衆議院議員森茂生君提出勸業債券ニ關スル質問ニ對シ別紙大藏大臣答辯書差進候
（別紙）

一 日本勸業銀行ノ貸付資金ハ勸業債券ノ發行ニ待タルヘカラス而シテ勸業債券ノ發行ハ一般金融上及法律上自ラ制限アルヲ免レス日本勸業銀行ハ此ノ制限ノ下ニ於テ從來相當ノ成績ヲ收メツアルモノト認ム

二 勸業債券ニ多額ナル割増金ヲ附スルハ一般射幸心ヲ挑發スルノ處アルノミナラス延ニ貸付利率ニ影響スル所尠ナカラス現行ノ程度ヲ以テ相當ナリト認ム
勸業債券ノ發行ハ内外金融市場ノ狀況ニ應シ宜キヲ制セサルヘカラサルモ政府カ之ニ對シテ保證ヲ與フヘキヤ否又ハ日本銀行ノ擔保品中ニ加フヘキヤ否ハ慎重ノ考慮ヲ要スルモノト認ム

右及答辯候也

大正二年三月二十六日

大藏大臣男爵高橋是清

衆議院議長大岡育造殿

衆議院議員加賀卯之吉君提出米穀株式取引所ノ仲買人取締ニ關スル質問ニ對シ別紙内務司法農商務二大臣答辯書差進候
（別紙）

大藏府外敷府縣ニ於ケル米穀株式取引所ノ仲買人取締ニ關スル當局ノ措置ハ法

律違反ノ行爲アリト認メカ檢舉ヲ爲シタルモノナリ而シテ今後ト雖政府ハ慎重ナル監察ノ下ニ相當ノ取締ヲ爲スヘキコトヲ期ス
右及答辯候也

大正二年三月二十六日

内務大臣原敬

司法大臣松田正久

農商務大臣山本達雄

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

衆議院議長大岡育造殿

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

衆議院議員小西和君外一名提出米麥實收報告ニ關スル質問ニ對シ別紙農商務大臣答辯書差進候

(別紙)

衆議院議員小西和君外一名提出米麥實收報告ニ關スル質問ニ對スル答辯書

衆議院議員小西和君外一名提出米麥實收報告ニ關スル質問ニ對シ別紙農商務大臣答辯書差進候

(別紙)

衆議院議員小西和君外一名提出米麥實收報告ニ關スル質問ニ對スル答辯書

一例年政府カ調査發表スル米麥實收報告ハ農商務統計報告規程第四條及第五條ノ方法ニ依リ様式ヲ示シ府縣之ヲ調査ス

一現時ノ報告ハ極メテ精確ナルモノナリト謂フコトヲ得サルモ甚シキ誤ナキモノト認メ居レリ

一政府ハ米麥收穫統計ノ經濟上ニ及ホス影響ヲ慮リ現時ヨリ一層ノ精確ヲ期セムト欲シ現ニ之ヲ改善ノ方法ニ付調査中ニ屬ス

右及答辯候也

大正二年三月二十六日

農商務大臣山本達雄

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

衆議院議長大岡育造殿

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

衆議院議員澤來太郎君提出國防ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候

(別紙)

衆議院議員澤來太郎君提出國防ニ關スル質問ニ對スル答辯書

一現當局亦同意思ナリ國防ノ本義ハ維新以來帝國ノ採リツクアル大方針ニ依リ

自備ノ趣旨ニ基キ國利國權ヲ擁護シ國是ヲ貫徹スルニ在リ

現當局亦同意思ナリ國防計畫ヲ方計ハ軍事ノ機密ニ關スルコト說明ヲ俟タス

現當局亦同意思ナリ陸海軍ノ勢力整備ハ國防計畫ヲ定ム所ナリ

現當局亦同意思ナリ陸海軍ニ先後主從ノ別ナシ

現當局亦同意思ナリ陸海軍現在ノ施設ハ國力トノ調節ヲ缺カサルモノト認ム

軍事ノ機密ニ屬スルヲ以テ開示スルコトヲ得ス

陸海兩軍相俟テ國防計畫ヲ遂行スルヲ目的トス

希望スト雖他ノ方面ニ對シテモ調査ヲ怠ラス利益アリト認ム限リ移住ノ便ヲ

圖ルノ方針ナリ

明治四十二年七月四日ノ日露協約ハ當時已ニ公表シタル其ノ協約ニ質問ノ如キ事項ヲ定ムコトナシ

十

十一 第五ノ質問ニ對シ答辯シタルカ如シ
十二 軍事機密ニ屬セサル限り誠意ヲ以テ勉メテ詳細ニ説明スヘシ
十三 第五ノ質問ニ對シ答辯シタルカ如シ
十四 政府ハ國防計畫ト財政計畫ト相順應スルヲ力ム
十五 國務大臣ノ答辯ハ固ヨリ政府ノ意見ヲ發表セルモノナリト雖國防大計ノ内
容ハ茲ニ明言スルノ限りニ在ラス
十六 務大臣ノ答辯ハ固ヨリ政府ノ意見ヲ發表セルモノナリト雖國防大計ノ内
容ハ茲ニ明言スルノ限りニ在ラス
十七 軍備ノ擴張及補充ハ政府之ヲ決シ帝國議會ノ協賛ヲ得テ之ヲ實行スヘキモ
ノナリ陸海軍相互間ニ於ケル同意不同意ノ問題ニ非ス
十八 答辯ノ限ニ在ラス
十九 二十二 大正二年年度以降ノ財政計畫ハ茲ニ言明スル能ハス
二十 二十一 然リ
二十二 大正二年年度以降ノ財政計畫ハ茲ニ言明スル能ハス
二十三 右及答辯候也

大正二年三月二十六日

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

外務大臣男爵牧野伸顯

陸軍大臣男爵木越安綱

海軍大臣男爵齊藤實

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

衆議院議員村松恵一郎君提出內閣大臣ノ責任ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候

(別紙)

衆議院議員村松恵一郎君提出內閣大臣ノ責任ニ關スル質問ニ對スル答辯書

内閣總理大臣伯爵山本權兵衛

農商務大臣山本達雄